

Product code	Description

PSM-102	GB/T 23211 - Pesticides in Milk RM Kit

Components:

TFP-01-A	GB/T 23211 Standard no. 1 (1X1 mL)
TFP-02-1	GB/T 23211 Standard no. 2 (1X1 mL)
TFP-03-1	GB/T 23211 Standard no. 3 (1X1 mL)
TFP-04-1	GB/T 23211 Standard no. 4 (1X1 mL)
TFP-05-1	GB/T 23211 Standard no. 5 (1X1 mL)
TFP-06-1	GB/T 23211 Standard no. 6 (1X1 mL)
TFP-07-1	GB/T 23211 Standard no. 7 (1X1 mL)
TFP-08-1	GB/T 23211 Standard no. 8 (1X1 mL)
TFP-09-1	GB/T 23211 Standard no. 9 (1X1 mL)
TFP-10-1	GB/T 23211 Standard no. 10 (1 x 1 mL)
TFP-11-1	GB/T 23211 Standard no. 11 (1 x 1 mL)
TFP-12-1	GB/T 23211 Standard no. 12 (1 x 1 mL)
TFP-13-1	GB/T 23211 Standard no. 13 (1 x 1 mL)
TFP-14-1	GB/T 23211 Standard no. 14 (1X1 mL)
TFP-15-1	GB/T 23211 Standard no. 15 (1X1 mL)
TFP-16-1	GB/T 23211 Standard no. 16 (1X1 mL)
TFP-17-1	GB/T 23211 Standard no. 17 (1X1 mL)
TFP-18-1	GB/T 23211 Standard no. 18 (1X1 mL)
TFP-19-1	GB/T 23211 Standard no. 19 (1X1 mL)
TFP-20-1	GB/T 23211 Standard no. 20 (1 x 1 mL)
TFP-21-1	GB/T 23211 Standard no. 21 (1 x 1 mL)
TFP-22-1	GB/T 23211 Standard no. 22 (1 x 1 mL)
TFP-23-1	GB/T 23211 Standard no. 23 (1 x 1 mL)
TFP-24-1	GB/T 23211 Standard no. 24 (1X1 mL)
TFP-25-1	GB/T 23211 Standard no. 25 (1X1 mL)
TFP-26-1	GB/T 23211 Standard no. 26 (1X1 mL)
TFP-27-1	GB/T 23211 Standard no. 27 (1X1 mL)
TFP-28-1	GB/T 23211 Standard no. 28 (1X1 mL)
TFP-29-1	GB/T 23211 Standard no. 29 (1X1 mL)
TFP-30-1	GB/T 23211 Standard no. 30 (1 x 1 mL)
TFP-31-1	GB/T 23211 Standard no. 31 (1X1 mL)
TFP-32-1	GB/T 23211 Standard no. 32 (1X1 mL)
TFP-33-1	GB/T 23211 Standard no. 33 (1X1 mL)
TFP-34-1	GB/T 23211 Standard no. 34 (1X1 mL)
TFP-35-1	GB/T 23211 Standard no. 35 (1X1 mL)
TFP-36-1	GB/T 23211 Standard no. 36 (1X1 mL)
TFP-37-1	GB/T 23211 Standard no. 37 (1X1 mL)
TFP-38-1	GB/T 23211 Standard no. 38 (1X1 mL)
PST-1925	Clethodim

PST-2380	Heptenophos

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 1 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-01-A
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分2

H401 水生生物に毒性

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 1 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示


GHS02 GHS07 GHS08 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P391 漏出物を回収すること。
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 1 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8476%
121-75-5	ジチオリン酸O, O - ジメチル - S - 1, 2 - ビス(エトキシカルボニル)エチル 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくならない場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO2, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を着用

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 1 (1X1 mL)

(3ページの続き)

環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける

他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ

火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく

混融危険性を含めた安全貯蔵条件**保管**

保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する

同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

許容濃度等**作業場において限界値の監視を要する成分:**

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

設備対策

技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

保護具**一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
防護服は別に保管する
眼に入らないように
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 1 (1X1 mL)

(4ページの続き)

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

pH

決まっていない。

粘性:

動粘性率

決まっていない。

力学的 約 20 °C:

0.39 mPas

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 1 (1X1 mL)

(5ページの続き)

・溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)	
・水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
・n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)	決まっていない.
・蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・密度及び / 又は相対密度	
・密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
・相対的密度	決まっていない.
・蒸気密度	決まっていない.
・その他のデータ	
・外観	
・形:	液状
・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・発火温度:	525 °C
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・溶剤含有量:	
・有機溶剤:	0.0 %
・固形物含有量:	0.0 %
・状態の変化	
・気化速度	決まっていない.

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,003 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 3,587 mg/L (mouse)

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 1 (1X1 mL)

(6ページの続き)

121-75-5 ジチオリン酸O, O - ジメチル - S - 1, 2 - ビス (エトキシカルボニル) エチル

口	LD50	1,000 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	8,790 mg/kg (rabbit)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
水生生物にとり毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物),当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号	
・ADR, IMDG, IATA	UN1648
・品名 (国連輸送名)	
・ADR	1648 ACETONITRILE, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 1 (1X1 mL)

(7ページの続き)

・IMDG
・IATA

ACETONITRILE, MARINE POLLUTANT
ACETONITRILE

・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

・ADR, IMDG


・分類
・危険物ラベル

3 可燃性液体成分
3

・IATA


・Class
・Label

3 可燃性液体成分
3

・容器等級

・ADR, IMDG, IATA

II

・環境危険:

・海洋汚染物質

・特別マーキング (ADR):

このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: ジチオリン酸O,O - ジメチル - S - 1,2 -
ビス (エトキシカルボニル) エチル
シンボル (魚やツリー)
シンボル (魚やツリー)

・ユーザー用特別予防措置

・ケムラー符号:

・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:

・Stowage Category

・Stowage Code

警告: 可燃性液体成分

33

F-E,S-D

B

SW2 Clear of living quarters.

・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら
積み輸送される液体物質

情報なし

・輸送/その他の説明:

・ADR

・Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

・IMDG

・Limited quantities (LQ)

・Excepted quantities (EQ)

1L

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 1 (1X1 mL)

(8ページの続き)

・UN "模範規制":

UN 1648 ACETONITRILE, 3, II,
ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8476%
79-06-1	アクリルアミド	0.0127%
107-49-3	テトラエチルピロホスファート	0.0127%
115-90-2	チオリン酸O, O - ジエチル - O - [4 - (メチルスルフィニル) フェニル]	0.0127%
121-75-5	ジチオリン酸O, O - ジメチル - S - 1, 2 - ビス (エトキシカルボニル) エチル	0.0127%
3766-60-7	ブツロン	0.0127%
5221-53-4	ジメチリモール	0.0127%
24579-73-5	プロパモカルブ	0.0127%
32809-16-8	プロシミドン	0.0127%
35400-43-2	ジチオリン酸O - エチル - O - (4 - メチルチオフェニル) - S - n - プロピル	0.0127%
80060-09-9	1 - tert - ブチル - 3 - (2, 6 - ジイソプロピル - 4 - フェノキシフェニル) チオ尿素	0.0127%
87130-20-9	ジエトフェンカルブ	0.0127%
149979-41-9	テブラロキシジム	0.0127%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
79-06-1	アクリルアミド	2-1014
107-49-3	テトラエチルピロホスファート	
115-90-2	チオリン酸O, O - ジエチル - O - [4 - (メチルスルフィニル) フェニル]	
121-75-5	ジチオリン酸O, O - ジメチル - S - 1, 2 - ビス (エトキシカルボニル) エチル	2-1963
3766-60-7	ブツロン	
5221-53-4	ジメチリモール	
32809-16-8	プロシミドン	
35400-43-2	ジチオリン酸O - エチル - O - (4 - メチルチオフェニル) - S - n - プロピル	
80060-09-9	1 - tert - ブチル - 3 - (2, 6 - ジイソプロピル - 4 - フェノキシフェニル) チオ尿素	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
79-06-1	アクリルアミド	旧第二
121-75-5	ジチオリン酸O, O - ジメチル - S - 1, 2 - ビス (エトキシカルボニル) エチル	旧第三

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 1 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・優先評価化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	
79-06-1	アクリルアミド	
・白物質		
非該当		
・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)		
75-05-8	アセトニトリル	
79-06-1	アクリルアミド	
121-75-5	ジチオリン酸O , O - ジメチル - S - 1 , 2 - ビス (エトキシカルボニル) エチル	
・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)		
非該当		
・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	13 99.8476%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:劇物		
75-05-8	アセトニトリル	99.8476%
79-06-1	アクリルアミド	0.0127%
115-90-2	チオリン酸O , O - ジエチル - O - [4 - (メチルスルフィニル) フェニル]	0.0127%
35400-43-2	ジチオリン酸O - エチル - O - (4 - メチルチオフェニル) - S - n - プロピル	0.0127%
80060-09-9	1 - t e r t - ブチル - 3 - (2 , 6 - ジイソプロピル - 4 - フェノキシフェニル) チオ尿素	0.0127%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
75-05-8	アセトニトリル	
・毒物及び劇物取締法:毒物		
107-49-3	テトラエチルピロホスファート	0.0127%
115-90-2	チオリン酸O , O - ジエチル - O - [4 - (メチルスルフィニル) フェニル]	0.0127%
・毒物及び劇物取締法:特定毒物		
107-49-3	テトラエチルピロホスファート	0.0127%
・労働安全衛生法		
・危険物		
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 1 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・特定化学物質等
・第一類物質

非該当

・第二類物質

79-06-1 アクリルアミド

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-05-8 アセトニトリル

15

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)
・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

79-06-1 アクリルアミド

・海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

121-75-5 ジチオリン酸O , O - ジメチル - S - 1 , 2 - ビス (エトキシカルボニル) エチル

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・水質汚濁防止法
・有害物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

JP

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 1 (1X1 mL)

(11ページの続き)

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 2

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 2

* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 2 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-02-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS02



GHS07



GHS08

- ・注意喚起語 危険

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 2 (1X1 mL)

(2ページの続き)

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗淨

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を着用

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

・環境に対する注意事項 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う

エアゾールの発生を防ぐ

・火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

(4ページに続く)

安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 2 (1X1 mL)

(3ページの続き)

呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件**・保管****・保管スペースおよび容器に関する要求事項:** 涼しい場所に保管する**・同じ場所に保管する際の注意事項:** 必要ない**・保管条件に関するその他の注意事項:**

容器は密閉した状態に保つ

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

* 8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等**・作業場において限界値の監視を要する成分:**

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている**・設備対策****・技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照**・保護具****・一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

・手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 2 (1X1 mL)

(4ページの続き)

眼の保護:


密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

・基本的な物理及び化学特性に関する情報

・一般指示事項

・物理状態

液状

・色

無色

・臭い

芳香のある

・嗅覚閾値

決まっていない。

・融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)

-46 °C

・沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

・可燃性

情報なし

・爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

・下限:

4.4 Vol %

・上限:

16 Vol %

・引火点

2 °C

・自然発火点

プロダクトは自然発火しない

・分解温度

決まっていない。

・pH

決まっていない。

・粘性:

・動粘性率

決まっていない。

・力学的 約 20 °C:

0.39 mPas

・溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)

・水:

混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

・n-オクタノール / 水分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない。

・蒸気圧 約 20 °C

0 hPa

・密度及び / 又は相対密度

・密度 約 20 °C:

0.786 g/cm³

・相対的密度

決まっていない。

・蒸気密度

決まっていない。

・その他のデータ

・外観

・形:

液状

・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項

・発火温度:

525 °C

・爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある

・溶剤含有量:

・固形物含有量:

0.0 %

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 2 (1X1 mL)

(5ページの続き)

- ・状態の変化
 - ・気化速度
- 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 3,587 mg/L (mouse)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
 - 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 2 (1X1 mL)

地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

(6ページの続き)

13 廃棄上の注意

- ・ 化学品 (残余廃棄物) ,当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・ 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ 洗浄されていないパッケージ:
- ・ 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・ 規定なし。デミニミスの免除。	-
・ 国連番号 ・ ADR, IMDG, IATA	UN1648
・ 品名 (国連輸送名) ・ ADR ・ IMDG, IATA	1648 ACETONITRILE ACETONITRILE
・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ ADR, IMDG, IATA	
	
・ 分類 ・ 危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3
・ 容器等級 ・ ADR, IMDG, IATA	II
・ 環境危険:	情報なし
・ ユーザー用特別予防措置 ・ ケムラー符号: ・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・ Stowage Category ・ Stowage Code	警告: 可燃性液体成分 33 F-E,S-D B SW2 Clear of living quarters.
・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・ 輸送/その他の説明:	
・ ADR ・ Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 2 (1X1 mL)

(7ページの続き)

- IMDG - Limited quantities (LQ) - Excepted quantities (EQ)	1L Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
UN 模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8222%
90-98-2	4, 4' - ジクロロベンゾフェノン	0.0127%
115-93-5	シチオアート	0.0127%
533-74-4	2 - チオキソ - 3, 5 - ジメチルテトラヒドロ - 2 H - 1, 3, 5 - チアジジン	0.0127%
2008-58-4	2,6-ジクロロベンズアミド	0.0127%
22781-23-3	2, 2 - ジメチル - 1, 3 - ベンゾジオキソール - 4 - イル - N - メチルカルバマート	0.0127%
23947-60-6	エチリモール	0.0127%
29091-05-2	ジニトラミン	0.0127%
33820-53-0	イソプロパリン	0.0127%
39184-27-5	チオファノックススルホキシド	0.0127%
50594-66-6	アシフルオルフェン	0.0127%
57052-04-7	イソメチオジン	0.0127%
66246-88-6	ペンコナゾール	0.0127%
96525-23-4	フルルタモン	0.0127%
110488-70-5	ジメトモルフ	0.0127%

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
 化審法

既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
90-98-2	4, 4' - ジクロロベンゾフェノン	4-128
115-93-5	シチオアート	
533-74-4	2 - チオキソ - 3, 5 - ジメチルテトラヒドロ - 2 H - 1, 3, 5 - チアジジン	5-1085
2008-58-4	2,6-ジクロロベンズアミド	
22781-23-3	2, 2 - ジメチル - 1, 3 - ベンゾジオキソール - 4 - イル - N - メチルカルバマート	
23947-60-6	エチリモール	
29091-05-2	ジニトラミン	
33820-53-0	イソプロパリン	
50594-66-6	アシフルオルフェン	
57052-04-7	イソメチオジン	

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 2 (1X1 mL)

(8ページの続き)

・特定化学物質		
非該当		
・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	旧第二
533-74-4	2 - チオキソ - 3 , 5 - ジメチルテトラヒドロ - 2 H - 1 , 3 , 5 - チアジアジン	旧第三
・優先評価化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	
・白物質		
非該当		
・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)		
75-05-8	アセトニトリル	
533-74-4	2 - チオキソ - 3 , 5 - ジメチルテトラヒドロ - 2 H - 1 , 3 , 5 - チアジアジン	
・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)		
非該当		
・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	13 99.8222%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:劇物		
75-05-8	アセトニトリル	99.8222%
533-74-4	2 - チオキソ - 3 , 5 - ジメチルテトラヒドロ - 2 H - 1 , 3 , 5 - チアジアジン	0.0127%
22781-23-3	2 , 2 - ジメチル - 1 , 3 - ベンゾジオキソール - 4 - イル - N - メチルカルバマート	0.0127%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
75-05-8	アセトニトリル	
・毒物及び劇物取締法:毒物		
22781-23-3	2 , 2 - ジメチル - 1 , 3 - ベンゾジオキソール - 4 - イル - N - メチルカルバマート	0.0127%
・毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・労働安全衛生法		
・危険物		
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 2 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等

・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-05-8 アセトニトリル

15

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・水質汚濁防止法

・有害物質

非該当

・指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 2 (1X1 mL)

(10ページの続き)

- ・ **消防法 - 類別:** 区分外
- ・ **化学物質の安全性評価:** 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

- ・ **データシート作成部門:** Document Control / Regulatory
- ・ **問い合わせ先:** pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com
- ・ **縮約と二文字語:**
 - ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
 - IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
 - IATA: International Air Transport Association
 - EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
 - ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
 - CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)
 - LC50: Lethal concentration, 50 percent
 - LD50: Lethal dose, 50 percent
 - PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
 - vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
 - PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法
 - 引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2
 - 急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3
 - 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A
 - 生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2
 - 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
 - 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2
- ・ *** 前の版からデータを変更**

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 3 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-03-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS02



GHS07



GHS08

- ・注意喚起語 危険

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 3 (1X1 mL)

(2ページの続き)

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗淨

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を着用

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

・環境に対する注意事項 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う

エアゾールの発生を防ぐ

・火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

(4ページに続く)

安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 3 (1X1 mL)

(3ページの続き)

呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件**・保管****・保管スペースおよび容器に関する要求事項:** 涼しい場所に保管する**・同じ場所に保管する際の注意事項:** 必要ない**・保管条件に関するその他の注意事項:**

容器は密閉した状態に保つ

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

* 8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等**・作業場において限界値の監視を要する成分:**

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている**・設備対策****・技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照**・保護具****・一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

・手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 3 (1X1 mL)

(4ページの続き)

眼の保護:


密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

・基本的な物理及び化学特性に関する情報

・一般指示事項

・物理状態

液状

・色

無色

・臭い

芳香のある

・嗅覚閾値

決まっていない。

・融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)

-46 °C

・沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

・可燃性

情報なし

・爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

・下限:

4.4 Vol %

・上限:

16 Vol %

・引火点

2 °C

・自然発火点

プロダクトは自然発火しない

・分解温度

決まっていない。

・pH

決まっていない。

・粘性:

・動粘性率

決まっていない。

・力学的 約 20 °C:

0.39 mPas

・溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)

・水:

混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

・n-オクタノール / 水分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない。

・蒸気圧 約 20 °C

0 hPa

・密度及び / 又は相対密度

・密度 約 20 °C:

0.786 g/cm³

・相対的密度

決まっていない。

・蒸気密度

決まっていない。

・その他のデータ

・外観

・形:

液状

・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な

指示事項

・発火温度:

525 °C

・爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある

・溶剤含有量:

・固形物含有量:

0.0 %

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 3 (1X1 mL)

(5ページの続き)

- ・状態の変化
 - ・気化速度
- 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 3,587 mg/L (mouse)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
 - 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 3 (1X1 mL)

地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

(6ページの続き)

13 廃棄上の注意

- ・ 化学品 (残余廃棄物) , 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報
- ・ 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ 洗浄されていないパッケージ:
- ・ 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・ 規定なし。デミニミスの免除。	-
・ 国連番号 ・ ADR, IMDG, IATA	UN1648
・ 品名 (国連輸送名) ・ ADR ・ IMDG, IATA	1648 ACETONITRILE ACETONITRILE
・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ ADR, IMDG, IATA	
	
・ 分類 ・ 危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3
・ 容器等級 ・ ADR, IMDG, IATA	II
・ 環境危険:	情報なし
・ ユーザー用特別予防措置 ・ ケムラー符号: ・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・ Stowage Category ・ Stowage Code	警告: 可燃性液体成分 33 F-E,S-D B SW2 Clear of living quarters.
・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・ 輸送/その他の説明:	
・ ADR ・ Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 3 (1X1 mL)

(7ページの続き)

・IMDG	1L
・Limited quantities (LQ)	Code: E2
・Excepted quantities (EQ)	Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
1702-17-6	クロピラリド	0.0127%
2104-64-5	O - エチル = O - 4 - ニトロフェニル = フェニルホスホノチオアート	0.0127%
2303-16-4	ジイソプロピルチオカルバミド酸 S - (2 , 3 - ジクロロアリル)	0.0127%
2463-84-5	ジカプトン	0.0127%
5234-68-4	カルボキシ	0.0127%
10004-44-1	ヒメキサゾール	0.0127%
37893-02-0	フルベンジミン	0.0127%
51218-45-2	2 - クロロ - 2' - エチル - N - (2 - メトキシ - 1 - メチルエチル) - 6' - メチルアセトアニリド	0.0127%
52888-80-9	プロスルホカルブ	0.0127%
61213-25-0	flurochloridon	0.0127%
104030-54-8	カルプロパミド	0.0127%
122836-35-5	スルフェントラゾン	0.0127%
135158-54-2	アシベンゾラル S メチル	0.0127%
135410-20-7	(E) - N - (1 - { N - [(6 - クロロ - 3 - ピリジル) メチル] - N - メ チルアミノ } エチリデン) カルバモニトリル	0.0127%
145701-23-1	フロラスラム	0.0127%

- ・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
- ・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
1702-17-6	クロピラリド	
2104-64-5	O - エチル = O - 4 - ニトロフェニル = フェニルホスホノチオアート	3-2617
2303-16-4	ジイソプロピルチオカルバミド酸 S - (2 , 3 - ジクロロアリル)	
5234-68-4	カルボキシ	
10004-44-1	ヒメキサゾール	
37893-02-0	フルベンジミン	
51218-45-2	2 - クロロ - 2' - エチル - N - (2 - メトキシ - 1 - メチルエチル) - 6' - メチ ルアセトアニリド	
61213-25-0	flurochloridon	

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 3 (1X1 mL)

(8ページの続き)

・特定化学物質		
非該当		
・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	旧第二
2104-64-5	O - エチル = O - 4 - ニトロフェニル = フェニルホスホノチオアート	旧第二, 旧第三
・優先評価化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	
・白物質		
非該当		
・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)		
75-05-8	アセトニトリル	
2104-64-5	O - エチル = O - 4 - ニトロフェニル = フェニルホスホノチオアート	
・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)		
非該当		
・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	13 99.8095%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:劇物		
75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
2104-64-5	O - エチル = O - 4 - ニトロフェニル = フェニルホスホノチオアート	0.0127%
135410-20-7	(E) - N - (1 - { N - [(6 - クロロ - 3 - ピリジル) メチル] - N - メチルアミノ } エチリデン) カルバモニトリル	0.0127%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
75-05-8	アセトニトリル	
・毒物及び劇物取締法:毒物		
2104-64-5	O - エチル = O - 4 - ニトロフェニル = フェニルホスホノチオアート	0.0127%
・毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・労働安全衛生法		
・危険物		
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号 : 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 3 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・特定化学物質等
・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-05-8 アセトニトリル

15

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)
・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・水質汚濁防止法
・指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

JP

(11ページに続く)

安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 3 (1X1 mL)

(10ページの続き)

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・ **データシート作成部門:** Document Control / Regulatory

・ **問い合わせ先:** pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・ **縮約と二文字語:**

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

・ *** 前の版からデータを変更**

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 4 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-04-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS02



GHS07



GHS08

- ・注意喚起語 危険

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 4 (1X1 mL)

(2ページの続き)

24934-91-6 クロルメホス

0.0127%

急性毒性(経口) 区分1, H300; 急性毒性(経皮) 区分2, H310; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410

4 応急措置

応急手当処置に関する説明

一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

使ってはならない消火剤 全開状態で放水

本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を着用

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

環境に対する注意事項 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

(4ページに続く)

安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 4 (1X1 mL)

(3ページの続き)

容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う

エアゾールの発生を防ぐ

・**火災および爆発防止に関する注意事項:**

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

呼吸保護装置を用意しておく

・**混融危険性を含めた安全貯蔵条件**

・**保管**

・**保管スペースおよび容器に関する要求事項:** 涼しい場所に保管する

・**同じ場所に保管する際の注意事項:** 必要ない

・**保管条件に関するその他の注意事項:**

容器は密閉した状態に保つ

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・**特定の最終用途** 追加的な関連情報は得られていません。

* 8 ばく露防止及び保護措置

・**許容濃度等**

・**作業場において限界値の監視を要する成分:**

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・**追加注意事項:** 生成時に有効なリストがもとなっている

・**設備対策**

・**技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照

・**保護具**

・**一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・**呼吸保護器具:**

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・**手の保護:**

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・**手袋材**

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

・**手袋材の浸透時間**

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 4 (1X1 mL)

(4ページの続き)

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

・**眼の保護:**


密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

・**基本的な物理及び化学特性に関する情報**

・**一般指示事項**

・**物理状態**

液状

・**色**

無色

・**臭い**

芳香のある

・**嗅覚閾値**

決まっていない

・**融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)**

-46 °C

・**沸点又は初留点及び沸点範囲**

81 °C

・**可燃性**

情報なし

・**爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界**

・**下限:**

4.4 Vol %

・**上限:**

16 Vol %

・**引火点**

2 °C

・**自然発火点**

プロダクトは自然発火しない

・**分解温度**

決まっていない

・**pH**

決まっていない

・**粘性:**

・**動粘性率**

決まっていない

・**力学的 約 20 °C:**

0.39 mPas

・**溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)**

・**水:**

混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

・**n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可)**

決まっていない

・**蒸気圧 約 20 °C**

0 hPa

・**密度及び / 又は相対密度**

・**密度 約 20 °C:**

0.786 g/cm³

・**相対的密度**

決まっていない

・**蒸気密度**

決まっていない

・**その他のデータ**

・**外観**

・**形:**

液状

・**健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項**

・**発火温度:**

525 °C

・**爆発の危険:**

プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 4 (1X1 mL)

(5ページの続き)

- ・ 溶剤含有量:
- ・ 有機溶剤: 0.0 %
- ・ 固形物含有量: 0.0 %
- ・ 状態の変化
- ・ 気化速度 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・ 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 化学的安定性
- ・ 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・ 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・ 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ 毒性学的影响に関する情報
- ・ 急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 3,587 mg/L (mouse)

24934-91-6 クロルメホス

皮膚 LD50 >1,600 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 88 mg/L (rat)

- ・ 眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・ 生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・ 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・ 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・ 誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・ 毒性
- ・ 水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・ PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 4 (1X1 mL)

(6ページの続き)

- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号	
・ADR, IMDG, IATA	UN1648
・品名 (国連輸送名)	
・ADR	1648 ACETONITRILE
・IMDG, IATA	ACETONITRILE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)	
・ADR, IMDG, IATA	
	
・分類	3 可燃性液体成分
・危険物ラベル	3
・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
・ケムラー符号:	33
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
・Stowage Category	B
・Stowage Code	SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 4 (1X1 mL)

(7ページの続き)

輸送/その他の説明:
ADR
Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

IMDG
Limited quantities (LQ)

1L

Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

UN "模範規制:

UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
75-64-9	ターシャリ - ブチルアミン	0.0127%
93-71-0	アリドクロール	0.0127%
122-16-7	スルファニトラン	0.0127%
950-10-7	メホスホラン	0.0127%
1918-13-4	クロルチアミド	0.0127%
3761-42-0	フェンチオンスルホン	0.0127%
19750-95-9	N' - (2 - メチル - 4 - クロルフェニル) - N , N - ジメチルホルムアミジン塩酸塩	0.0127%
24602-86-6	トリデモルフ	0.0127%
24934-91-6	クロルメホス	0.0127%
60568-05-0	フルメシクロックス	0.0127%
69806-50-4	フルアジホップブチル	0.0127%
77501-90-7	フルオログリコフェンエチル	0.0127%
86763-47-5	プロピソクロール	0.0127%
86811-58-7	フルアズロン	0.0127%
117428-22-5	ピコキシストロビン	0.0127%

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
化審法
既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
75-64-9	ターシャリ - ブチルアミン	2-132
1918-13-4	クロルチアミド	3-2991
19750-95-9	N' - (2 - メチル - 4 - クロルフェニル) - N , N - ジメチルホルムアミジン塩酸塩	
24602-86-6	トリデモルフ	
24934-91-6	クロルメホス	

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 4 (1X1 mL)

(8ページの続き)

60568-05-0	フルメシクロックス	
・特定化学物質		
非該当		
・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	旧第二
・優先評価化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	
・白物質		
非該当		
・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)		
75-05-8	アセトニトリル	
75-64-9	ターシャリ - ブチルアミン	
・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)		
非該当		
・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	13 99.8095%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:劇物		
75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
19750-95-9	N' - (2 - メチル - 4 - クロルフェニル) - N , N - ジメチルホルムアミジン 塩酸塩	0.0127%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
75-05-8	アセトニトリル	
・毒物及び劇物取締法:毒物		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・労働安全衛生法		
・危険物		
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 4 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・特定化学物質等
・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第9)

75-05-8 アセトニトリル

15

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)
・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・水質汚濁防止法
・有害物質

非該当

・指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 4 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・ **化学物質の安全性評価:** 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・ **データシート作成部門:** Document Control / Regulatory・ **問い合わせ先:** pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com・ **縮約と二文字語:**

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経口) 区分1: Acute toxicity – Category 1

急性毒性(経皮) 区分2: Acute toxicity – Category 2

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

・ *** 前の版からデータを変更**

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 5 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-05-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 中枢神経系と視覚器官を損傷させる。

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1

H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)
- ・GHSラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 5 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル
メタノール

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 中枢神経系と視覚器官を損傷させる。

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
P102 子供の手の届かないところに置くこと。
P103 使用前にラベルをよく読むこと。
P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
P233 容器を密閉しておくこと。
P240 容器を接地しアースをとること。
P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
P242 火花を発生させない工具を使用すること。
P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P264 取扱い後はよく洗うこと。
P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P273 環境への放出を避けること。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
P391 漏出物を回収すること。
P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
P405 施錠して保管すること。
P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 5 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	89.7832%
67-56-1	メタノール 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分3, H331; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370	10.039%
563-12-2	ビス(ジチオリン酸)S, S'-メチレン-O, O, O', O'-テトラエチル 急性毒性(経口) 区分2, H300; 急性毒性(経皮) 区分2, H310; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0127%
1582-09-8	α, α, α-トリフルオロ-2, 6-ジニトロ-N, N-ジプロピル-p-トルイジン 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.0127%
14816-18-3	O, O'-ジエチル-O-(α-シアノベンジリデンアミノ)チオホスフェート 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖毒性 区分2, H361; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.0127%
34256-82-1	2-クロロ-N-(エトキシメチル)-2'-エチル-6'-メチルアセトアニリド 発がん性 区分1B, H350; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372-H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 5 (1X1 mL)

(3ページの続き)

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤
CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置
呼吸保護装備を装着
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 5 (1X1 mL)

(4ページの続き)

・ **特定の最終用途** 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・ **許容濃度等**

・ **作業場において限界値の監視を要する成分:**

67-56-1 メタノール

OEL 長期値: 260 mg/m³, 200 ppm

・ **生物学的許容値を持つ原料:**

67-56-1 メタノール

OEL-B 20 mg/l
試料: urine
試料採取時期: End of shift
物質: Methanol

・ **追加注意事項:** 生成時に有効なリストがもとなっている

・ **設備対策**

・ **技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照

・ **保護具**

・ **一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・ **呼吸保護器具:**

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・ **手の保護:**

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・ **手袋材**

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

・ **手袋材の浸透時間**

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 5 (1X1 mL)

(5ページの続き)

眼の保護:


密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報
一般指示事項
物理状態

液状

色

製品説明書どおり

臭い

特徴的

嗅覚閾値

決まっていない

融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない

沸点又は初留点及び沸点範囲

64 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界
下限:

4.4 Vol %

上限:

44 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない

pH

決まっていない

粘性:
動粘性率

決まっていない

力学的:

決まっていない

溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)
水:

混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

n-オクタノール / 水分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない

蒸気圧 約 20 °C

100 hPa

密度及び / 又は相対密度
密度:

決まっていない

相対的密度

決まっていない

蒸気密度

決まっていない

その他のデータ
外観
形:

液状

健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項
発火温度:

455 °C

爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある

溶剤含有量:
有機溶剤:

10.1 %

固形物含有量:

0.1 %

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 5 (1X1 mL)

(6ページの続き)

- ・状態の変化
 - ・気化速度
- 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚	LD50	>2,228 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	29.9 mg/L

75-05-8 アセトニトリル

口	LD50	1,320 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)

67-56-1 メタノール

口	LD50	5,628 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	15,800 mg/kg (rabbit)

563-12-2 ビス (ジチオリン酸) S, S' - メチレン - O, O, O', O' - テトラエチル

口	LD50	13 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	62 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	864 mg/L (rat)

1582-09-8 α, α, α - トリフルオロ - 2, 6 - ジニトロ - N, N - ジプロピル - p - トルイジン

口	LD50	1,930 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>5,000 mg/kg (rat)

14816-18-3 O, O - ジエチル - O - (α - シアノベンジリデンアミノ) チオホスフェート

口	LD50	300 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	1,000 mg/kg (rat)

34256-82-1 2 - クロロ - N - (エトキシメチル) - 2' - エチル - 6' - メチルアセトアニリド

口	LD50	763 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	4,166 mg/kg (rabbit)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 5 (1X1 mL)

(7ページの続き)

- ・ **生殖細胞変異原性** 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・ **特定標的臓器毒性 (単回ばく露)** 中枢神経系と視覚器官を損傷させる。
- ・ **特定標的臓器毒性 (反復ばく露)** 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・ **誤えん有害性** 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・ **毒性**
- ・ **水生生物に対する毒性:** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **残留性・分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **土壌中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント**
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):** 情報なし
- ・ **vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):** 情報なし
- ・ **オゾン層への有害性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **他の副作用**
- ・ **注:** 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・ **その他のエコロジーに関する注意事項:**
- ・ **一般注意事項:**
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・ **化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報**
- ・ **勧告:** 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ **洗浄されていないパッケージ:**
- ・ **勧告:** 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・ **規定なし。デミニミスの免除.** -
- ・ **国連番号**
- ・ **ADR, IMDG, IATA** UN1992
- ・ **品名 (国連輸送名)**
- ・ **ADR** 1992 FLAMMABLE LIQUID, TOXIC, N.O.S. (ACETONITRILE, METHANOL), ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
- ・ **IMDG** FLAMMABLE LIQUID, TOXIC, N.O.S. (ACETONITRILE, METHANOL), MARINE POLLUTANT

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 5 (1X1 mL)

(8ページの続き)

・ IATA

FLAMMABLE LIQUID, TOXIC, N.O.S.
(ACETONITRILE, METHANOL)

・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

・ ADR


・ 分類
・ 危険物ラベル

3 可燃性液体成分
3+6.1

・ IMDG


・ Class
・ Label

3 可燃性液体成分
3/6.1

・ IATA


・ Class
・ Label

3 可燃性液体成分
3 (6.1)

・ 容器等級

・ ADR, IMDG, IATA

II

・ 環境危険:

このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: ビス (ジチオリン酸) S,S'-メチレン - O,O,O',O'-テトラエチル, O,O'-ジエチル - O - (α-シアノベンジリデンアミノ) チオホスフェート

・ 海洋汚染物質

シンボル (魚やツリー)

・ 特別マーキング (ADR):

シンボル (魚やツリー)

・ ユーザー用特別予防措置

警告: 可燃性液体成分

・ ケムラー符号:

336

・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:

F-E,S-D

・ Stowage Category

B

・ Stowage Code

SW2 Clear of living quarters.

・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

情報なし

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 5 (1X1 mL)

(9ページの続き)

輸送/その他の説明:
ADR
Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

IMDG
Limited quantities (LQ)
Excepted quantities (EQ)

1L

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

UN "模範規制:

UN 1992 FLAMMABLE LIQUID, TOXIC, N.O.S.
(ACETONITRILE, METHANOL), 3 (6.1), II,
ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令
Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	89.7832%
67-56-1	メタノール	10.039%
123-33-1	マレイン酸ヒドラジド	0.0127%
563-12-2	ビス (ジチオリン酸) S, S'-メチレン-O, O, O', O'-テトラエチル	0.0127%
919-86-8	S - [2 - (エチルスルファニル) エチル] = O, O - ジメチル = ホスホロチオアート	0.0127%
1582-09-8	α, α, α-トリフルオロ-2, 6-ジニトロ-N, N-ジプロピル-p-トルイジン	0.0127%
1918-16-7	プロパクロール	0.0127%
14816-18-3	O, O - ジエチル - O - (α-シアノベンジリデンアミノ) チオホスフェート	0.0127%
15310-01-7	ペノダニル	0.0127%
16118-49-3	カルベタミド	0.0127%
26259-45-0	セクブメトン	0.0127%
34256-82-1	2 - クロロ - N - (エトキシメチル) - 2' - エチル - 6' - メチルアセトアニリド	0.0127%
50471-44-8	(RS) - 3 - (3, 5 - ジクロロフェニル) - 5 - メチル - 5 - ビニル - 1, 3 - オキサゾリジン - 2, 4 - ジオン	0.0127%
51218-49-6	2 - クロロ - 2', 6' - ジエチル - N - (2 - プロポキシエチル) アセトアニリド	0.0127%
60238-56-4	クロルチオホス	0.0127%
136849-15-5	シクロスルファミロン	0.0127%

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
化審法
既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
67-56-1	メタノール	2-201
123-33-1	マレイン酸ヒドラジド	5-973

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 5 (1X1 mL)

(10ページの続き)

563-12-2	ビス (ジチオリン酸) S, S' - メチレン - O, O, O', O' - テトラエチル	
1582-09-8	α, α, α -トリフルオロ-2, 6-ジニトロ-N, N-ジプロピル-p-トルイジン	3-426
1918-16-7	プロパクロール	
14816-18-3	O, O - ジエチル - O - (α - シアノベンジリデンアミノ) チオホスフェート	3-3374
15310-01-7	ペノダニル	
16118-49-3	カルベタミド	
26259-45-0	セクブメトン	
34256-82-1	2 - クロロ - N - (エトキシメチル) - 2' - エチル - 6' - メチルアセトアニリド	
50471-44-8	(RS) - 3 - (3, 5 - ジクロロフェニル) - 5 - メチル - 5 - ビニル - 1, 3 - オキサゾリジン - 2, 4 - ジオン	
51218-49-6	2 - クロロ - 2', 6' - ジエチル - N - (2 - プロポキシエチル) アセトアニリド	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
1582-09-8	α, α, α -トリフルオロ-2, 6-ジニトロ-N, N-ジプロピル-p-トルイジン	旧第二, 旧第三

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	
67-56-1	メタノール	

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	
67-56-1	メタノール	
123-33-1	マレイン酸ヒドラジド	
1582-09-8	α, α, α -トリフルオロ-2, 6-ジニトロ-N, N-ジプロピル-p-トルイジン	
14816-18-3	O, O - ジエチル - O - (α - シアノベンジリデンアミノ) チオホスフェート	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	89.7832%

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法: 劇物

75-05-8	アセトニトリル	89.7832%
67-56-1	メタノール	10.039%
563-12-2	ビス (ジチオリン酸) S, S' - メチレン - O, O, O', O' - テトラエチル	0.0127%

・毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの

75-05-8	アセトニトリル	
14816-18-3	O, O - ジエチル - O - (α - シアノベンジリデンアミノ) チオホスフェート	

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 5 (1X1 mL)

(11ページの続き)

・ 毒物及び劇物取締法:毒物		
919-86-8	S - [2 - (エチルスルファニル) エチル] = O , O - ジメチル = ホスホロチオア ート	0.0127%
・ 毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・ 労働安全衛生法		
・ 危険物		
・ 爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・ 発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・ 酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・ 引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
67-56-1	メタノール	
・ 可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・ 特定化学物質等		
・ 第一類物質		
非該当		
・ 第二類物質		
非該当		
・ 第三類物質		
非該当		
・ 名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)		
75-05-8	アセトニトリル	15
67-56-1	メタノール	560
・ 製造許可物質		
非該当		
・ 鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)		
非該当		
・ 四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)		
非該当		
・ 有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)		
・ 第一種有機溶剤等		
非該当		
・ 第二種有機溶剤等		
67-56-1	メタノール	
・ 第三種有機溶剤等		
非該当		
・ 強い変異原性が認められた化学物質		
非該当		

(13ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 5 (1X1 mL)

(12ページの続き)

・海洋汚染防止法	
75-05-8	アセトニトリル
67-56-1	メタノール
563-12-2	ビス (ジチオリン酸) S, S' - メチレン - O, O, O', O' - テトラエチル
34256-82-1	2 - クロロ - N - (エトキシメチル) - 2' - エチル - 6' - メチルアセトアニリド
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律	
・特定物質代替物質	
非該当	
・特定物質	
非該当	
・大気汚染防止法	
75-05-8	アセトニトリル
67-56-1	メタノール
・水質汚濁防止法	
・有害物質	
非該当	
・指定物質	
非該当	

- ・消防法 - 指定数量: 区分外
- ・消防法 - 類別: 区分外
- ・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経口) 区分2: Acute toxicity – Category 2

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

発がん性 区分1B: Carcinogenicity – Category 1B

(14ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 5 (1X1 mL)

(13ページの続き)

生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

* 前の版からデータを変更

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 6 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-06-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS02



GHS07



GHS08

- ・注意喚起語 危険

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 6 (1X1 mL)

(2ページの続き)

15972-60-8	2 - クロロ - 2', 6' - ジエチル - N - (メトキシメチル) アセトアニリド	0.0127%
	特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 感作性(皮膚) 区分1, H317	

4 応急措置

- ・ **応急手当処置に関する説明**
- ・ **一般情報:**
プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと
- ・ **吸入した場合** 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
- ・ **皮膚に付着した場合** 即刻水で洗浄
- ・ **眼に入った場合**
瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する
- ・ **飲み込んだ場合** 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・ **急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候** 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・ **消火剤**
- ・ **適切な消火剤**
CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・ **使ってはならない消火剤** 全開状態で放水
- ・ **本化学物質または混合物から発生する特別な危険性** 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・ **消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置**
- ・ **特別な保護装備:** 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・ **人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置**
呼吸保護装備を装着
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・ **環境に対する注意事項** 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・ **封じ込め及び浄化の方法及び機材**
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・ **他のセクションへの言及**
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に 대해서는 13 項参照

JP
(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 6 (1X1 mL)

(3ページの続き)

7 取扱い及び保管上の注意

- ・ **取扱い**
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・ **火災および爆発防止に関する注意事項:**
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・ **混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・ **保管**
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・ **特定の最終用途** 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・ **許容濃度等**
- ・ **作業場において限界値の監視を要する成分:**
このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・ **追加注意事項:** 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・ **設備対策**
- ・ **技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照
- ・ **保護具**
- ・ **一般防止措置および衛生措置:**
食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
防護服は別に保管する
眼に入らないように
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
- ・ **呼吸保護器具:**
Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。
- ・ **手の保護:**
化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。
破過時間は 1 時間です。
化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。
- ・ **手袋材**
通常使用時:
ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ
化学物質に直接接触する場合:
ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 6 (1X1 mL)

(4ページの続き)

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっている。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっている。

pH

決まっている。

粘性:

動粘性率

決まっている。

力学的 約 20 °C:

0.39 mPas

溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)

水:

混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

n-オクタノール / 水分配係数 (log値) (混合物の場合は、記載省略可)

決まっている。

蒸気圧 約 20 °C

0 hPa

密度及び / 又は相対密度

密度 約 20 °C:

0.786 g/cm³

相対的密度

決まっている。

蒸気密度

決まっている。

その他のデータ

外観

形:

液状

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 6 (1X1 mL)

(5ページの続き)

- ・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項
- ・発火温度: 525 °C
- ・爆発の危険: プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
- ・溶剤含有量:
- ・固形物含有量: 0.0 %
- ・状態の変化
- ・気化速度 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

分類上の LD/LC50 値:		
ATE (急性毒性推定値)		
皮膚	LD50	>2,004 mg/kg (rabbit)
75-05-8 アセトニトリル		
口	LD50	1,320 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)
15972-60-8 2 - クロロ - 2', 6' - ジエチル - N - (メトキシメチル) アセトアニリド		
口	LD50	930 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	3,500 mg/kg (rabbit)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 6 (1X1 mL)

(6ページの続き)

- ・**残留性・分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**土壌中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント**
- ・**PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):** 情報なし
- ・**vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):** 情報なし
- ・**オゾン層への有害性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**他の副作用**
- ・**その他のエコロジーに関する注意事項:**
- ・**一般注意事項:**
- 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
- 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
- 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

13 廃棄上の注意

- ・**化学品 (残余廃棄物)**, 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報
- ・**勧告:** 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・**洗浄されていないパッケージ:**
- ・**勧告:** 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・ 規定なし。デミニミスの免除。	-
・ 国連番号 ・ ADR, IMDG, IATA	UN1648
・ 品名 (国連輸送名) ・ ADR ・ IMDG, IATA	1648 ACETONITRILE ACETONITRILE
・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ ADR, IMDG, IATA	
	
・ 分類 ・ 危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3
・ 容器等級 ・ ADR, IMDG, IATA	II
・ 環境危険:	情報なし
・ ユーザー用特別予防措置 ・ ケムラー符号: ・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・ Stowage Category	警告: 可燃性液体成分 33 F-E,S-D B

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 6 (1X1 mL)

(7ページの続き)

・ Stowage Code	SW2 Clear of living quarters.
・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・ 輸送/その他の説明:	
・ ADR	
・ Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・ IMDG	
・ Limited quantities (LQ)	1L
・ Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・ UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals		
75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
93-76-5	2, 4, 5 - トリクロロフェノキシ酢酸	0.0127%
134-62-3	ジエチルトルアミド	0.0127%
1610-17-9	アトラトン	0.0127%
6988-21-2	2 - (1, 3 - ジオキソラン - 2 - イル) - フェニル - N - メチルカルバメート	0.0127%
15972-60-8	2 - クロロ - 2', 6' - ジエチル - N - (メトキシメチル) アセトアニリド	0.0127%
23135-22-0	オキサミル	0.0127%
23184-66-9	ブタクロール	0.0127%
24307-26-4	メピコートクロリド	0.0127%
31972-44-8	フェナミホススルホン	0.0127%
66332-96-5	α, α, α -トリフルオロ-3' - イソプロポキシ - o - トルアニリド	0.0127%
73250-68-7	2 - (2 - ベンゾチアゾリルオキシ) - N - メチルアセトアニリド	0.0127%
81335-77-5	イマゼタピル	0.0127%
111812-58-9	フェンピロキシメート	0.0127%
175013-18-0	ピラクロストロピン	0.0127%

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・ 化審法

・ 既存化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	2-1508
93-76-5	2, 4, 5 - トリクロロフェノキシ酢酸	
134-62-3	ジエチルトルアミド	3-1321
1610-17-9	アトラトン	
6988-21-2	2 - (1, 3 - ジオキソラン - 2 - イル) - フェニル - N - メチルカルバメート	

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号 : 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 6 (1X1 mL)

(8ページの続き)

15972-60-8	2 - クロロ - 2', 6' - ジエチル - N - (メトキシメチル) アセトアニリド	
23135-22-0	オキサミル	
23184-66-9	ブタクロール	
24307-26-4	メピコートクロリド	
73250-68-7	2 - (2 - ベンゾチアゾリルオキシ) - N - メチルアセトアニリド	
89784-60-1	チオリン酸O - 1 - (4 - クロロフェニル) - 4 - ピラゾリル - O - エチル - S - プロピル	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
134-62-3	ジエチルトルアミド	旧第二
66332-96-5	α, α, α -トリフルオロ-3'-イソプロポキシ - o - トルアニリド	旧第三

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	

・白物質

66332-96-5	α, α, α -トリフルオロ-3'-イソプロポキシ - o - トルアニリド	

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	
134-62-3	ジエチルトルアミド	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

134-62-3	ジエチルトルアミド	

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.8095%

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法:劇物

75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
93-76-5	2 , 4 , 5 - トリクロロフェノキシ酢酸	0.0127%
6988-21-2	2 - (1 , 3 - ジオキソラン - 2 - イル) - フェニル - N - メチルカルバメート	0.0127%
23135-22-0	オキサミル	0.0127%
89784-60-1	チオリン酸O - 1 - (4 - クロロフェニル) - 4 - ピラゾリル - O - エチル - S - プロピル	0.0127%
175013-18-0	ピラクロストロビン	0.0127%

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

75-05-8	アセトニトリル	

・毒物及び劇物取締法:毒物

23135-22-0	オキサミル	0.0127%

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 6 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

非該当

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等

・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-05-8 アセトニトリル

15

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

15972-60-8 2 - クロロ - 2 ' , 6 ' - ジエチル - N - (メトキシメチル) アセトアニリド

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

(11ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 6 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・水質汚濁防止法

・有害物質

非該当

・指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 7 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-07-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分2

H401 水生生物に毒性

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 7 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P391 漏出物を回収すること。
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 7 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

・危険な含有成分:		
75-05-8	アセトニトリル ⚠ 引火性液体 区分2, H225; ⚠ 急性毒性(経皮) 区分3, H311; ⚠ 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; ⚠ 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8349%
13593-03-8	チオりん酸O, O - ジエチル - O - 2 - キノキサリニル ⚠ 急性毒性(経口) 区分3, H301; ⚠ 急性毒性(経皮) 区分3, H311; ⚠ 急性毒性(吸入) 区分2, H330; ⚠ 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; ⚠ 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1, H318; ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくならない場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO2, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を着用

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 7 (1X1 mL)

(3ページの続き)

環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける

他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ

火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく

混融危険性を含めた安全貯蔵条件**保管**

保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する

同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

許容濃度等**作業場において限界値の監視を要する成分:**

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

設備対策

技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

保護具**一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
防護服は別に保管する
眼に入らないように
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 7 (1X1 mL)

(4ページの続き)

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

pH

決まっていない。

粘性:

動粘性率

決まっていない。

力学的 約 20 °C:

0.39 mPas

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 7 (1X1 mL)

(5ページの続き)

- 溶解度 (混合物の場合は,記載省略可) - 水: - n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可) - 蒸気圧 約 20 °C - 密度及び / 又は相対密度 - 密度 約 20 °C: - 相対的密度 - 蒸気密度	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない 決まっていない. 0 hPa 0.786 g/cm³ 決まっていない. 決まっていない.
- その他のデータ - 外観 - 形: - 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項 - 発火温度: - 爆発の危険: - 溶剤含有量: - 固形物含有量: - 状態の変化 - 気化速度	液状 525 °C プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある 0.0 % 決まっていない.

10 安定性及び反応性

- 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- 毒性学的影響に関する情報
- 急性毒性

分類上の LD/LC50 値:		
ATE (急性毒性推定値)		
皮膚	LD50	>2,003 mg/kg (rabbit)
75-05-8 アセトニトリル		
口	LD50	1,320 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)
13593-03-8 チオりん酸 O , O - ジエチル - O - 2 - キノキサリニル		
口	LD50	26 mg/kg (rat)

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 7 (1X1 mL)

(6ページの続き)

皮膚	LD50	300 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	330 mg/L (mouse)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
 - 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
 - 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 - 水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
 - 水生生物にとり毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物),当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号	
・ADR, IMDG, IATA	UN1648
・品名 (国連輸送名)	
・ADR	1648 ACETONITRILE, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
・IMDG	ACETONITRILE, MARINE POLLUTANT

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 7 (1X1 mL)

(7ページの続き)

・ IATA ACETONITRILE

・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

・ ADR, IMDG


・ 分類 3 可燃性液体成分
・ 危険物ラベル 3

・ IATA


・ Class 3 可燃性液体成分
・ Label 3

・ 容器等級

・ ADR, IMDG, IATA II

・ 環境危険: このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: チオりん酸O,O - ジエチル - O - 2 - キノキサリニル
・ 海洋汚染物質 シンボル (魚やツリー)
・ 特別マーキング (ADR): シンボル (魚やツリー)

・ ユーザー用特別予防措置 警告: 可燃性液体成分
・ ケムラー符号: 33
・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: F-E,S-D
・ Stowage Category B
・ Stowage Code SW2 Clear of living quarters.

・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質 情報なし

・ 輸送/その他の説明:

・ ADR Code: E2
・ Excepted quantities (EQ) Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

・ IMDG 1L
・ Limited quantities (LQ) Code: E2
・ Excepted quantities (EQ) Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

・ UN "模範規制: UN 1648 ACETONITRILE, 3, II,
ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

JP

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 7 (1X1 mL)

(8ページの続き)

*

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8349%
77-06-5	ジベレリン酸	0.0127%
841-06-5	メトプロトリン	0.0127%
1967-16-4	クロルブファム	0.0127%
3042-84-0	ブロムピラゾン	0.0127%
13593-03-8	チオリン酸O, O - ジエチル - O - 2 - キノキサリニル	0.0127%
14816-20-7	クロルホキシム	0.0127%
23564-06-9	チオファナート	0.0127%
55861-78-4	イソウロン	0.0127%
58769-20-3	カデトリン	0.0127%
68157-60-8	1-(2-クロロ-4-ピリジル)-3-フェニル尿素 (CPPU)	0.0127%
70898-34-9	バミドチオンスルホン	0.0127%
82692-44-2	2 - [4 - (2 , 4 - ジクロロ - m - トルオイル) - 1 , 3 - ジメチル - 5 - ピラゾリルオキシ] - 4 - メチルアセトフェノン	0.0127%
150114-71-9	アミノピラリド	0.0127%

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・ 化審法

・ 既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
77-06-5	ジベレリン酸	4-785, 9-2556
1967-16-4	クロルブファム	
3042-84-0	ブロムピラゾン	
13593-03-8	チオリン酸O, O - ジエチル - O - 2 - キノキサリニル	
14816-20-7	クロルホキシム	
23564-06-9	チオファナート	
58769-20-3	カデトリン	
82692-44-2	2 - [4 - (2 , 4 - ジクロロ - m - トルオイル) - 1 , 3 - ジメチル - 5 - ピラゾリルオキシ] - 4 - メチルアセトフェノン	

・ 特定化学物質

非該当

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二

・ 優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	

・ 白物質

非該当

・ 既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 7 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)			
非該当			
・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質			
75-05-8	アセトニトリル	13	99.8349%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質			
非該当			
・毒物及び劇物取締法:劇物			
75-05-8	アセトニトリル		99.8349%
13593-03-8	チオりん酸O , O - ジエチル - O - 2 - キノキサリニル		0.0127%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの			
75-05-8	アセトニトリル		
・毒物及び劇物取締法:毒物			
非該当			
・毒物及び劇物取締法:特定毒物			
非該当			
・労働安全衛生法			
・危険物			
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)			
非該当			
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)			
非該当			
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)			
非該当			
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)			
非該当			
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)			
非該当			
・特定化学物質等			
・第一類物質			
非該当			
・第二類物質			
非該当			
・第三類物質			
非該当			
・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)			
75-05-8	アセトニトリル		15
・製造許可物質			
非該当			
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)			
非該当			
・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)			
非該当			

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 7 (1X1 mL)

(10ページの続き)

有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)
第一種有機溶剤等

非該当

第二種有機溶剤等

非該当

第三種有機溶剤等

非該当

強い変異原性が認められた化学物質

非該当

海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

13593-03-8 チオりん酸O , O - ジエチル - O - 2 - キノキサリニル

特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
特定物質代替物質

非該当

特定物質

非該当

大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

水質汚濁防止法
有害物質

非該当

指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号 : 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 7 (1X1 mL)

(11ページの続き)

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(吸入) 区分2: Acute toxicity – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1: Serious eye damage/eye irritation – Category 1

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 2

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 2

* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 8 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-08-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 8 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



GHS02 GHS07 GHS08 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P391 漏出物を回収すること。
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 8 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8095%
72490-01-8	フェノキシカルブ 発がん性 区分2, H351; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0127%
111988-49-9	チアクロプリド 発がん性 区分2, H351; 生殖毒性 区分1B, H360; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 急性毒性(吸入) 区分4, H332; 水生環境有害性(急性毒性) 区分3, H402; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分3, H412	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後には現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 8 (1X1 mL)

(3ページの続き)

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を装着

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

・環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う

エアゾールの発生を防ぐ

・火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件

・保管

保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する

同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等

・作業場において限界値の監視を要する成分:

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・設備対策

・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具

・一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 8 (1X1 mL)

(4ページの続き)

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限及び爆発上限 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

(6ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 8 (1X1 mL)

(5ページの続き)

・ pH	決まっている。
・ 粘性:	
・ 動粘性率	決まっている。
・ 力学的 約 20 °C:	0.39 mPas
・ 溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)	
・ 水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
・ n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)	決まっている。
・ 蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・ 密度及び / 又は相対密度	
・ 密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
・ 相対的密度	決まっている。
・ 蒸気密度	決まっている。
・ その他のデータ	
・ 外観	
・ 形:	液状
・ 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・ 発火温度:	525 °C
・ 爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・ 溶剤含有量:	
・ 固形物含有量:	0.0 %
・ 状態の変化	
・ 気化速度	決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・ 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 化学的安定性
- ・ 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・ 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・ 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ 毒性学的影響に関する情報
- ・ 急性毒性

分類上の LD/LC50 値:		
ATE (急性毒性推定値)		
皮膚	LD50	>2,004 mg/kg (rabbit)
75-05-8 アセトニトリル		
口	LD50	1,320 mg/kg (rat)

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 8 (1X1 mL)

(6ページの続き)

皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)
72490-01-8 フェノキシカルブ		
口	LD50	16,800 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	>480 mg/L (rat)
111988-49-9 テアクロプリド		
口	LD50	444 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	1,223 mg/L (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水域においては魚やプランクトンにも毒性がある

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・規定なし。デミニミスの免除。

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 8 (1X1 mL)

(7ページの続き)

・国連番号 ・ADR, IMDG, IATA	UN1648
・品名 (国連輸送名) ・ADR ・IMDG ・IATA	1648 ACETONITRILE, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS ACETONITRILE, MARINE POLLUTANT ACETONITRILE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ADR, IMDG	
 	
・分類 ・危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3
・IATA	
	
・Class ・Label	3 可燃性液体成分 3
・容器等級 ・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険: ・海洋汚染物質 ・特別マーキング (ADR):	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれて いる: フェンブコナゾール シンボル (魚やツリー) シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置 ・ケムラー符号: ・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・Stowage Category ・Stowage Code	警告: 可燃性液体成分 33 F-E,S-D B SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら 積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR ・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG ・Limited quantities (LQ)	1L

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 8 (1X1 mL)

(8ページの続き)

・ Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

・ UN "模範規制":

UN 1648 ACETONITRILE, 3, II,
ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
52-85-7	ファムフル	0.0127%
75-99-0	2 , 2 - ジクロロプロピオン酸	0.0127%
88-85-7	2 - (1 - メチルプロピル) - 4 , 6 - ジニトロフェノール	0.0127%
116-06-3	アルジカルブ	0.0127%
2686-99-9	3,4,5-トリメタカルブ	0.0127%
5131-24-8	ジタリムホス	0.0127%
26225-79-6	エトフメセート	0.0127%
72490-01-8	フェノキシカルブ	0.0127%
81335-37-7	イマザキン	0.0127%
87237-48-7	ハロキシホップエトキシエチル	0.0127%
90982-32-4	クロリムロンエチル	0.0127%
95465-99-9	カズサホス	0.0127%
110235-47-7	メパニピリム	0.0127%
111988-49-9	チアクロプリド	0.0127%
114369-43-6	フェンブコナゾール	0.0127%

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・ 化審法

・ 既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
52-85-7	ファムフル	
88-85-7	2 - (1 - メチルプロピル) - 4 , 6 - ジニトロフェノール	3-828
116-06-3	アルジカルブ	
2686-99-9	3,4,5-トリメタカルブ	
5131-24-8	ジタリムホス	
26225-79-6	エトフメセート	
95465-99-9	カズサホス	

・ 特定化学物質

非該当

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
88-85-7	2 - (1 - メチルプロピル) - 4 , 6 - ジニトロフェノール	旧第二, 旧第三

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 8 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・優先評価化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	
・白物質		
75-99-0	2, 2 - ジクロロプロピオン酸	
・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)		
75-05-8	アセトニトリル	
75-99-0	2, 2 - ジクロロプロピオン酸	
88-85-7	2 - (1 - メチルプロピル) - 4, 6 - ジニトロフェノール	
・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)		
88-85-7	2 - (1 - メチルプロピル) - 4, 6 - ジニトロフェノール	
・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	13 99.8095%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:劇物		
75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
88-85-7	2 - (1 - メチルプロピル) - 4, 6 - ジニトロフェノール	0.0127%
95465-99-9	カズサホス	0.0127%
111988-49-9	チアクロプリド	0.0127%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
75-05-8	アセトニトリル	
・毒物及び劇物取締法:毒物		
88-85-7	2 - (1 - メチルプロピル) - 4, 6 - ジニトロフェノール	0.0127%
95465-99-9	カズサホス	0.0127%
・毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・労働安全衛生法		
・危険物		
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・特定化学物質等		
・第一類物質		
非該当		

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 8 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・第二類物質	
非該当	
・第三類物質	
非該当	
・名称等を通知すべき有害物 (別表第9)	
75-05-8 アセトニトリル	15
・製造許可物質	
非該当	
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)	
非該当	
・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)	
非該当	
・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)	
・第一種有機溶剤等	
非該当	
・第二種有機溶剤等	
非該当	
・第三種有機溶剤等	
非該当	
・強い変異原性が認められた化学物質	
非該当	
・海洋汚染防止法	
75-05-8 アセトニトリル	
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律	
・特定物質代替物質	
非該当	
・特定物質	
非該当	
・大気汚染防止法	
75-05-8 アセトニトリル	
・水質汚濁防止法	
・有害物質	
非該当	

- ・消防法 - 指定数量: 区分外
- ・消防法 - 類別: 区分外
- ・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 8 (1X1 mL)

(11ページの続き)

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

生殖毒性 区分1B: Reproductive toxicity – Category 1B

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

・* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 9 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-09-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 9 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示


GHS02 GHS07 GHS08

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 9 (1X1 mL)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

(2ページの続き)

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8095%
65907-30-4	フラチオカルブ 急性毒性(経口) 区分2, H300; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.0127%
120116-88-3	4 - クロロ - 2 - シアノ - N , N - ジメチル - 5 - (4 - トリル) - 1 H - イミダゾール - 1 - スルホンアミド 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

JP
(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 9 (1X1 mL)

(3ページの続き)

6 漏出時の措置

- ・ **人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置**
呼吸保護装備を装着
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・ **環境に対する注意事項**
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・ **封じ込め及び浄化の方法及び機材**
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・ **他のセクションへの言及**
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・ **取扱い**
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・ **火災および爆発防止に関する注意事項:**
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・ **混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・ **保管**
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
- ・ **同じ場所に保管する際の注意事項:** 必要ない
- ・ **保管条件に関するその他の注意事項:**
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・ **特定の最終用途** 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・ **許容濃度等**
- ・ **作業場において限界値の監視を要する成分:**
このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・ **追加注意事項:** 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・ **設備対策**
- ・ **技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照
- ・ **保護具**
- ・ **一般防止措置および衛生措置:**
食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 9 (1X1 mL)

(4ページの続き)

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 9 (1X1 mL)

(5ページの続き)

・ pH	決まっていない.
・ 粘性:	
・ 動粘性率	決まっていない.
・ 力学的:	決まっていない.
・ 溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)	
・ 水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
・ n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)	決まっていない.
・ 蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・ 密度及び / 又は相対密度	
・ 密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
・ 相対的密度	決まっていない.
・ 蒸気密度	決まっていない.
・ その他のデータ	
・ 外観	
・ 形:	液状
・ 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・ 発火温度:	525 °C
・ 爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・ 溶剤含有量:	
・ 有機溶剤:	0.0 %
・ 固形物含有量:	0.1 %
・ 状態の変化	
・ 気化速度	決まっていない.

10 安定性及び反応性

- ・ 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 化学的安定性
- ・ 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・ 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・ 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ 毒性学的影響に関する情報
- ・ 急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 9 (1X1 mL)

(6ページの続き)

皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)
65907-30-4 フラチオカルブ		
口	LD50	53 mg/kg (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
 - ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
 - ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
 - ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
 - ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・他の副作用
 - ・注: 魚類にたいして毒性がある
 - ・その他のエコロジーに関する注意事項:
 - ・一般注意事項:
- 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水生生物にとり毒性がある

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号	
・ADR, IMDG, IATA	UN1648
・品名 (国連輸送名)	
・ADR	1648 ACETONITRILE

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 9 (1X1 mL)

(7ページの続き)

・IMDG, IATA	ACETONITRILE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)	
・ADR, IMDG, IATA	
	
・分類	3 可燃性液体成分
・危険物ラベル	3
・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
・ケムラー符号:	33
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
・Stowage Category	B
・Stowage Code	SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	1L
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

・Concentration of Chemicals		
75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
56-72-4	クマホス	0.0127%
95-06-7	スルファレート	0.0127%
534-52-1	4, 6 - ジニトロ - o - クレゾール	0.0127%
999-81-5	2 - クロルエチルトリメチルアンモニウムクロリド	0.0127%
2275-23-2	チオりん酸O, O - ジメチル - S - { 2 - [1 - (N - メチルカルバモイル) エチルチオ] エチル }	0.0127%
13171-21-6	ジメチル - (ジエチルアミド - 1 - クロルクロトニル) - ホスフェイト	0.0127%

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 9 (1X1 mL)

(8ページの続き)

23950-58-5	3, 5 - ジクロロ - N - (1, 1 - ジメチル - 2 - プロピニル) ベンズアミド	0.0127%
25057-89-0	ペンタゾン	0.0127%
34681-10-2	ブトカルボキシム	0.0127%
52315-07-8	α -シアノ-3-フェノキシベンジル=3-(2, 2-ジクロロビニル)-2, 2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート	0.0127%
55179-31-2	1 - (4 - ビフェニリルオキシ) - 3, 3 - ジメチル - 1 - (1 H - 1, 2, 4 - トリアゾール - 1 - イル) - 2 - ブタノール	0.0127%
65907-30-4	フラチオカルブ	0.0127%
120116-88-3	4 - クロロ - 2 - シアノ - N, N - ジメチル - 5 - (4 - トリル) - 1 H - イミダゾール - 1 - スルホンアミド	0.0127%
161050-58-4	メトキシフェノジド	0.0127%
199338-48-2	イミベンコナゾール-デスベンジル	0.0127%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
56-72-4	クマホス	9-554
534-52-1	4, 6 - ジニトロ - o - クレゾール	3-2769
2275-23-2	チオリン酸O, O - ジメチル - S - { 2 - [1 - (N - メチルカルバモイル) エチルチオ] エチル }	
13171-21-6	ジメチル - (ジエチルアミド - 1 - クロルクロトニル) - ホスフェイト	
23950-58-5	3, 5 - ジクロロ - N - (1, 1 - ジメチル - 2 - プロピニル) ベンズアミド	
25057-89-0	ペンタゾン	
34681-10-2	ブトカルボキシム	
52315-07-8	α -シアノ-3-フェノキシベンジル=3-(2, 2-ジクロロビニル)-2, 2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート	
55179-31-2	1 - (4 - ビフェニリルオキシ) - 3, 3 - ジメチル - 1 - (1 H - 1, 2, 4 - トリアゾール - 1 - イル) - 2 - ブタノール	
65907-30-4	フラチオカルブ	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	
534-52-1	4, 6 - ジニトロ - o - クレゾール	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号 : 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 9 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	13 99.8095%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:劇物		
75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
999-81-5	2 - クロルエチルトリメチルアンモニウムクロリド	0.0127%
2275-23-2	チオリン酸O , O - ジメチル - S - { 2 - [1 - (N - メチルカルバモイル) エチルチオ] エチル }	0.0127%
52315-07-8	α-シアノ-3-フェノキシベンジル=3-(2, 2-ジクロロビニル)-2, 2-ジメチルシクロプロ パンカルボキシラート	0.0127%
65907-30-4	フラチオカルブ	0.0127%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
75-05-8	アセトニトリル	
120116-88-3	4 - クロロ - 2 - シアノ - N , N - ジメチル - 5 - (4 - トリル) - 1 H - イミダゾー ル - 1 - スルホンアミド	
・毒物及び劇物取締法:毒物		
534-52-1	4 , 6 - ジニトロ - o - クレゾール	0.0127%
13171-21-6	ジメチル - (ジエチルアミド - 1 - クロルクロトニル) - ホスフェイト	0.0127%
65907-30-4	フラチオカルブ	0.0127%
・毒物及び劇物取締法:特定毒物		
13171-21-6	ジメチル - (ジエチルアミド - 1 - クロルクロトニル) - ホスフェイト	0.0127%
・労働安全衛生法		
・危険物		
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・特定化学物質等		
・第一類物質		
非該当		
・第二類物質		
非該当		
・第三類物質		
非該当		

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 9 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・名称等を通知すべき有害物 (別表第9)		
75-05-8	アセトニトリル	15
・製造許可物質		
非該当		
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)		
非該当		
・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)		
非該当		
・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)		
・第一種有機溶剤等		
非該当		
・第二種有機溶剤等		
非該当		
・第三種有機溶剤等		
非該当		
・強い変異原性が認められた化学物質		
非該当		
・海洋汚染防止法		
75-05-8	アセトニトリル	
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律		
・特定物質代替物質		
非該当		
・特定物質		
非該当		
・大気汚染防止法		
75-05-8	アセトニトリル	
・水質汚濁防止法		
・有害物質		
非該当		

- ・消防法 - 指定数量: 区分外
- ・消防法 - 類別: 区分外
- ・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

- ・データシート作成部門: Document Control / Regulatory
- ・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com
- ・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

(12ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 9 (1X1 mL)

(11ページの続き)

IATA: International Air Transport Association
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)
LC50: Lethal concentration, 50 percent
LD50: Lethal dose, 50 percent
PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法
引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2
急性毒性(経口) 区分2: Acute toxicity – Category 2
急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A
感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1
生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2
水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 10 (1 x 1 mL)
- ・製品コード TFP-10-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1

H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 10 (1 x 1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H400 水生生物に非常に強い毒性

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

P101

医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102

子供の手が届かないところに置くこと。

P103

使用前にラベルをよく読むこと。

P201

使用前に取扱説明書を入手すること。

P202

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P210

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

P233

容器を密閉しておくこと。

P240

容器を接地しアースをとること。

P241

防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。

P242

火花を発生させない工具を使用すること。

P243

静電気放電に対する措置を講ずること。

P260

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264

取扱い後はよく洗うこと。

P270

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P273

環境への放出を避けること。

P280

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P303+P361+P353

皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。

P305+P351+P338

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P321

特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。

P308+P313

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P314

気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。

P337+P313

眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P370+P378

火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車

P391

漏出物を回収すること。

P403+P235

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

P405

施錠して保管すること。

P501

現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 10 (1 x 1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8095%
13071-79-9	テルブホス 急性毒性(経口) 区分1, H300; 急性毒性(経皮) 区分1, H310; 急性毒性(吸入) 区分1, H330; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 引火性液体 区分4, H227	0.0127%
139528-85-1	メトスラム 発がん性 区分2, H351; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分4, H413	0.0127%
142459-58-3	フルフェナセット 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO2, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 10 (1 x 1 mL)

(3ページの続き)

- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
呼吸保護装備を着用
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等
- ・作業場において限界値の監視を要する成分:
このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 10 (1 x 1 mL)

(4ページの続き)

設備対策
技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

保護具
一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:


密閉式保護めがね

*

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報
一般指示事項
物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 10 (1 x 1 mL)

(5ページの続き)

・可燃性	情報なし
・爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
・下限:	4.4 Vol %
・上限:	16 Vol %
・引火点	2 °C
・自然発火点	プロダクトは自然発火しない
・分解温度	決まっている。
・pH	決まっている。
・粘性:	
・動粘性率	決まっている。
・力学的 約 20 °C:	0.39 mPas
・溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)	
・水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
・n-オクタノール / 水分分配係数 (log値) (混合物の場合は、記載省略可)	決まっている。
・蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・密度及び / 又は相対密度	
・密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
・相対的密度	決まっている。
・蒸気密度	決まっている。
・その他のデータ	
・外観	
・形:	液状
・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・発火温度:	525 °C
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・溶剤含有量:	
・固形物含有量:	0.0 %
・状態の変化	
・気化速度	決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

JP

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 10 (1 x 1 mL)

(6ページの続き)

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

・分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 3,587 mg/L (mouse)

13071-79-9 テルブホス

口 LD50 4.5 mg/kg (rat)

13684-56-5 デスメジファム

口 LD50 9,600 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

139528-85-1 メトスラム

口 LD50 >5,000 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h >1,900 mg/L (rat)

142459-58-3 フルフェナセット

口 LD50 589 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rat)

吸収 LC50/4 h >3,700 mg/L (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注:
 - 魚類に対して毒性が非常に高い
 - 魚類に対して毒性が高い

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 10 (1 x 1 mL)

(7ページの続き)

その他のエコロジーに関する注意事項:
一般注意事項:

- 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
- 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
- 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
- 水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
- 水生生物にとり非常に毒性が高い
- 水生生物にとり毒性が高い

13 廃棄上の注意

- 化学品 (残余廃棄物) ,当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 洗浄されていないパッケージ:
- 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

規定なし。デミニミスの免除。

-

国連番号

ADR, IMDG, IATA

UN1648

品名 (国連輸送名)

ADR

1648 ACETONITRILE, ENVIRONMENTALLY
HAZARDOUS

IMDG

ACETONITRILE, MARINE POLLUTANT

IATA

ACETONITRILE

国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

ADR, IMDG



分類

3 可燃性液体成分

危険物ラベル

3

IATA



Class

3 可燃性液体成分

Label

3

(9ページに続く)

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 10 (1 x 1 mL)

(8ページの続き)

・容器等級	II
・ADR, IMDG, IATA	
・環境危険:	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: クロロトルロン, テルブホス
・海洋汚染物質	シンボル (魚やツリー)
・特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
・ケムラー符号:	33
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
・Stowage Category	B
・Stowage Code	SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	1L
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
85-68-7	フタル酸 n - ブチル = ベンジル	0.0127%
119-12-0	チオリン酸 O , O - ジエチル - O - (6 - オキソ - 1 - フェニル - 1 , 6 - ジヒドロ - 3 - ピリダジニル) (別名ピリダフェンチオン)	0.0127%
1420-07-1	ジノテルブ	0.0127%
1610-18-0	プロメトン	0.0127%
10265-92-6	メタミドホス	0.0127%
13071-79-9	テルブホス	0.0127%
13684-56-5	デスメジファム	0.0127%
15545-48-9	クロロトルロン	0.0127%
22936-75-0	ジメタメトリン	0.0127%
33399-00-7	プロムフェンビンホス	0.0127%
35575-96-3	アザメチホス	0.0127%
57966-95-7	シモキサニル	0.0127%

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 10 (1 x 1 mL)

(9ページの続き)

139528-85-1	メトスラム	0.0127%
142459-58-3	フルフェナセット	0.0127%
150824-47-8	ニテンピラム	0.0127%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
85-68-7	フタル酸 n - ブチル = ベンジル	3-1312
119-12-0	チオリン酸 O , O - ジエチル - O - (6 - オキソ - 1 - フェニル - 1 , 6 - ジヒドロ - 3 - ピリダジニル) (別名ピリダフェンチオン)	
1420-07-1	ジノテルブ	3-828
1610-18-0	プロメトン	
10265-92-6	メタミドホス	
13071-79-9	テルブホス	
13684-56-5	デスメジファム	
15545-48-9	クロロトルロン	
22936-75-0	ジメタメトリン	
35575-96-3	アザメチホス	
57966-95-7	シモキサニル	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
119-12-0	チオリン酸 O , O - ジエチル - O - (6 - オキソ - 1 - フェニル - 1 , 6 - ジヒドロ - 3 - ピリダジニル) (別名ピリダフェンチオン)	旧第三

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	
85-68-7	フタル酸 n - ブチル = ベンジル	
119-12-0	チオリン酸 O , O - ジエチル - O - (6 - オキソ - 1 - フェニル - 1 , 6 - ジヒドロ - 3 - ピリダジニル) (別名ピリダフェンチオン)	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.8095%

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法: 劇物

75-05-8	アセトニトリル	99.8095%

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 10 (1 x 1 mL)

(10ページの続き)

・ **毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの**

75-05-8 アセトニトリル

57966-95-7 シモキサニル

・ **毒物及び劇物取締法:毒物**

非該当

・ **毒物及び劇物取締法:特定毒物**

非該当

・ **労働安全衛生法**

・ **危険物**

・ **爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)**

非該当

・ **発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)**

非該当

・ **酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)**

非該当

・ **引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)**

非該当

・ **可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)**

非該当

・ **特定化学物質等**

・ **第一類物質**

非該当

・ **第二類物質**

非該当

・ **第三類物質**

非該当

・ **名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)**

75-05-8 アセトニトリル

15

・ **製造許可物質**

非該当

・ **鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)**

非該当

・ **四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)**

非該当

・ **有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)**

・ **第一種有機溶剤等**

非該当

・ **第二種有機溶剤等**

非該当

・ **第三種有機溶剤等**

非該当

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 10 (1 x 1 mL)

(11ページの続き)

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

13071-79-9 テルブホス

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・水質汚濁防止法

・有害物質

非該当

・指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

引火性液体 区分4: Flammable liquids – Category 4

急性毒性(経口) 区分1: Acute toxicity – Category 1

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2

(13ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 10 (1 x 1 mL)

(12ページの続き)

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2
水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(慢性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 2
水生環境有害性(慢性毒性) 区分4: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 4

* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 11 (1 x 1 mL)
- ・製品コード TFP-11-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分2

H401 水生生物に毒性

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 11 (1 x 1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



GHS02 GHS07 GHS08 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

P233 容器を密閉しておくこと。

P240 容器を接地しアースをとること。

P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。

P242 火花を発生させない工具を使用すること。

P243 静電気放電に対する措置を講ずること。

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264 取扱い後はよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。

P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。

P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。

P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車

P391 漏出物を回収すること。

P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

P405 施錠して保管すること。

P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 11 (1 x 1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8222%
10453-86-8	5 - ベンジル - 3 - フリルメチル = (1 R S) - シス - トランス - 2 , 2 - ジメチル - 3 - (2 - メチルプロパ - 1 - エニル) シクロプロパンカルボキシラート 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2, H371; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302	0.0127%
23103-98-2	2 - ジメチルアミノ - 5 , 6 - ジメチルピリミジル - 4 - N , N - ジメチルカルバメート 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2, H371; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.0127%
121552-61-2	シプロジニル 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 11 (1 x 1 mL)

(3ページの続き)

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤
CO₂、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
呼吸保護装備を着用
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

JP
(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 11 (1 x 1 mL)

(4ページの続き)

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等

・作業場において限界値の監視を要する成分:

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・設備対策

・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具

・一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ

0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

・手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

・眼の保護:



密閉式保護めがね

JP

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 11 (1 x 1 mL)

(5ページの続き)

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報	
一般指示事項	
物理状態	液状
色	無色
臭い	芳香のある
嗅覚閾値	決まっていない。
融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)	-46 °C
沸点又は初留点及び沸点範囲	81 °C
可燃性	情報なし
爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
下限:	4.4 Vol %
上限:	16 Vol %
引火点	2 °C
自然発火点	プロダクトは自然発火しない
分解温度	決まっていない。
pH	決まっていない。
粘性:	
動粘性率	決まっていない。
力学的 約 20 °C:	0.39 mPas
溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
n-オクタノール / 水分分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっていない。
蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
密度及び / 又は相対密度	
密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
相対的密度	決まっていない。
蒸気密度	決まっていない。
その他のデータ	
外観	
形:	液状
健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
発火温度:	525 °C
爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
溶剤含有量:	
有機溶剤:	0.0 %
固形物含有量:	0.0 %
状態の変化	
気化速度	決まっていない。

10 安定性及び反応性

- 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 11 (1 x 1 mL)

(6ページの続き)

- ・**危険有害反応可能性** 危険な反応は起きていない
- ・**避けるべき条件** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**混触危険物質** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**危険有害な分解生成物** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・**毒性学的影響に関する情報**
- ・**急性毒性**

分類上の LD/LC50 値:
ATE (急性毒性推定値)

皮膚	LD50	>2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口	LD50	1,320 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)

10453-86-8 5 - ベンジル - 3 - フリルメチル = (1 R S) - シス - トランス - 2 , 2 - ジメチル - 3 - (2 - メチルプロパ - 1 - エニル) シクロプロパンカルボキシラート

口	LD50	1,244 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	2,500 mg/kg (rabbit)

23103-98-2 2 - ジメチルアミノ - 5 , 6 - ジメチルピリミジル - 4 - N , N - ジメチルカルバメート

口	LD50	>500 mg/kg (rat)

121552-61-2 シプロジニル

口	LD50	2,796 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rat)

- ・**眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性** 強い眼刺激
- ・**生殖細胞変異原性** 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・**特定標的臓器毒性 (単回ばく露)** 臓器の障害
- ・**特定標的臓器毒性 (反復ばく露)** 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・**誤えん有害性** 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・**毒性**
- ・**水生生物に対する毒性:** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**残留性・分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**土壤中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント**
- ・**PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):** 情報なし
- ・**vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):** 情報なし
- ・**オゾン層への有害性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**他の副作用**
- ・**注:** 魚類に対して毒性が高い

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 11 (1 x 1 mL)

(7ページの続き)

- ・ **その他のエコロジーに関する注意事項:**
- ・ **一般注意事項:**
 - 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
 - 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
 - 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 - 水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
 - 水生生物にとり毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・ 化学品 (残余廃棄物) ,当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・ **勧告:** 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ **洗浄されていないパッケージ:**
- ・ **勧告:** 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・ 規定なし。デミニミスの免除。	-
・ 国連番号	
・ ADR, IMDG, IATA	UN1648
・ 品名 (国連輸送名)	
・ ADR	1648 ACETONITRILE, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
・ IMDG	ACETONITRILE, MARINE POLLUTANT
・ IATA	ACETONITRILE
・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス)	
・ ADR, IMDG	
	
	
・ 分類	3 可燃性液体成分
・ 危険物ラベル	3
・ IATA	
	
・ Class	3 可燃性液体成分
・ Label	3
・ 容器等級	
・ ADR, IMDG, IATA	II
・ 環境危険:	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: シプロジニル, 5 - ベンジル - 3 - フリルメ

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 11 (1 x 1 mL)

(8ページの続き)

- 海洋汚染物質 - 特別マーキング (ADR):	チル = (1 R S) - シス - トランス - 2,2 - ジメチル - 3 - (2 - メチルプロパ - 1 - エニル) シクロプロパンカルボキシラート シンボル (魚やツリー) シンボル (魚やツリー)
- ユーザー用特別予防措置 - ケムラー符号: - EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: - Stowage Category - Stowage Code	警告: 可燃性液体成分 33 F-E,S-D B SW2 Clear of living quarters.
MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
輸送/その他の説明:	
- ADR - Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
- IMDG - Limited quantities (LQ) - Excepted quantities (EQ)	1L Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

*

15 適用法令

Concentration of Chemicals		
75-05-8	アセトニトリル	99.8222%
759-94-4	E P T C	0.0127%
10453-86-8	5 - ベンジル - 3 - フリルメチル = (1 R S) - シス - トランス - 2,2 - ジメチル - 3 - (2 - メチルプロパ - 1 - エニル) シクロプロパンカルボキシラート	0.0127%
15545-48-9	クロロトルロン	0.0127%
23103-98-2	2 - ジメチルアミノ - 5,6 - ジメチルピリミジル - 4 - N, N - ジメチルカルバメート	0.0127%
50563-36-5	ジメタクロル	0.0127%
52756-22-6	フラムブロップイソプロピル	0.0127%
61949-77-7	3 - フェノキシベンジル = 3 - (2,2 - ジクロロビニル) - 2,2 - ジメチルシクロプロパンカルボキシラート (別名ペルメトリン)	0.0127%
81405-85-8	イマザメタベンズメチル	0.0127%
83657-24-3	ジニコナゾール	0.0127%
87546-18-7	フルミクロラックベンチル	0.0127%

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 11 (1 x 1 mL)

(9ページの続き)

113136-77-9	シクラニリド	0.0127%
121552-61-2	シプロジニル	0.0127%
143390-89-0	クレソキシムメチル	0.0127%
149877-41-8	ビフェナゼート	0.0127%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
 ・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
759-94-4	E P T C	2-2900
10453-86-8	5 - ベンジル - 3 - フリルメチル = (1 R S) - シス - トランス - 2 , 2 - ジメチル - 3 - (2 - メチルプロパ - 1 - エニル) シクロプロパンカルボキシラート	9-1306
15545-48-9	クロロトルロン	
23103-98-2	2 - ジメチルアミノ - 5 , 6 - ジメチルピリミジル - 4 - N , N - ジメチルカルバメート	
50563-36-5	ジメタクロル	
52756-22-6	フラムプロップイソプロピル	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
10453-86-8	5 - ベンジル - 3 - フリルメチル = (1 R S) - シス - トランス - 2 , 2 - ジメチル - 3 - (2 - メチルプロパ - 1 - エニル) シクロプロパンカルボキシラート	旧第三

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	

・白物質

61949-77-7	3 - フェノキシベンジル = 3 - (2 , 2 - ジクロロビニル) - 2 , 2 - ジメチルシクロプロパンカルボキシラート (別名ペルメトリン)	

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	
10453-86-8	5 - ベンジル - 3 - フリルメチル = (1 R S) - シス - トランス - 2 , 2 - ジメチル - 3 - (2 - メチルプロパ - 1 - エニル) シクロプロパンカルボキシラート	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.8222%

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法: 劇物

75-05-8	アセトニトリル	99.8222%
23103-98-2	2 - ジメチルアミノ - 5 , 6 - ジメチルピリミジル - 4 - N , N - ジメチルカルバメート	0.0127%

・毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの

75-05-8	アセトニトリル	

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 11 (1 x 1 mL)

(10ページの続き)

・毒物及び劇物取締法:毒物

非該当

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

非該当

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等

・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-05-8 アセトニトリル

15

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 11 (1 x 1 mL)

(11ページの続き)

・海洋汚染防止法	
75-05-8	アセトニトリル
23103-98-2	2 - ジメチルアミノ - 5 , 6 - ジメチルピリミジル - 4 - N , N - ジメチルカルバメート
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律	
・特定物質代替物質	
非該当	
・特定物質	
非該当	
・大気汚染防止法	
75-05-8	アセトニトリル
・水質汚濁防止法	
・有害物質	
非該当	
・指定物質	
非該当	

- ・消防法 - 指定数量: 区分外
- ・消防法 - 類別: 区分外
- ・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

- ・データシート作成部門: Document Control / Regulatory
- ・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com
- ・縮約と二文字語:
 - ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
 - IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
 - IATA: International Air Transport Association
 - EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
 - ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
 - CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)
 - LC50: Lethal concentration, 50 percent
 - LD50: Lethal dose, 50 percent
 - PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
 - vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
 - PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法
 - 引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2
 - 急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4
 - 急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3
 - 急性毒性(吸入) 区分2: Acute toxicity – Category 2
 - 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A
 - 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B
 - 感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1
 - 生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2
 - 生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2
 - 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
 - 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 2
 - 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2
 - 水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

(13ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号 : 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 11 (1 x 1 mL)

(12ページの続き)

水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 2
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(慢性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 2

. * 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 12 (1 x 1 mL)
- ・製品コード TFP-12-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分2

H401 水生生物に毒性

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 12 (1 x 1 mL)

(1ページの続き)

絵表示


GHS02 GHS07 GHS08 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

P233 容器を密閉しておくこと。

P240 容器を接地しアースをとること。

P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。

P242 火花を発生させない工具を使用すること。

P243 静電気放電に対する措置を講ずること。

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264 取扱い後はよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。

P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。

P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。

P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車

P391 漏出物を回収すること。

P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

P405 施錠して保管すること。

P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 12 (1 x 1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8095%
2642-71-9	アジンホスエチル 急性毒性(経口) 区分2, H300; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0127%
3689-24-5	【スルホテップ】 急性毒性(経口) 区分2, H300; 急性毒性(経皮) 区分1, H310; 急性毒性(吸入) 区分1, H330; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後には現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 12 (1 x 1 mL)

(3ページの続き)

6 漏出時の措置

- ・ **人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置**
呼吸保護装備を装着
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・ **環境に対する注意事項**
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・ **封じ込め及び浄化の方法及び機材**
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・ **他のセクションへの言及**
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・ **取扱い**
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・ **火災および爆発防止に関する注意事項:**
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・ **混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・ **保管**
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・ **特定の最終用途** 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・ **許容濃度等**
- ・ **作業場において限界値の監視を要する成分:**
このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・ **追加注意事項:** 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・ **設備対策**
- ・ **技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照
- ・ **保護具**
- ・ **一般防止措置および衛生措置:**
食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 12 (1 x 1 mL)

(4ページの続き)

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限及び爆発上限 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 12 (1 x 1 mL)

(5ページの続き)

・ pH	決まっている。
・ 粘性:	
・ 動粘性率	決まっている。
・ 力学的 約 20 °C:	0.39 mPas
・ 溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)	
・ 水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
・ n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)	決まっている。
・ 蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・ 密度及び / 又は相対密度	
・ 密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
・ 相対的密度	決まっている。
・ 蒸気密度	決まっている。
・ その他のデータ	
・ 外観	
・ 形:	液状
・ 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・ 発火温度:	525 °C
・ 爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・ 溶剤含有量:	
・ 有機溶剤:	0.0 %
・ 固形物含有量:	0.1 %
・ 状態の変化	
・ 気化速度	決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・ 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 化学的安定性
- ・ 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・ 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・ 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ 毒性学的影響に関する情報
- ・ 急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 12 (1 x 1 mL)

(6ページの続き)

皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)
93-65-2 MCP P		
口	LD50	650 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	900 mg/kg (rabbit)
2642-71-9 アジンホスエチル		
皮膚	LD50	250 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	390 mg/L (rat)
3689-24-5 【スルホテップ】		
口	LD50	5 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	20 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	38 mg/L (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
水生生物にとり毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号 : 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 12 (1 x 1 mL)

(7ページの続き)

- ・洗淨されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号 ・ADR, IMDG, IATA	UN1648
・品名 (国連輸送名) ・ADR ・IMDG ・IATA	1648 ACETONITRILE, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS ACETONITRILE, MARINE POLLUTANT ACETONITRILE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ADR, IMDG	
 	
・分類 ・危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3
・IATA	
	
・Class ・Label	3 可燃性液体成分 3
・容器等級 ・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険: ・海洋汚染物質 ・特別マーキング (ADR):	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれて いる: アジンホスエチル, 【スルホテップ】 シンボル (魚やツリー) シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置 ・ケムラー符号: ・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・Stowage Category ・Stowage Code	警告: 可燃性液体成分 33 F-E,S-D B SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら 積み輸送される液体物質	情報なし

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 12 (1 x 1 mL)

(8ページの続き)

・輸送/その他の説明:
・ADR
・Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

・IMDG
・Limited quantities (LQ)

1L

・Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

・UN "模範規制:

UN 1648 ACETONITRILE, 3, II,
ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令
・Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
93-65-2	M C P P	0.0127%
96-45-7	2 - イミダゾリジンチオン	0.0127%
947-02-4	ホスホラン	0.0127%
1214-39-7	6 - (ベンジルアミノ)プリン	0.0127%
1634-78-2	マラオキソン	0.0127%
2631-40-5	N - メチルカルバミン酸 2 - イソプロピルフェニル	0.0127%
2642-71-9	アジンホスエチル	0.0127%
3689-24-5	【スルホテップ】	0.0127%
4824-78-6	プロモホスエチル	0.0127%
7287-19-6	プロメトリン	0.0127%
22248-79-9	りん酸 (Z) - 2 - クロロ - 1 - (2 , 4 , 5 - トリクロロフェニル) ビニ ル = ジメチル	0.0127%
26087-47-8	チオりん酸 S - ベンジル - O , O - ジイソプロピル	0.0127%
55814-41-0	3' - イソプロポキシ - O - トルアニリド	0.0127%
111479-05-1	プロパキザホップ	0.0127%
126833-17-8	フェンヘキサミド	0.0127%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
・化審法
・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
93-65-2	M C P P	
96-45-7	2 - イミダゾリジンチオン	5-423
1214-39-7	6 - (ベンジルアミノ)プリン	5-1137
2631-40-5	N - メチルカルバミン酸 2 - イソプロピルフェニル	3-2211, 3-2212
2642-71-9	アジンホスエチル	

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 12 (1 x 1 mL)

(9ページの続き)

3689-24-5	【スルホテップ】	
4824-78-6	プロモホスエチル	
7287-19-6	プロメトリン	5-3850
22248-79-9	りん酸(Z) - 2 - クロロ - 1 - (2 , 4 , 5 - トリクロロフェニル) ビニル = ジメチル	3-3366
26087-47-8	チオりん酸 S - ベンジル - O , O - ジイソプロピル	
55814-41-0	3' - イソプロポキシ - O - トルアニリド	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
96-45-7	2 - イミダゾリジンチオン	旧第二
2631-40-5	N - メチルカルバミン酸 2 - イソプロピルフェニル	旧第二, 旧第三
22248-79-9	りん酸(Z) - 2 - クロロ - 1 - (2 , 4 , 5 - トリクロロフェニル) ビニル = ジメチル	旧第二

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	
96-45-7	2 - イミダゾリジンチオン	
2631-40-5	N - メチルカルバミン酸 2 - イソプロピルフェニル	
22248-79-9	りん酸(Z) - 2 - クロロ - 1 - (2 , 4 , 5 - トリクロロフェニル) ビニル = ジメチル	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

96-45-7	2 - イミダゾリジンチオン	

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.8095%

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法:劇物

75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
2631-40-5	N - メチルカルバミン酸 2 - イソプロピルフェニル	0.0127%

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

75-05-8	アセトニトリル	

・毒物及び劇物取締法:毒物

非該当

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 12 (1 x 1 mL)

(10ページの続き)

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

非該当

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等

・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-05-8 アセトニトリル

15

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 12 (1 x 1 mL)

(11ページの続き)

特定物質

非該当

大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

水質汚濁防止法
有害物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経口) 区分2: Acute toxicity – Category 2

急性毒性(経皮) 区分1: Acute toxicity – Category 1

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 2

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 2

・* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号 : 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 13 (1 x 1 mL)
- ・製品コード TFP-13-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火災

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1

H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 13 (1 x 1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P391 漏出物を回収すること。
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 13 (1 x 1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8095%
28434-01-7	バイオレスメトリン、ピオレスメトリン 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 生殖毒性 区分1B, H360; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H336; 引火性液体 区分4, H227	0.0127%
86479-06-3	ヘキサフルムロン 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(吸入) 区分4, H332	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくならない場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

JP
(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 13 (1 x 1 mL)

(3ページの続き)

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

呼吸保護装置を装着

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

・環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装置の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う

エアゾールの発生を防ぐ

・火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件

・保管

保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する

同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等

・作業場において限界値の監視を要する成分:

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・設備対策

・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具

・一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 13 (1 x 1 mL)

(4ページの続き)

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限及び爆発上限 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 13 (1 x 1 mL)

(5ページの続き)

・ pH	決まっていない.
・ 粘性:	
・ 動粘性率	決まっていない.
・ 力学的 約 20 °C:	0.39 mPas
・ 溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
・ 水:	混ぜ合わせられない, ほとんど混ぜ合わせられない
・ n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっていない.
・ 蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・ 密度及び / 又は相対密度	
・ 密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
・ 相対的密度	決まっていない.
・ 蒸気密度	決まっていない.
・ その他のデータ	
・ 外観	
・ 形:	液状
・ 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・ 発火温度:	525 °C
・ 爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・ 溶剤含有量:	
・ 有機溶剤:	0.0 %
・ 固形物含有量:	0.0 %
・ 状態の変化	
・ 気化速度	決まっていない.

10 安定性及び反応性

- ・ 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 化学的安定性
- ・ 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・ 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・ 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ 毒性学的影響に関する情報
- ・ 急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 13 (1 x 1 mL)

(6ページの続き)

皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)
28434-01-7 バイオレスメトリン、ピオレスメトリン		
口	LD50	1,244 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	10,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	5,200 mg/L (rat)
86479-06-3 ヘキサフルムロン		
口	LD50	5,000 mg/kg (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
 - 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
 - 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 - 水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
 - 水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物): 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

JP
(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 13 (1 x 1 mL)

(7ページの続き)

14 輸送上の注意

・ 規定なし。デミニミスの免除。	-
・ 国連番号 ・ ADR, IMDG, IATA	UN1648
・ 品名 (国連輸送名) ・ ADR ・ IMDG ・ IATA	1648 ACETONITRILE, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS ACETONITRILE, MARINE POLLUTANT ACETONITRILE
・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ ADR, IMDG  	3 可燃性液体成分 3
・ IATA 	3 可燃性液体成分 3
・ Class ・ Label	3 可燃性液体成分 3
・ 容器等級 ・ ADR, IMDG, IATA	II
・ 環境危険: ・ 海洋汚染物質 ・ 特別マーキング (ADR):	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれて いる: バイオレスメトリン、バイオレスメトリン シンボル (魚やツリー) シンボル (魚やツリー)
・ ユーザー用特別予防措置 ・ ケムラー符号: ・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・ Stowage Category ・ Stowage Code	警告: 可燃性液体成分 33 F-E,S-D B SW2 Clear of living quarters.
・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら 積み輸送される液体物質	情報なし
・ 輸送/その他の説明:	
・ ADR ・ Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 13 (1 x 1 mL)

(8ページの続き)

- IMDG - Limited quantities (LQ) - Excepted quantities (EQ)	1L Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
84-61-7	フタル酸ジシクロヘキシル	0.0127%
115-26-4	ジメホックス	0.0127%
150-68-5	3 - (4 - クロロフェニル) - 1 , 1 - ジメチル尿素	0.0127%
957-51-7	ジフェナミド	0.0127%
4658-28-0	アジプロトリン	0.0127%
15299-99-7	ナプロパミド	0.0127%
22212-55-1	ベンゾイルプロップエチル	0.0127%
28434-01-7	バイオレスメトリン、ピオレスメトリン	0.0127%
40341-04-6	ラベンザゾール	0.0127%
51235-04-2	ヘキサジノン	0.0127%
57018-04-9	トルクロホスメチル	0.0127%
59756-60-4	フルリドン	0.0127%
83164-33-4	ジフルフェニカン	0.0127%
86479-06-3	ヘキサフルムロン	0.0127%
88671-89-0	ミクロブタニル	0.0127%

- 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
- 化審法

既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
84-61-7	フタル酸ジシクロヘキシル	3-1311
115-26-4	ジメホックス	
150-68-5	3 - (4 - クロロフェニル) - 1 , 1 - ジメチル尿素	3-2194
4658-28-0	アジプロトリン	
15299-99-7	ナプロパミド	9-2333
22212-55-1	ベンゾイルプロップエチル	
28434-01-7	バイオレスメトリン、ピオレスメトリン	
40341-04-6	ラベンザゾール	
51235-04-2	ヘキサジノン	
57018-04-9	トルクロホスメチル	

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 13 (1 x 1 mL)

(9ページの続き)

59756-60-4	フルリドン	
・特定化学物質		
非該当		
・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	旧第二
・優先評価化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	
・白物質		
非該当		
・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)		
75-05-8	アセトニトリル	
84-61-7	フタル酸ジシクロヘキシル	
・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)		
非該当		
・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	13 99.8095%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:劇物		
75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
75-05-8	アセトニトリル	
88671-89-0	ミクロブタニル	
・毒物及び劇物取締法:毒物		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・労働安全衛生法		
・危険物		
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号 : 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 13 (1 x 1 mL)

(10ページの続き)

・特定化学物質等
・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第9)

75-05-8 アセトニトリル

15

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)
・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・水質汚濁防止法
・有害物質

非該当

・指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 13 (1 x 1 mL)

(11ページの続き)

・ **化学物質の安全性評価:** 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・ **データシート作成部門:** Document Control / Regulatory・ **問い合わせ先:** pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com・ **縮約と二文字語:**

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

引火性液体 区分4: Flammable liquids – Category 4

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

生殖毒性 区分1B: Reproductive toxicity – Category 1B

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

・ *** 前の版からデータを変更**

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号 : 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 14 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-14-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火災

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1

H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 14 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



GHS02 GHS07 GHS08 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P391 漏出物を回収すること。
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 14 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.7968%
1689-84-5	3, 5 - ジブロモ - 4 - ヒドロキシベンゾニトリル 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 生殖毒性 区分2, H361; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.0127%
7786-34-7	【メビソス】 急性毒性(経口) 区分1, H300; 急性毒性(経皮) 区分1, H310; 急性毒性(吸入) 区分1, H330; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 引火性液体 区分4, H227; 自己反応性化学品 タイプG	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO2, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

JP
(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 14 (1X1 mL)

(3ページの続き)

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

呼吸保護装置を装着

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

・環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装置の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う

エアゾールの発生を防ぐ

・火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件

・保管

保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する

同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等

・作業場において限界値の監視を要する成分:

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・設備対策

・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具

・一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 14 (1X1 mL)

(4ページの続き)

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限及び爆発上限 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 14 (1X1 mL)

(5ページの続き)

・ pH	決まっていない.
・ 粘性:	
・ 動粘性率	決まっていない.
・ 力学的 約 20 °C:	0.39 mPas
・ 溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
・ 水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
・ n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっていない.
・ 蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・ 密度及び / 又は相対密度	
・ 密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
・ 相対的密度	決まっていない.
・ 蒸気密度	決まっていない.
・ その他のデータ	
・ 外観	
・ 形:	液状
・ 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・ 発火温度:	525 °C
・ 爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・ 溶剤含有量:	
・ 有機溶剤:	0.0 %
・ 固形物含有量:	0.0 %
・ 状態の変化	
・ 気化速度	決まっていない.

10 安定性及び反応性

- ・ 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 化学的安定性
- ・ 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・ 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・ 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ 毒性学的影響に関する情報
- ・ 急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 14 (1X1 mL)

(6ページの続き)

皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)
1689-84-5 3, 5 - ジブロモ - 4 - ヒドロキシベンゾニトリル		
口	LD50	190 mg/kg (rat)
7786-34-7 【メビンホス】		
口	LD50	3 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	4 mg/kg (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・規定なし。デミニミスの免除。

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 14 (1X1 mL)

(7ページの続き)

・国連番号 ・ADR, IMDG, IATA	UN1648
・品名 (国連輸送名) ・ADR ・IMDG ・IATA	1648 ACETONITRILE, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS ACETONITRILE, MARINE POLLUTANT ACETONITRILE

- ・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

- ・ADR, IMDG



- ・分類
- ・危険物ラベル

3 可燃性液体成分
3

- ・IATA



- ・Class
- ・Label

3 可燃性液体成分
3

- ・容器等級

- ・ADR, IMDG, IATA

II

- ・環境危険:

このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: 3,5 - ジブロモ - 4 - ヒドロキシベンゾニ
トリル, 【メビンホス】

- ・海洋汚染物質

シンボル (魚やツリ)

- ・特別マーキング (ADR):

シンボル (魚やツリ)

- ・ユーザー用特別予防措置

警告: 可燃性液体成分

- ・ケムラー符号:

33

- ・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:

F-E,S-D

- ・Stowage Category

B

- ・Stowage Code

SW2 Clear of living quarters.

- ・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら
積み輸送される液体物質

情報なし

- ・輸送/その他の説明:

- ・ADR

- ・Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 14 (1X1 mL)

(8ページの続き)

・IMDG ・Limited quantities (LQ) ・Excepted quantities (EQ)	1L Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.7968%
80-06-8	クロルフェネートール	0.0127%
101-21-3	クロロプロファミ	0.0127%
301-12-2	オキシデメトンメチル	0.0127%
535-89-7	クリミジン	0.0127%
756-09-2	2, 2, 3, 3 - テトラフルオロプロパン酸	0.0127%
1689-84-5	3, 5 - ジプロモ - 4 - ヒドロキシベンゾニトリル	0.0127%
3244-90-4	アスポン	0.0127%
7287-36-7	モナリド	0.0127%
7786-34-7	【メビンホス】	0.0127%
10311-84-9	ジエチル - S - (2 - クロル - 1 - フタルイミドエチル) - ジチオホスフェイト	0.0127%
13684-63-4	フェンメジファミ	0.0127%
41483-43-6	ブピリマート	0.0127%
64628-44-0	トリフルムロン	0.0127%
77501-63-4	ラクトフェン	0.0127%
83657-22-1	ウニコナゾール	0.0127%
123343-16-8	ピリチオバックナトリウム	0.0127%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
101-21-3	クロロプロファミ	3-3217
301-12-2	オキシデメトンメチル	
535-89-7	クリミジン	
756-09-2	2, 2, 3, 3 - テトラフルオロプロパン酸	
1689-84-5	3, 5 - ジプロモ - 4 - ヒドロキシベンゾニトリル	
3244-90-4	アスポン	
7786-34-7	【メビンホス】	
10311-84-9	ジエチル - S - (2 - クロル - 1 - フタルイミドエチル) - ジチオホスフェイト	
13684-63-4	フェンメジファミ	3-2495

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 14 (1X1 mL)

(9ページの続き)

41483-43-6	ブピリマート	
・特定化学物質		
非該当		
・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	旧第二
・優先評価化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	
・白物質		
非該当		
・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)		
75-05-8	アセトニトリル	
・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)		
非該当		
・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	13 99.7968%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:劇物		
75-05-8	アセトニトリル	99.7968%
1689-84-5	3 , 5 - ジブロモ - 4 - ヒドロキシベンゾニトリル	0.0127%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
75-05-8	アセトニトリル	
・毒物及び劇物取締法:毒物		
10311-84-9	ジエチル - S - (2 - クロル - 1 - フタルイミドエチル) - ジチオホスフェイト	0.0127%
・毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・労働安全衛生法		
・危険物		
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・特定化学物質等		
・第一類物質		
非該当		

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 14 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・ **第二類物質**

非該当

・ **第三類物質**

非該当

・ **名称等を通知すべき有害物 (別表第9)**

75-05-8 アセトニトリル

15

・ **製造許可物質**

非該当

・ **鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)**

非該当

・ **四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)**

非該当

・ **有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)**

・ **第一種有機溶剤等**

非該当

・ **第二種有機溶剤等**

非該当

・ **第三種有機溶剤等**

非該当

・ **強い変異原性が認められた化学物質**

非該当

・ **海洋汚染防止法**

75-05-8 アセトニトリル

・ **特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律**

・ **特定物質代替物質**

非該当

・ **特定物質**

非該当

・ **大気汚染防止法**

75-05-8 アセトニトリル

・ **水質汚濁防止法**

・ **有害物質**

非該当

・ **指定物質**

非該当

・ **消防法 - 指定数量:** 区分外

・ **消防法 - 類別:** 区分外

・ **化学物質の安全性評価:** 化学物質安全性評価が遂行されていない

JP

(12ページに続く)

安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 14 (1X1 mL)

(11ページの続き)

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

引火性液体 区分4: Flammable liquids – Category 4

自己反応性化学品 タイプG: Self-reactive substances and mixtures – Type G

急性毒性(経口) 区分1: Acute toxicity – Category 1

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(吸入) 区分2: Acute toxicity – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

・* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 15 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-15-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分2

H401 水生生物に毒性

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 15 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



GHS02 GHS07 GHS08 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P391 漏出物を回収すること。
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号：3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 15 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）：情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

危険な含有成分:

危険な含有成分:		
75-05-8	アセトニトリル ⚠ 引火性液体 区分2, H225; ⚠ 急性毒性(経皮) 区分3, H311; ⚠ 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; ⚠ 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8095%
500-28-7	クロルチオン ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 急性毒性(経皮) 区分4, H312; 急性毒性(吸入) 区分4, H332	0.0127%
2310-17-0	ジチオリン酸O, O - ジエチル - S - [(6 - クロロ - 2 , 3 - ジヒドロ - 2 - オキソベンゾオキサゾリニル) メチル] ⚠ 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; ⚠ 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; ⚠ 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 引火性液体 区分4, H227	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合

皮膚に付着した場合 即刻水で洗淨

・眼に入った場合

瞼を開けたまま

飲み込んだ場合、状態が好転しない場合には医師に相談する

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関

何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていない

同じ方の母が区検定區次と特別区域の区次は示す元帳追加の区連情報も付されている。

5 火災時の措置

・消火剤

適切な消火剤

CO2、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはいけない消火剤 全開状態で放水

本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 15 (1X1 mL)

(3ページの続き)

- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
呼吸保護装備を装着
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等
- ・作業場において限界値の監視を要する成分:
このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・設備対策
- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 15 (1X1 mL)

(4ページの続き)

保護具

一般防止措置および衛生措置:

- 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
- 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
- 休憩の前、作業終了後には手を洗う
- 防護服は別に保管する
- 眼に入らないように
- 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 15 (1X1 mL)

(5ページの続き)

・ 上限:	16 Vol %
・ 引火点	2 °C
・ 自然発火点	プロダクトは自然発火しない
・ 分解温度	決まっていない.
・ pH	決まっていない.
・ 粘性:	
・ 動粘性率	決まっていない.
・ 力学的 約 20 °C:	0.39 mPas
・ 溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
・ 水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
・ n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっていない.
・ 蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・ 密度及び / 又は相対密度	
・ 密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
・ 相対的密度	決まっていない.
・ 蒸気密度	決まっていない.
・ その他のデータ	
・ 外観	
・ 形:	液状
・ 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・ 発火温度:	525 °C
・ 爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・ 溶剤含有量:	
・ 有機溶剤:	0.0 %
・ 固形物含有量:	0.0 %
・ 状態の変化	
・ 気化速度	決まっていない.

10 安定性及び反応性

- ・ 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 化学的安定性
- ・ 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・ 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・ 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ 毒性学的影響に関する情報
- ・ 急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,004 mg/kg (rabbit)

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 15 (1X1 mL)

(6ページの続き)

75-05-8 アセトニトリル

口	LD50	1,320 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)

500-28-7 クロルチオン

口	LD50	285 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	1,500 mg/kg (rat)

2310-17-0 ジチオリン酸O, O - ジエチル - S - [(6 - クロロ - 2 , 3 - ジヒドロ - 2 - オキソベンゾオキサゾリニル) メチル]

口	LD50	85 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	1,000 mg/kg (rabbit)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
水生生物にとり毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 15 (1X1 mL)

(7ページの続き)

- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号 ・ADR, IMDG, IATA	UN1648
・品名 (国連輸送名) ・ADR ・IMDG ・IATA	1648 ACETONITRILE, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS ACETONITRILE, MARINE POLLUTANT ACETONITRILE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ADR, IMDG	
 	
・分類 ・危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3
・IATA	
	
・Class ・Label	3 可燃性液体成分 3
・容器等級 ・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険:	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: アルジカルブスルホン, ジチオリン酸 O,O - ジエチル - S - [(6 - クロロ - 2,3 - ジ ヒドロ - 2 - オキソベンゾオキサゾリニル) メチル]
・海洋汚染物質 ・特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー) シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置 ・ケムラー符号: ・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・Stowage Category ・Stowage Code	警告: 可燃性液体成分 33 F-E,S-D B SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら 積み輸送される液体物質	情報なし

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 15 (1X1 mL)

(8ページの続き)

輸送/その他の説明:
ADR
Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

IMDG
Limited quantities (LQ)
Excepted quantities (EQ)

1L

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

UN "模範規制:

UN 1648 ACETONITRILE, 3, II,
ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令
Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
54-11-5	ニコチン	0.0127%
126-71-6	りん酸トリイソブチル	0.0127%
132-66-1	N-(1-ナフチル)フタラミン酸	0.0127%
141-66-2	【ジクロトホス】	0.0127%
299-84-3	【ロンネル】	0.0127%
500-28-7	クロルチオン	0.0127%
1113-02-6	オメトアート	0.0127%
1646-88-4	アルジカルブスルホン	0.0127%
2310-17-0	ジチオリン酸O, O - ジエチル - S - [(6 - クロロ - 2 , 3 - ジヒドロ - 2 - オキソベンゾオキサゾリニル) メチル]	0.0127%
3383-96-8	【デメホス】	0.0127%
6164-98-3	N' - (2 - メチル - 4 - クロルフェニル) - N , N - ジメチルホルムアミジン	0.0127%
8003-34-7	ピレトラム	0.0127%
52756-25-9	フラムプロップメチル	0.0127%
67306-00-7	フェンプロピジン	0.0127%
148477-71-8	スピロジクロフェン	0.0127%

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
化審法
既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
54-11-5	ニコチン	9-990
126-71-6	りん酸トリイソブチル	2-2000, 2-2014, 2-2021
141-66-2	【ジクロトホス】	
299-84-3	【ロンネル】	9-604
500-28-7	クロルチオン	

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 15 (1X1 mL)

(9ページの続き)

1113-02-6	オメトアート	
1646-88-4	アルジカルブスルホン	
2310-17-0	ジチオリン酸O, O - ジエチル - S - [(6 - クロロ - 2 , 3 - ジヒドロ - 2 - オキソベンゾオキサゾリニル) メチル]	
3383-96-8	【デメホス】	9-851
6164-98-3	N' - (2 - メチル - 4 - クロルフェニル) - N , N - ジメチルホルムアミジン	3-277
8003-34-7	ピレトラム	
52756-25-9	フラムプロップメチル	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.8095%

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法:劇物

75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
2310-17-0	ジチオリン酸O, O - ジエチル - S - [(6 - クロロ - 2 , 3 - ジヒドロ - 2 - オキソベンゾオキサゾリニル) メチル]	0.0127%
6164-98-3	N' - (2 - メチル - 4 - クロルフェニル) - N , N - ジメチルホルムアミジン	0.0127%

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

75-05-8	アセトニトリル

・毒物及び劇物取締法:毒物

54-11-5	ニコチン	0.0127%

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

・労働安全衛生法
・危険物
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 15 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・特定化学物質等		
・第一類物質		
非該当		
・第二類物質		
非該当		
・第三類物質		
非該当		
・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)		
75-05-8	アセトニトリル	15
・製造許可物質		
非該当		
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)		
非該当		
・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)		
非該当		
・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)		
・第一種有機溶剤等		
非該当		
・第二種有機溶剤等		
非該当		
・第三種有機溶剤等		
非該当		
・強い変異原性が認められた化学物質		
非該当		
・海洋汚染防止法		
75-05-8	アセトニトリル	
2310-17-0	ジチオリン酸O, O - ジエチル - S - [(6 - クロロ - 2 , 3 - ジヒドロ - 2 - オキサベンゾオキサゾリニル) メチル]	
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律		
・特定物質代替物質		
非該当		
・特定物質		
非該当		
・大気汚染防止法		
75-05-8	アセトニトリル	

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 15 (1X1 mL)

(11ページの続き)

・水質汚濁防止法

・有害物質

非該当

・指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

引火性液体 区分4: Flammable liquids – Category 4

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 2

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 2

・* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 16 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-16-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分2

H401 水生生物に毒性

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 16 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P391 漏出物を回収すること。
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 16 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8222%
52-68-6	ジメチル = 2, 2, 2 - トリクロロ - 1 - ヒドロキシエチルホスホナート 急性毒性(吸入) 区分3, H331; 生殖細胞変異原性 区分1B, H340; 生殖毒性 区分1B, H360; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 急性毒性(経皮) 区分4, H312; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.0127%
16752-77-5	S - メチル - N - [(メチルカルバモイル) オキシ] チオアセトイミデート 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経皮) 区分4, H312	0.0127%
79622-59-6	3 - クロロ - N - (3 - クロロ - 5 - トリフルオロメチル - 2 - ピリジル) - α, α, α - トリフルオロ - 2, 6 - ジニトロ - p - トルイジン 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 16 (1X1 mL)

(3ページの続き)

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤
CO₂、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
呼吸保護装備を着用
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

JP
(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 16 (1X1 mL)

(4ページの続き)

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等

・作業場において限界値の監視を要する成分:

52-68-6 ジメチル = 2, 2, 2 - トリクロロ - 1 - ヒドロキシエチルホスホナート

OEL 長期値: 0.2 mg/m³

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・設備対策

・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具

・一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

・手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

・眼の保護:



密閉式保護めがね

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 16 (1X1 mL)

(5ページの続き)

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報	
一般指示事項	
物理状態	液状
色	無色
臭い	芳香のある
嗅覚閾値	決まっていない
融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)	-46 °C
沸点又は初留点及び沸点範囲	81 °C
可燃性	情報なし
爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
下限:	4.4 Vol %
上限:	16 Vol %
引火点	2 °C
自然発火点	プロダクトは自然発火しない
分解温度	決まっていない
pH	決まっていない
粘性:	
動粘性率	決まっていない
力学的 約 20 °C:	0.39 mPas
溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)	
水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
n-オクタノール / 水分分配係数 (log値) (混合物の場合は、記載省略可)	決まっていない
蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
密度及び / 又は相対密度	
密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
相対的密度	決まっていない
蒸気密度	決まっていない
その他のデータ	
外観	
形:	液状
健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
発火温度:	525 °C
爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
溶剤含有量:	
固形物含有量:	0.0 %
状態の変化	
気化速度	決まっていない

10 安定性及び反応性

- 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 16 (1X1 mL)

(6ページの続き)

- ・ **避けるべき条件** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **混触危険物質** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **危険有害な分解生成物** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ **毒性学的影響に関する情報**
- ・ **急性毒性**

分類上の LD/LC50 値:
ATE (急性毒性推定値)

皮膚	LD50	>2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口	LD50	1,320 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)

52-68-6 ジメチル = 2, 2, 2 - トリクロロ - 1 - ヒドロキシエチルホスホナート

口	LD50	882 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	2,000 mg/kg (rat)

16752-77-5 S - メチル - N - [(メチルカルバモイル) オキシ] チオアセトイミデート

口	LD50	17 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	5,880 mg/kg (rabbit)

79622-59-6 3 - クロロ - N - (3 - クロロ - 5 - トリフルオロメチル - 2 - ピリジル) - α , α , α - トリフルオロ - 2 , 6 - ジニトロ - p - トルイジン

口	LD50	>4,100 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	>1,100 mg/L (rat)

- ・ **眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性** 強い眼刺激
- ・ **生殖細胞変異原性** 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・ **特定標的臓器毒性 (単回ばく露)** 臓器の障害
- ・ **特定標的臓器毒性 (反復ばく露)** 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・ **誤えん有害性** 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・ **毒性**
- ・ **水生生物に対する毒性:** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **残留性・ 分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **土壤中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント**
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):** 情報なし
- ・ **vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):** 情報なし
- ・ **オゾン層への有害性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **他の副作用**
- ・ **注:** 魚類に対して毒性が高い

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 16 (1X1 mL)

(7ページの続き)

- ・ **その他のエコロジーに関する注意事項:**
- ・ **一般注意事項:**
 - 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
 - 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
 - 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 - 水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
 - 水生生物にとり毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・ 化学品 (残余廃棄物) ,当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・ **勧告:** 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ **洗浄されていないパッケージ:**
- ・ **勧告:** 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・ 規定なし。デミニミスの免除。	-
・ 国連番号	
・ ADR, IMDG, IATA	UN1648
・ 品名 (国連輸送名)	
・ ADR	1648 ACETONITRILE, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
・ IMDG	ACETONITRILE, MARINE POLLUTANT
・ IATA	ACETONITRILE
・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス)	
・ ADR, IMDG	
	
	
・ 分類	3 可燃性液体成分
・ 危険物ラベル	3
・ IATA	
	
・ Class	3 可燃性液体成分
・ Label	3
・ 容器等級	
・ ADR, IMDG, IATA	II
・ 環境危険:	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: チオファネート - メチル, ジメチル =

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 16 (1X1 mL)

(8ページの続き)

・海洋汚染物質 ・特別マーキング (ADR):	2,2,2 - トリクロロ - 1 - ヒドロキシエチルホスホナート シンボル (魚やツリー) シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置 ・ケムラー符号: ・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・Stowage Category ・Stowage Code	警告: 可燃性液体成分 33 F-E,S-D B SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR ・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG ・Limited quantities (LQ) ・Excepted quantities (EQ)	1L Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・Concentration of Chemicals		
75-05-8	アセトニトリル	99.8222%
52-68-6	ジメチル = 2, 2, 2 - トリクロロ - 1 - ヒドロキシエチルホスホナート	0.0127%
78-48-8	トリブチルトリチオホスフェイト	0.0127%
1014-70-6	2, 4 - ビス (エチルアミノ) - 6 - メチルチオ - 1, 3, 5 - トリアジン	0.0127%
2163-69-1	シクルロン	0.0127%
16752-77-5	S - メチル - N - [(メチルカルバモイル) オキシ] チオアセトイミデート	0.0127%
23564-05-8	チオファネート - メチル	0.0127%
33693-04-8	テルブメトン	0.0127%
39196-18-4	チオファノックス	0.0127%
42874-03-3	オキシフルオルフェン	0.0127%
50512-35-1	1, 3 - ジチオラン - 2 - イリデンマロン酸ジイソプロピル (別名イソプロチオラン)	0.0127%
57646-30-7	フララキシル	0.0127%
60207-93-4	エタコナゾール	0.0127%
79622-59-6	3 - クロロ - N - (3 - クロロ - 5 - トリフルオロメチル - 2 - ピリジル) - α , α , α - トリフルオロ - 2, 6 - ジニトロ - p - トルイジン	0.0127%

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 16 (1X1 mL)

(9ページの続き)

142891-20-1	シニドンエチル	0.0127%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
 ・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
52-68-6	ジメチル = 2, 2, 2 - トリクロロ - 1 - ヒドロキシエチルホスホナート	
78-48-8	トリブチルトリチオホスフェイト	
1014-70-6	2, 4 - ビス (エチルアミノ) - 6 - メチルチオ - 1, 3, 5 - トリアジン	
2163-69-1	シクルロン	
16752-77-5	S - メチル - N - [(メチルカルバモイル) オキシ] チオアセトイミデート	
23564-05-8	チオファネート - メチル	
33693-04-8	テルブメトン	
39196-18-4	チオファノックス	
42874-03-3	オキシフルオルフェン	
50512-35-1	1, 3 - ジチオラン - 2 - イリデンマロン酸ジイソプロピル (別名イソプロチオラン)	
57646-30-7	フララキシル	
60207-93-4	エタコナゾール	
79622-59-6	3 - クロロ - N - (3 - クロロ - 5 - トリフルオロメチル - 2 - ピリジル) - α , α - トリフルオロ - 2, 6 - ジニトロ - p - トルイジン	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.8222%

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法: 劇物

75-05-8	アセトニトリル	99.8222%
52-68-6	ジメチル = 2, 2, 2 - トリクロロ - 1 - ヒドロキシエチルホスホナート	0.0127%
78-48-8	トリブチルトリチオホスフェイト	0.0127%
16752-77-5	S - メチル - N - [(メチルカルバモイル) オキシ] チオアセトイミデート	0.0127%

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 16 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・ 毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
75-05-8	アセトニトリル	
・ 毒物及び劇物取締法:毒物		
16752-77-5	S - メチル - N - [(メチルカルバモイル) オキシ] チオアセトイミデート	0.0127%
・ 毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・ 労働安全衛生法		
・ 危険物		
・ 爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・ 発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・ 酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・ 引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・ 可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・ 特定化学物質等		
・ 第一類物質		
非該当		
・ 第二類物質		
非該当		
・ 第三類物質		
非該当		
・ 名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)		
75-05-8	アセトニトリル	15
・ 製造許可物質		
非該当		
・ 鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)		
非該当		
・ 四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)		
非該当		
・ 有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)		
・ 第一種有機溶剤等		
非該当		
・ 第二種有機溶剤等		
非該当		
・ 第三種有機溶剤等		
非該当		

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 16 (1X1 mL)

(11ページの続き)

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

16752-77-5 S - メチル - N - [(メチルカルバモイル) オキシ] チオアセトイミデート

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

52-68-6 ジメチル = 2 , 2 , 2 - トリクロロ - 1 - ヒドロキシエチルホスホナート

・水質汚濁防止法

・有害物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(吸入) 区分2: Acute toxicity – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

生殖細胞変異原性 区分1B: Germ cell mutagenicity – Category 1B

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

生殖毒性 区分1B: Reproductive toxicity – Category 1B

生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

(13ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 16 (1X1 mL)

(12ページの続き)

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2
水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 2
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(慢性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 2

* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 17 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-17-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火災

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1

H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 17 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



GHS02 GHS07 GHS08 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P391 漏出物を回収すること。
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 17 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8095%
2312-35-8	2 - (4 - t e r t - ブチルフェノキシ) シクロヘキシル = 2 - プロピニル = スルフィット 火薬類 等級1.3, H203; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1, H318; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 急性毒性(経皮) 区分4, H312; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 引火性液体 区分4, H227	0.0127%
21087-64-9	4 - アミノ - 6 - ターシャリ - ブチル - 3 - メチルチオ - 1 , 2 , 4 - トリアジン - 5 (4 H) - オン (別名メトリブジン) 急性毒性(吸入) 区分3, H331; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302	0.0127%
101463-69-8	フルフェノクスロン 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(吸入) 区分4, H332	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後には現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなりえない場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO2, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 17 (1X1 mL)

(3ページの続き)

- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
呼吸保護装備を着用
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等
- ・作業場において限界値の監視を要する成分:
このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 17 (1X1 mL)

(4ページの続き)

設備対策
技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

保護具
一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:


密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報
一般指示事項
物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 17 (1X1 mL)

(5ページの続き)

・可燃性	情報なし
・爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
・下限:	4.4 Vol %
・上限:	16 Vol %
・引火点	2 °C
・自然発火点	プロダクトは自然発火しない
・分解温度	決まっていない.
・pH	決まっていない.
・粘性:	
・動粘性率	決まっていない.
・力学的 約 20 °C:	0.39 mPas
・溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
・水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
・n-オクタノール / 水分係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっていない.
・蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・密度及び / 又は相対密度	
・密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
・相対的密度	決まっていない.
・蒸気密度	決まっていない.
その他のデータ	
・外観	
・形:	液状
・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・発火温度:	525 °C
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・溶剤含有量:	
・有機溶剤:	0.0 %
・固形物含有量:	0.0 %
・状態の変化	
・気化速度	決まっていない.

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

JP

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 17 (1X1 mL)

(6ページの続き)

11 有害性情報

- ・ 毒性学的影響に関する情報
- ・ 急性毒性

・ 分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 3,587 mg/L (mouse)

2312-35-8 2 - (4 - t e r t - ブチルフェノキシ) シクロヘキシル = 2 - プロピニル = スルフィッ
ト

口 LD50 2,800 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 10,300 mg/kg (rabbit)

21087-64-9 4 - アミノ - 6 - ターシャリ - ブチル - 3 - メチルチオ - 1 , 2 , 4 - トリアジン - 5 (4 H) - オン (別名メトリブジン)

口 LD50 1,090 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >20,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h >860 mg/L (rat)

101463-69-8 フルフェノクスロン

口 LD50 >3,000 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rat)

吸収 LC50/4 h 5,000 mg/L (rat)

- ・ 眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・ 生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・ 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・ 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・ 誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・ 毒性
- ・ 水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 残留性・ 分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・ PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・ vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・ オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 他の副作用
- ・ 注: 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・ その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・ 一般注意事項:
- 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 17 (1X1 mL)

(7ページの続き)

地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
 水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- 化学品 (残余廃棄物) ,当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 洗浄されていないパッケージ:
- 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号 ・ADR, IMDG, IATA	UN1648
・品名 (国連輸送名) ・ADR ・IMDG ・IATA	1648 ACETONITRILE, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS ACETONITRILE, MARINE POLLUTANT ACETONITRILE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ADR, IMDG	
 	
・分類 ・危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3
・IATA	
	
・Class ・Label	3 可燃性液体成分 3
・容器等級 ・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険:	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: 3,6 - ビス (2 - クロロフェニル) - 1,2,4,5 - テトラジン (別名クロフェンチジン) , フルフェノクスロン

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 17 (1X1 mL)

(8ページの続き)

・海洋汚染物質	シンボル (魚やツリー)
・特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
・ケムラー符号:	33
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
・Stowage Category	B
・Stowage Code	SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	1L
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals		
75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
101-42-8	フェヌロン	0.0127%
298-04-4	ジチオリン酸O, O - ジエチル - S - (2 - エチルチオエチル)	0.0127%
299-86-5	【クロホメート】	0.0127%
2312-35-8	2 - (4 - t e r t - ブチルフェノキシ) シクロヘキシル = 2 - プロピニル = スルフィット	0.0127%
21087-64-9	4 - アミノ - 6 - ターシャリ - ブチル - 3 - メチルチオ - 1 , 2 , 4 - トリアジン - 5 (4 H) - オン (別名メトリブジン)	0.0127%
21725-46-2	2 - (4 - クロロ - 6 - エチルアミノ - 1 , 3 , 5 - トリアジン - 2 - イル) アミノ - 2 - メチルプロピオニトリル	0.0127%
28249-77-6	N , N - ジエチルチオカルバミン酸S - 4 - クロロベンジル	0.0127%
29973-13-5	2 - エチルチオメチルフェニル - N - メチルカルバメート	0.0127%
53112-28-0	ピリメタニル	0.0127%
74115-24-5	3 , 6 - ビス (2 - クロロフェニル) - 1 , 2 , 4 , 5 - テトラジン (別名クロフェンチジン)	0.0127%
101463-69-8	フルフェノクスロン	0.0127%
115852-48-7	フェノキサニル	0.0127%
125116-23-6	メトコナゾール	0.0127%

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 17 (1X1 mL)

(9ページの続き)

181587-01-9	エチプロール	0.0127%
188425-85-6	ボスカリド	0.0127%

- ・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
- ・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
101-42-8	フェヌロン	
298-04-4	ジチオリン酸O, O - ジエチル - S - (2 - エチルチオエチル)	
299-86-5	【クロホメート】	
2312-35-8	2 - (4 - t e r t - ブチルフェノキシ) シクロヘキシル = 2 - プロピニル = スルフィット	
21087-64-9	4 - アミノ - 6 - ターシャリ - ブチル - 3 - メチルチオ - 1 , 2 , 4 - トリアジン - 5 (4 H) - オン (別名メトリブジン)	
21725-46-2	2 - (4 - クロロ - 6 - エチルアミノ - 1 , 3 , 5 - トリアジン - 2 - イル) アミノ - 2 - メチルプロピオニトリル	
28249-77-6	N , N - ジエチルチオカルバミン酸 S - 4 - クロロベンジル	
29973-13-5	2 - エチルチオメチルフェニル - N - メチルカルバメート	
74115-24-5	3 , 6 - ビス (2 - クロロフェニル) - 1 , 2 , 4 , 5 - テトラジン (別名クロフエンチジン)	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.8095%

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法:劇物

75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
298-04-4	ジチオリン酸O, O - ジエチル - S - (2 - エチルチオエチル)	0.0127%
29973-13-5	2 - エチルチオメチルフェニル - N - メチルカルバメート	0.0127%

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

75-05-8	アセトニトリル	

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 17 (1X1 mL)

(10ページの続き)

21725-46-2	2 - (4 - クロロ - 6 - エチルアミノ - 1 , 3 , 5 - トリアジン - 2 - イル) アミノ - 2 - メチルプロピオニトリル	
115852-48-7	フェノキサニル	
181587-01-9	エチプロール	
・ 毒物及び劇物取締法:毒物		
298-04-4	ジチオリン酸O , O - ジエチル - S - (2 - エチルチオエチル)	0.0127%
・ 毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・ 労働安全衛生法		
・ 危険物		
・ 爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・ 発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・ 酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・ 引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・ 可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・ 特定化学物質等		
・ 第一類物質		
非該当		
・ 第二類物質		
非該当		
・ 第三類物質		
非該当		
・ 名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)		
75-05-8	アセトニトリル	15
・ 製造許可物質		
非該当		
・ 鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)		
非該当		
・ 四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)		
非該当		
・ 有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)		
・ 第一種有機溶剤等		
非該当		
・ 第二種有機溶剤等		
非該当		
・ 第三種有機溶剤等		
非該当		

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 17 (1X1 mL)

(11ページの続き)

・強い変異原性が認められた化学物質
非該当
・海洋汚染防止法
75-05-8 アセトニトリル
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
・特定物質代替物質
非該当
・特定物質
非該当
・大気汚染防止法
75-05-8 アセトニトリル
・水質汚濁防止法
・指定物質
非該当

- ・消防法 - 指定数量: 区分外
- ・消防法 - 類別: 区分外
- ・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

- ・データシート作成部門: Document Control / Regulatory
- ・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com
- ・縮約と二文字語:
 - ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
 - IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
 - IATA: International Air Transport Association
 - EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
 - ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
 - CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)
 - LC50: Lethal concentration, 50 percent
 - LD50: Lethal dose, 50 percent
 - PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
 - vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
 - PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法
 - 火薬類 等級1.3: Explosives – Division 1.3
 - 引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2
 - 引火性液体 区分4: Flammable liquids – Category 4
 - 急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4
 - 急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3
 - 皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation – Category 2
 - 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1: Serious eye damage/eye irritation – Category 1
 - 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A
 - 感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1
 - 生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2
 - 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
 - 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2
 - 水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
 - 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1
- ・* 前の版からデータを変更

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 18 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-18-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

生殖毒性 区分1B

H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分2 H401 水生生物に毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)
- ・GHSラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 18 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



GHS02 GHS07 GHS08

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル
クマテトラリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気
H319 強い眼刺激
H341 遺伝性疾患のおそれの疑い
H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
H370 臓器の障害
H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
H401 水生生物に毒性
H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
P102 子供の手の届かないところに置くこと。
P103 使用前にラベルをよく読むこと。
P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
P233 容器を密閉しておくこと。
P240 容器を接地しアースをとること。
P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
P242 火花を発生させない工具を使用すること。
P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P264 取扱い後はよく洗うこと。
P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P273 環境への放出を避けること。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
P405 施錠して保管すること。
P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 18 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 急性毒性(経皮) 生殖細胞変異原性 特定標的臓器有害性(単回暴露) 特定標的臓器有害性(反復暴露) 重篤な眼の損傷性/眼刺激性	99.8095%
63-25-2	N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル 特定標的臓器有害性(単回暴露) 水生環境有害性(急性毒性) 急性毒性(経口) 重篤な眼の損傷性/眼刺激性	0.0127%
1689-83-4	4 - ヒドロキシ - 3 , 5 - ジヨードベンゾニトリル 急性毒性(経口) 急性毒性(吸入) 生殖毒性 水生環境有害性(急性毒性) 水生環境有害性(慢性毒性) 急性毒性(経皮) 重篤な眼の損傷性/眼刺激性	0.0127%
5836-29-3	クマテトラリル 急性毒性(経口) 急性毒性(経皮) 急性毒性(吸入) 生殖毒性 特定標的臓器有害性(反復暴露) 水生環境有害性(慢性毒性)	0.0127%
25311-71-1	O - エチル = O - 2 - (イソプロポキシカルボニル) フェニル = N - イソプロピルホスホルアミドチオアート 急性毒性(経口) 急性毒性(経皮) 急性毒性(吸入) 生殖毒性 特定標的臓器有害性(単回暴露) 特定標的臓器有害性(反復暴露) 水生環境有害性(急性毒性) 水生環境有害性(慢性毒性) 重篤な眼の損傷性/眼刺激性	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 18 (1X1 mL)

(3ページの続き)

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤
CO₂、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
呼吸保護装備を着用
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

JP
(5ページに続く)

安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 18 (1X1 mL)

(4ページの続き)

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等

- ・作業場において限界値の監視を要する成分:

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

- ・設備対策

- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

- ・保護具

- ・一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

- ・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

- ・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ

0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

- ・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

- ・手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

- ・眼の保護:



密閉式保護めがね

JP

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 18 (1X1 mL)

(5ページの続き)

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報	
一般指示事項	
物理状態	液状
色	無色
臭い	芳香のある
嗅覚閾値	決まっていない
融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)	-46 °C
沸点又は初留点及び沸点範囲	81 °C
可燃性	情報なし
爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
下限:	4.4 Vol %
上限:	16 Vol %
引火点	2 °C
自然発火点	プロダクトは自然発火しない
分解温度	決まっていない
pH	決まっていない
粘性:	
動粘性率	決まっていない
力学的 約 20 °C:	0.39 mPas
溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)	
水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
n-オクタノール / 水分分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)	決まっていない
蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
密度及び / 又は相対密度	
密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
相対的密度	決まっていない
蒸気密度	決まっていない
その他のデータ	
外観	
形:	液状
健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
発火温度:	525 °C
爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
溶剤含有量:	
固形物含有量:	0.0 %
状態の変化	
気化速度	決まっていない

10 安定性及び反応性

- 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 18 (1X1 mL)

(6ページの続き)

- ・**避けるべき条件** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**混触危険物質** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**危険有害な分解生成物** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・**毒性学的影响に関する情報**
- ・**急性毒性**

分類上の LD/LC50 値:
ATE (急性毒性推定値)

皮膚	LD50	>2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口	LD50	1,320 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)

63-25-2 N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル

口	LD50	230 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)

1689-83-4 4 - ヒドロキシ - 3 , 5 - ジオードベンゾニトリル

口	LD50	110 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	809 mg/kg (rat)

5836-29-3 クマテトラリル

口	LD50	30 mg/kg (rat)

25311-71-1 O - エチル = O - 2 - (イソプロポキシカルボニル) フェニル = N - イソプロピルホスホルアミドチオアート

口	LD50	21.1 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	162 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	144 mg/L (rat)

- ・**眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性** 強い眼刺激
- ・**生殖細胞変異原性** 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・**生殖毒性** 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
- ・**特定標的臓器毒性 (単回ばく露)** 臓器の障害
- ・**特定標的臓器毒性 (反復ばく露)** 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・**誤えん有害性** 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・**毒性**
- ・**水生生物に対する毒性:** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**残留性・ 分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**土壌中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント**
- ・**PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):** 情報なし
- ・**vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):** 情報なし

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 18 (1X1 mL)

(7ページの続き)

- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類にたいして毒性がある
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水生生物にとり毒性がある

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物) , 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号 ・ADR, IMDG, IATA	UN1648
・品名 (国連輸送名) ・ADR ・IMDG, IATA	1648 ACETONITRILE ACETONITRILE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ADR, IMDG, IATA	
	
・分類 ・危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3
・容器等級 ・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置 ・ケムラー符号: ・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・Stowage Category ・Stowage Code	警告: 可燃性液体成分 33 F-E, S-D B SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 18 (1X1 mL)

(8ページの続き)

輸送/その他の説明:
ADR
Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

IMDG
Limited quantities (LQ)

1L

Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

UN "模範規制:

UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令
Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
63-25-2	N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル	0.0127%
83-79-4	ロテノン	0.0127%
94-81-5	M C P B	0.0127%
555-37-3	ネブロン	0.0127%
1129-41-5	3 - メチルフェニル - N - メチルカルバメート	0.0127%
1689-83-4	4 - ヒドロキシ - 3 , 5 - ジヨードベンゾニトリル	0.0127%
1746-81-2	モノリヌロン	0.0127%
3060-89-7	メトプロムロン	0.0127%
5836-29-3	クマテトラリル	0.0127%
25311-71-1	O - エチル = O - 2 - (イソプロポキシカルボニル) フェニル = N - イソプロ ピルホスホルアミドチオアート	0.0127%
28057-48-9	bioallethrin	0.0127%
75736-33-3	ジクロブトラゾール	0.0127%
85509-19-9	フルシラゾール	0.0127%
131341-86-1	4 - (2 , 2 - ジフルオロ - 1 , 3 - ベンゾジオキソール - 4 - イル) - 1 H - ピロール - 3 - カルボニトリル	0.0127%
134605-64-4	ブタフェナシル	0.0127%

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
化審法
既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
63-25-2	N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル	4-387
83-79-4	ロテノン	
94-81-5	M C P B	3-2843
555-37-3	ネブロン	
1129-41-5	3 - メチルフェニル - N - メチルカルバメート	3-2209

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 18 (1X1 mL)

(9ページの続き)

1689-83-4	4 - ヒドロキシ - 3 , 5 - ジヨードベンゾニトリル	
1746-81-2	モノリヌロン	
3060-89-7	メトプロムロン	
5836-29-3	クマテトラリル	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
25311-71-1	O - エチル = O - 2 - (イソプロポキシカルボニル) フェニル = N - イソプロピルホスホルアミドチオアート	旧第二

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	

・白物質

25311-71-1	O - エチル = O - 2 - (イソプロポキシカルボニル) フェニル = N - イソプロピルホスホルアミドチオアート	

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	
63-25-2	N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル	
1129-41-5	3 - メチルフェニル - N - メチルカルバメート	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.8095%

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法:劇物

75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
63-25-2	N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル	0.0127%
83-79-4	ロテノン	0.0127%
1129-41-5	3 - メチルフェニル - N - メチルカルバメート	0.0127%
1689-83-4	4 - ヒドロキシ - 3 , 5 - ジヨードベンゾニトリル	0.0127%
25311-71-1	O - エチル = O - 2 - (イソプロポキシカルボニル) フェニル = N - イソプロピルホスホルアミドチオアート	0.0127%

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

75-05-8	アセトニトリル	
131341-86-1	4 - (2 , 2 - ジフルオロ - 1 , 3 - ベンゾジオキソール - 4 - イル) - 1 H - ピロー ル - 3 - カルボニトリル	

・毒物及び劇物取締法:毒物

25311-71-1	O - エチル = O - 2 - (イソプロポキシカルボニル) フェニル = N - イソプロピルホスホルアミドチオアート	0.0127%

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 18 (1X1 mL)

(10ページの続き)

労働安全衛生法
危険物
爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

非該当

可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

特定化学物質等
第一類物質

非該当

第二類物質

非該当

第三類物質

非該当

名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-05-8 アセトニトリル

15

製造許可物質

非該当

鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)
第一種有機溶剤等

非該当

第二種有機溶剤等

非該当

第三種有機溶剤等

非該当

強い変異原性が認められた化学物質

非該当

海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

63-25-2 N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル

25311-71-1 O - エチル = O - 2 - (イソプロポキシカルボニル) フェニル = N - イソプロピルホスホ
ルアミドチオアート

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 18 (1X1 mL)

(11ページの続き)

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

63-25-2 N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル

・水質汚濁防止法

・有害物質

非該当

・指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経口) 区分1: Acute toxicity – Category 1

急性毒性(経口) 区分2: Acute toxicity – Category 2

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

生殖毒性 区分1B: Reproductive toxicity – Category 1B

生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 2

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

(13ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号 : 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 18 (1X1 mL)

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

(12ページの続き)

* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 19 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-19-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 19 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示


GHS02 GHS07 GHS08

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

- P101 医学的な助言が必要となすには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 19 (1X1 mL)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

(2ページの続き)

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8095%
133-07-3	ホルバット 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 発がん性 区分2, H351; 生殖毒性 区分2, H361; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.0127%
94361-06-5	シプロコナゾール 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302	0.0127%
210880-92-5	クロチアニジン 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなりません場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 19 (1X1 mL)

(3ページの続き)

- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
呼吸保護装備を装着
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等
- ・作業場において限界値の監視を要する成分:
このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・設備対策
- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 19 (1X1 mL)

(4ページの続き)

保護具

一般防止措置および衛生措置:

- 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
- 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
- 休憩の前、作業終了後には手を洗う
- 防護服は別に保管する
- 眼に入らないように
- 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 19 (1X1 mL)

(5ページの続き)

・ 上限:	16 Vol %
・ 引火点	2 °C
・ 自然発火点	プロダクトは自然発火しない
・ 分解温度	決まっている.
・ pH	決まっている.
・ 粘性:	
・ 動粘性率	決まっている.
・ 力学的 約 20 °C:	0.39 mPas
・ 溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
・ 水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
・ n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっている.
・ 蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・ 密度及び / 又は相対密度	
・ 密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
・ 相対的密度	決まっている.
・ 蒸気密度	決まっている.
・ その他のデータ	
・ 外観	
・ 形:	液状
・ 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・ 発火温度:	525 °C
・ 爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・ 溶剤含有量:	
・ 有機溶剤:	0.0 %
・ 固形物含有量:	0.0 %
・ 状態の変化	
・ 気化速度	決まっている.

10 安定性及び反応性

- ・ 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 化学的安定性
- ・ 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・ 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・ 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ 毒性学的影響に関する情報
- ・ 急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,004 mg/kg (rabbit)

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 19 (1X1 mL)

(6ページの続き)

75-05-8 アセトニトリル

口	LD50	1,320 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)

133-07-3 ホルベット

皮膚	LD50	>22,600 mg/kg (rabbit)

94361-06-5 シプロコナゾール

口	LD50	1,020 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	>5,650 mg/L (rat)

210880-92-5 クロチアニジン

口	LD50	>5,000 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	>5,538 mg/L (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類にたいして毒性がある
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
 - 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
 - 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 - 水生生物にとり毒性がある

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 19 (1X1 mL)

(7ページの続き)

- ・洗淨されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号 ・ADR, IMDG, IATA	UN1648
・品名 (国連輸送名) ・ADR ・IMDG, IATA	1648 ACETONITRILE ACETONITRILE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ADR, IMDG, IATA	
	
・分類 ・危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3
・容器等級 ・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置 ・ケムラー符号: ・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・Stowage Category ・Stowage Code	警告: 可燃性液体成分 33 F-E,S-D B SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR ・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG ・Limited quantities (LQ) ・Excepted quantities (EQ)	1L Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 19 (1X1 mL)

(8ページの続き)

*

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
133-07-3	ホルベット	0.0127%
140-56-7	硫酸パラジメチルアミノフェニルジアゾニウムナトリウム	0.0127%
584-79-2	アレスリン (1 R S , c i s , t r a n s - 混合物)	0.0127%
5902-51-2	ターバシル	0.0127%
19044-88-3	オリザリン	0.0127%
24691-80-3	フェンフラム	0.0127%
61213-25-0	flurochloridon	0.0127%
66063-05-6	ペンシクロン	0.0127%
66215-27-8	シロマジン	0.0127%
87674-68-8	ジメテナミド	0.0127%
94361-06-5	シプロコナゾール	0.0127%
116714-46-6	ノバルロン	0.0127%
117718-60-2	チアゾピル	0.0127%
131807-57-3	ファモキサドン	0.0127%
210880-92-5	クロチアニジン	0.0127%

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・ 化審法

・ 既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
133-07-3	ホルベット	
140-56-7	硫酸パラジメチルアミノフェニルジアゾニウムナトリウム	
584-79-2	アレスリン (1 R S , c i s , t r a n s - 混合物)	9-125
5902-51-2	ターバシル	5-938
19044-88-3	オリザリン	
24691-80-3	フェンフラム	
61213-25-0	flurochloridon	
210880-92-5	クロチアニジン	

・ 特定化学物質

非該当

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
133-07-3	ホルベット	旧第二
94361-06-5	シプロコナゾール	旧第二
210880-92-5	クロチアニジン	旧第二

・ 優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル

・ 白物質

非該当

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 19 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)		
75-05-8	アセトニトリル	
133-07-3	ホルペット	
584-79-2	アレスリン (1 R S , c i s , t r a n s - 混合物)	
94361-06-5	シプロコナゾール	
210880-92-5	クロチアニジン	
・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)		
非該当		
・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	13 99.8095%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:劇物		
75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
140-56-7	硫酸パラジメチルアミノフェニルジアゾニウムナトリウム	0.0127%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
75-05-8	アセトニトリル	
・毒物及び劇物取締法:毒物		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・労働安全衛生法		
・危険物		
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・特定化学物質等		
・第一類物質		
非該当		
・第二類物質		
非該当		
・第三類物質		
非該当		

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 19 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・名称等を通知すべき有害物 (別表第9)		
75-05-8	アセトニトリル	15
・製造許可物質		
非該当		
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)		
非該当		
・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)		
非該当		
・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)		
・第一種有機溶剤等		
非該当		
・第二種有機溶剤等		
非該当		
・第三種有機溶剤等		
非該当		
・強い変異原性が認められた化学物質		
非該当		
・海洋汚染防止法		
75-05-8	アセトニトリル	
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律		
・特定物質代替物質		
非該当		
・特定物質		
非該当		
・大気汚染防止法		
75-05-8	アセトニトリル	
・水質汚濁防止法		
・有害物質		
非該当		
・指定物質		
非該当		

- ・消防法 - 指定数量: 区分外
- ・消防法 - 類別: 区分外
- ・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

- ・データシート作成部門: Document Control / Regulatory
- ・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

(12ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 19 (1X1 mL)

(11ページの続き)

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
IATA: International Air Transport Association
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)
LC50: Lethal concentration, 50 percent
LD50: Lethal dose, 50 percent
PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法
引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2
急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4
急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3
急性毒性(吸入) 区分2: Acute toxicity – Category 2
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A
感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1
生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2
発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2
生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2
水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

・* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 20 (1 x 1 mL)
- ・製品コード TFP-20-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分2

H401 水生生物に毒性

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 20 (1 x 1 mL)

(1ページの続き)

絵表示


GHS02 GHS07 GHS08 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P391 漏出物を回収すること。
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 20 (1 x 1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8095%
834-12-8	2 - エチルアミノ - 4 - イソプロピルアミノ - 6 - メチルチオ - 1, 3, 5 - トリアジン 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2, H371; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 急性毒性(吸入) 区分4, H332; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.0127%
24017-47-8	トリアゾホス 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(吸入) 区分3, H331; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経皮) 区分4, H312	0.0127%
41198-08-7	チオりん酸O - 4 - プロモ - 2 - クロロフェニル - O - エチル - S - プロピル 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2, H371; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 急性毒性(吸入) 区分4, H332; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.0127%
153719-23-4	チアメトキサム 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 20 (1 x 1 mL)

(3ページの続き)

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤
CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置
呼吸保護装備を着用
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

JP
(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 20 (1 x 1 mL)

(4ページの続き)

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等

・作業場において限界値の監視を要する成分:

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・設備対策

・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具

・一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ

0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

・手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

・眼の保護:



密閉式保護めがね

JP

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 20 (1 x 1 mL)

(5ページの続き)

9 物理的及び化学的性質

・基本的な物理及び化学特性に関する情報	
・一般指示事項	
・物理状態	液状
・色	無色
・臭い	芳香のある
・嗅覚閾値	決まっていない。
・融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)	-46 °C
・沸点又は初留点及び沸点範囲	81 °C
・可燃性	情報なし
・爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
・下限:	4.4 Vol %
・上限:	16 Vol %
・引火点	2 °C
・自然発火点	プロダクトは自然発火しない
・分解温度	決まっていない。
・pH	決まっていない。
・粘性:	
・動粘性率	決まっていない。
・力学的 約 20 °C:	0.39 mPas
・溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)	
・水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
・n-オクタノール / 水分分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)	決まっていない。
・蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・密度及び / 又は相対密度	
・密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
・相対的密度	決まっていない。
・蒸気密度	決まっていない。
・その他のデータ	
・外観	
・形:	液状
・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・発火温度:	525 °C
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・溶剤含有量:	
・有機溶剤:	0.0 %
・固形物含有量:	0.0 %
・状態の変化	
・気化速度	決まっていない。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 20 (1 x 1 mL)

(6ページの続き)

- ・ **危険有害反応可能性** 危険な反応は起きていない
- ・ **避けるべき条件** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **混触危険物質** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **危険有害な分解生成物** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ **毒性学的影響に関する情報**
- ・ **急性毒性**

分類上の LD/LC50 値:
ATE (急性毒性推定値)

皮膚	LD50	>2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口	LD50	1,320 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)

834-12-8 2 - エチルアミノ - 4 - イソプロピルアミノ - 6 - メチルチオ - 1 , 3 , 5 - トリアジン

口	LD50	1,626 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	8,160 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	>2.22 mg/L (rat)

24017-47-8 トリアゾホス

口	LD50	57 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	1,100 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	28 mg/L (rat)

41198-08-7 チオリル酸 O - 4 - ブロモ - 2 - クロロフェニル - O - エチル - S - プロピル

口	LD50	620.5 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	>2.2 mg/L (rat)

153719-23-4 チアメトキサム

口	LD50	1,563 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	>3,720 mg/L (rat)

- ・ **眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性** 強い眼刺激
- ・ **生殖細胞変異原性** 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・ **特定標的臓器毒性 (単回ばく露)** 臓器の障害
- ・ **特定標的臓器毒性 (反復ばく露)** 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・ **誤えん有害性** 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・ **毒性**
- ・ **水生生物に対する毒性:** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **残留性・ 分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **土壌中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 20 (1 x 1 mL)

(7ページの続き)

- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
水生生物にとり毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物) ; 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号 ・ADR, IMDG, IATA	UN1648
・品名 (国連輸送名) ・ADR	1648 ACETONITRILE, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
・IMDG ・IATA	ACETONITRILE, MARINE POLLUTANT ACETONITRILE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ADR, IMDG	
 	
・分類 ・危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 20 (1 x 1 mL)

(8ページの続き)

・ IATA



・ Class

3 可燃性液体成分

・ Label

3

・ 容器等級

・ ADR, IMDG, IATA

II

・ 環境危険:

このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: ペナラキシル, チオりん酸O - 4 - プロモ - 2 - クロロフェニル - O - エチル - S - プロピル
シンボル (魚やツリー)
シンボル (魚やツリー)

・ 海洋汚染物質

・ 特別マーキング (ADR):

・ ユーザー用特別予防措置

警告: 可燃性液体成分

・ ケムラー符号:

33

・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:

F-E,S-D

・ Stowage Category

B

・ Stowage Code

SW2 Clear of living quarters.

・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

情報なし

・ 輸送/その他の説明:

・ ADR

・ Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

・ IMDG

・ Limited quantities (LQ)

1L

・ Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

・ UN "模範規制":

UN 1648 ACETONITRILE, 3, II,
ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
90-43-7	オルト - フェニルフェノール	0.0127%
126-75-0	ジメトン - S	0.0127%
148-79-8	2 - (1 , 3 - チアゾール - 4 - イル) - 1 H - ベンゾイミダゾール	0.0127%
741-58-2	ベンスリド	0.0127%

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 20 (1 x 1 mL)

(9ページの続き)

834-12-8	2 - エチルアミノ - 4 - イソプロピルアミノ - 6 - メチルチオ - 1 , 3 , 5 - トリアジン	0.0127%
886-50-0	テルブトリン	0.0127%
24017-47-8	トリアゾホス	0.0127%
27314-13-2	ノルフルラゾン	0.0127%
41198-08-7	チオリン酸O - 4 - ブロモ - 2 - クロロフェニル - O - エチル - S - プロピル	0.0127%
60207-90-1	プロピコナゾール	0.0127%
66840-71-9	N,N-ジメチル-N'-(4-メチルフェニル)スルファミド	0.0127%
67485-29-4	ヒドラメチルノン	0.0127%
71626-11-4	ベナラキシル	0.0127%
104098-48-8	イマザピク	0.0127%
153719-23-4	チアメトキサム	0.0127%

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
・ 化審法

・ 既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
90-43-7	オルト - フェニルフェノール	4-19
126-75-0	ジメトン - S	
148-79-8	2 - (1 , 3 - チアゾール - 4 - イル) - 1 H - ベンゾイミダゾール	9-820, 9-1851
741-58-2	ベンスリド	3-3373
834-12-8	2 - エチルアミノ - 4 - イソプロピルアミノ - 6 - メチルチオ - 1 , 3 , 5 - トリアジン	5-3847
24017-47-8	トリアゾホス	
27314-13-2	ノルフルラゾン	
41198-08-7	チオリン酸O - 4 - ブロモ - 2 - クロロフェニル - O - エチル - S - プロピル	
60207-90-1	プロピコナゾール	
67485-29-4	ヒドラメチルノン	

・ 特定化学物質

非該当

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
90-43-7	オルト - フェニルフェノール	旧第二
834-12-8	2 - エチルアミノ - 4 - イソプロピルアミノ - 6 - メチルチオ - 1 , 3 , 5 - トリアジン	旧第二
60207-90-1	プロピコナゾール	旧第二
67485-29-4	ヒドラメチルノン	旧第二
153719-23-4	チアメトキサム	旧第二

・ 優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル

・ 白物質

非該当

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 20 (1 x 1 mL)

(10ページの続き)

・ 既存化学物質安全性点検結果 (分解性・ 蓄積性)			
75-05-8	アセトニトリル		
90-43-7	オルト - フェニルフェノール		
834-12-8	2 - エチルアミノ - 4 - イソプロピルアミノ - 6 - メチルチオ - 1 , 3 , 5 - トリアジン		
60207-90-1	プロピコナゾール		
67485-29-4	ヒドラメチルノン		
153719-23-4	チアメトキサム		
・ 既存化学物質安全性点検結果 (毒性)			
非該当			
・ PRTR 制度 - 第一種指定化学物質			
75-05-8	アセトニトリル	13	99.8095%
・ PRTR 制度 - 第二種指定化学物質			
非該当			
・ 毒物及び劇物取締法:劇物			
75-05-8	アセトニトリル		99.8095%
・ 毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの			
75-05-8	アセトニトリル		
・ 毒物及び劇物取締法:毒物			
非該当			
・ 毒物及び劇物取締法:特定毒物			
非該当			
・ 労働安全衛生法			
・ 危険物			
・ 爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)			
非該当			
・ 発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)			
非該当			
・ 酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)			
非該当			
・ 引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)			
非該当			
・ 可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)			
非該当			
・ 特定化学物質等			
・ 第一類物質			
非該当			
・ 第二類物質			
非該当			
・ 第三類物質			
非該当			

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 20 (1 x 1 mL)

(11ページの続き)

・名称等を通知すべき有害物 (別表第9)		
75-05-8	アセトニトリル	15
・製造許可物質		
非該当		
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)		
非該当		
・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)		
非該当		
・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)		
・第一種有機溶剤等		
非該当		
・第二種有機溶剤等		
非該当		
・第三種有機溶剤等		
非該当		
・強い変異原性が認められた化学物質		
非該当		
・海洋汚染防止法		
75-05-8	アセトニトリル	
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律		
・特定物質代替物質		
非該当		
・特定物質		
非該当		
・大気汚染防止法		
75-05-8	アセトニトリル	
・水質汚濁防止法		
・有害物質		
非該当		

- ・消防法 - 指定数量: 区分外
- ・消防法 - 類別: 区分外
- ・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

- ・データシート作成部門: Document Control / Regulatory
- ・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com
- ・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

(13ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 20 (1 x 1 mL)

(12ページの続き)

IATA: International Air Transport Association
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)
LC50: Lethal concentration, 50 percent
LD50: Lethal dose, 50 percent
PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法
引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2
急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4
急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B
感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1
生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 2
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2
水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 2
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(慢性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 2

*** 前の版からデータを変更**

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 21 (1 x 1 mL)
- ・製品コード TFP-21-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 中枢神経系と視覚器官を損傷させる。

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1

H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 21 (1 x 1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル
メタノール

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 中枢神経系と視覚器官を損傷させる。

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
P102 子供の手の届かないところに置くこと。
P103 使用前にラベルをよく読むこと。
P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
P233 容器を密閉しておくこと。
P240 容器を接地しアースをとること。
P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
P242 火花を発生させない工具を使用すること。
P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P264 取扱い後はよく洗うこと。
P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P273 環境への放出を避けること。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
P391 漏出物を回収すること。
P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
P405 施錠して保管すること。
P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出
- ・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
・PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント
・PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 21 (1 x 1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	89.7939%
67-56-1	メタノール 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分3, H331; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370	10.041%
5598-13-0	チオリン酸O-3, 5, 6-トリクロロ-2-ピリジル-O, O-ジメチル 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2, H371; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.0127%
80844-07-1	2-(4-エトキシフェニル)-2-メチルプロピル=3-フェノキシベンジルエーテル(別名エトフェンプロックス) 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなりません場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

(4ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 21 (1 x 1 mL)

(3ページの続き)

- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
呼吸保護装備を装着
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

* 7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

* 8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等
- ・作業場において限界値の監視を要する成分:

67-56-1 メタノール

OEL 長期値: 260 mg/m³, 200 ppm

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 21 (1 x 1 mL)

(4ページの続き)

80844-07-1 2 - (4 - エトキシフェニル) - 2 - メチルプロピル = 3 - フェノキシベンジルエーテル
(別名エトフェンブロックス)

OEL 長期値: 3 mg/m³

・ **生物学的許容値を持つ原料:**

67-56-1 メタノール

OEL-B 20 mg/l
試 料: urine
試料採取時期: End of shift
物 質: Methanol

・ **追加注意事項:** 生成時に有効なリストがもとなっている

・ **設備対策**

・ **技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照

・ **保護具**

・ **一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・ **呼吸保護器具:**

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の
使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジ
を備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・ **手の保護:**

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ

0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチ
ルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・ **手袋材**

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

・ **手袋材の浸透時間**

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 21 (1 x 1 mL)

(5ページの続き)

眼の保護:


密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報
一般指示事項
物理状態

液状

色

製品説明書どおり

臭い

特徴的

嗅覚閾値

決まっていない

融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない

沸点又は初留点及び沸点範囲

64.7 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界
下限:

4.4 Vol %

上限:

44 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない

pH

決まっていない

粘性:
動粘性率

決まっていない

力学的:

決まっていない

溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)
水:

混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

n-オクタノール / 水分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない

蒸気圧 約 20 °C

100 hPa

密度及び / 又は相対密度
密度:

決まっていない

相対的密度

決まっていない

蒸気密度

決まっていない

その他のデータ
外観
形:

液状

健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項
発火温度:

455 °C

爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある

溶剤含有量:
有機溶剤:

10.1 %

固形物含有量:

0.0 %

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 21 (1 x 1 mL)

(6ページの続き)

- ・状態の変化
 - ・気化速度
- 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影响に関する情報
- ・急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚	LD50	>2,227 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	29.9 mg/L

75-05-8 アセトニトリル

口	LD50	1,320 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)

67-56-1 メタノール

口	LD50	5,628 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	15,800 mg/kg (rabbit)

5598-13-0 チオりん酸O - 3 , 5 , 6 - トリクロロ - 2 - ビリジル - O , O - ジメチル

口	LD50	1,828 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	>670 mg/L (rat)

80844-07-1 2 - (4 - エトキシフェニル) - 2 - メチルプロピル = 3 - フェノキシベンジルエーテル (別名エトフェンプロックス)

口	LD50	>42,800 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,140 mg/kg (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 中枢神経系と視覚器官を損傷させる。
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

JP

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 21 (1 x 1 mL)

(7ページの続き)

12 環境影響情報

- ・ **毒性**
- ・ **水生生物に対する毒性:** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **残留性・分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **土壤中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント**
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):** 情報なし
- ・ **vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):** 情報なし
- ・ **オゾン層への有害性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **他の副作用**
- ・ **注:** 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・ **その他のエコロジーに関する注意事項:**
- ・ **一般注意事項:**
- 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
- 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
- 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
- 水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
- 水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・ **化学品 (残余廃棄物):** 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- ・ **勧告:** 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ **洗浄されていないパッケージ:**
- ・ **勧告:** 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・ 規定なし。デミニミスの免除。	-
・ 国連番号	UN1992
・ ADR, IMDG, IATA	
・ 品名 (国連輸送名)	1992 FLAMMABLE LIQUID, TOXIC, N.O.S.
・ ADR	(ACETONITRILE, METHANOL), ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
・ IMDG	FLAMMABLE LIQUID, TOXIC, N.O.S. (ACETONITRILE, METHANOL), MARINE POLLUTANT
・ IATA	FLAMMABLE LIQUID, TOXIC, N.O.S. (ACETONITRILE, METHANOL)

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 21 (1 x 1 mL)

(8ページの続き)

国連分類 (輸送における危険有害性クラス)
ADR

**分類
危険物ラベル**

3 可燃性液体成分
3+6.1

IMDG

**Class
Label**

3 可燃性液体成分
3/6.1

IATA

**Class
Label**

3 可燃性液体成分
3 (6.1)

容器等級
ADR, IMDG, IATA

II

環境危険:

このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: 2 - (4 - エトキシフェニル) - 2 - メチルプロピル = 3 - フェノキシベンジルエーテル (別名エトフェンプロックス), チオりん酸 O - 3,5,6 - トリクロロ - 2 - ピリジル - O,O - ジメチル

海洋汚染物質

シンボル (魚やツリー)

特別マーキング (ADR):

シンボル (魚やツリー)

ユーザー用特別予防措置

警告: 可燃性液体成分

ケムラー符号:

336

EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:

F-E,S-D

Stowage Category

B

Stowage Code

SW2 Clear of living quarters.

MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

情報なし

輸送/その他の説明:
ADR
Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 21 (1 x 1 mL)

(9ページの続き)

- IMDG - Limited quantities (LQ) - Excepted quantities (EQ)	1L Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
UN "模範規制:	UN 1992 FLAMMABLE LIQUID, TOXIC, N.O.S. (ACETONITRILE, METHANOL), 3 (6.1), II, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	89.7939%
67-56-1	メタノール	10.041%
580-51-8	m - フェニルフェノール	0.0127%
2439-10-3	ドジン	0.0127%
2595-54-2	エチル - N - (ジエチルジチオホスホリールアセチル) - N - メチルカルバメート	0.0127%
3811-49-2	2 - メトキシ - 1 , 3 , 2 , - ベンゾジオキサホスホリン - 2 - スルフィド	0.0127%
4234-79-1	ケレバン	0.0127%
5598-13-0	チオりん酸O - 3 , 5 , 6 - トリクロロ - 2 - ピリジル - O , O - ジメチル	0.0127%
41394-05-2	メタミトロン	0.0127%
72459-58-6	トリアゾキシド	0.0127%
76674-21-0	フルトリアホル	0.0127%
79540-50-4	エトベンザニド	0.0127%
80844-07-1	2 - (4 - エトキシフェニル) - 2 - メチルプロピル = 3 - フェノキシベンジルエーテル (別名エトフェンプロックス)	0.0127%
98730-04-2	ペノキサコル	0.0127%
158237-07-1	フェントラザミド	0.0127%

- 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
- 化審法

既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
67-56-1	メタノール	2-201
580-51-8	m - フェニルフェノール	4-19
2439-10-3	ドジン	
2595-54-2	エチル - N - (ジエチルジチオホスホリールアセチル) - N - メチルカルバメート	
3811-49-2	2 - メトキシ - 1 , 3 , 2 , - ベンゾジオキサホスホリン - 2 - スルフィド	5-3864
5598-13-0	チオりん酸O - 3 , 5 , 6 - トリクロロ - 2 - ピリジル - O , O - ジメチル	
41394-05-2	メタミトロン	

特定化学物質

非該当

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 21 (1 x 1 mL)

(10ページの続き)

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	旧第二
80844-07-1	2 - (4 - エトキシフェニル) - 2 - メチルプロピル = 3 - フェノキシベンジルエーテル (別名エトフェンプロックス)	旧第三
・優先評価化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	
67-56-1	メタノール	
・白物質		
80844-07-1	2 - (4 - エトキシフェニル) - 2 - メチルプロピル = 3 - フェノキシベンジルエーテル (別名エトフェンプロックス)	
・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)		
75-05-8	アセトニトリル	
67-56-1	メタノール	
3811-49-2	2 - メトキシ - 1 , 3 , 2 , - ベンゾジオキサホスホリン - 2 - スルフィド	
・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)		
非該当		
・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	13 89.7939%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:劇物		
75-05-8	アセトニトリル	89.7939%
67-56-1	メタノール	10.041%
2439-10-3	ドジン	0.0127%
2595-54-2	エチル - N - (ジエチルジチオホスホリールアセチル) - N - メチルカルバメート	0.0127%
3811-49-2	2 - メトキシ - 1 , 3 , 2 , - ベンゾジオキサホスホリン - 2 - スルフィド	0.0127%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
75-05-8	アセトニトリル	
・毒物及び劇物取締法:毒物		
2439-10-3	ドジン	0.0127%
・毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・労働安全衛生法		
・危険物		
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 21 (1 x 1 mL)

(11ページの続き)

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
67-56-1	メタノール	
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・特定化学物質等		
・第一類物質		
非該当		
・第二類物質		
非該当		
・第三類物質		
非該当		
・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)		
75-05-8	アセトニトリル	15
67-56-1	メタノール	560
・製造許可物質		
非該当		
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)		
非該当		
・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)		
非該当		
・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)		
・第一種有機溶剤等		
非該当		
・第二種有機溶剤等		
67-56-1	メタノール	
・第三種有機溶剤等		
非該当		
・強い変異原性が認められた化学物質		
非該当		
・海洋汚染防止法		
75-05-8	アセトニトリル	
67-56-1	メタノール	
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律		
・特定物質代替物質		
非該当		
・特定物質		
非該当		
・大気汚染防止法		
75-05-8	アセトニトリル	
67-56-1	メタノール	

(13ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 21 (1 x 1 mL)

(12ページの続き)

・水質汚濁防止法

・有害物質

非該当

・指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 2

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

・* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 22 (1 x 1 mL)
- ・製品コード TFP-22-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 22 (1 x 1 mL)

(1ページの続き)

絵表示


GHS02 GHS07 GHS08

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号：3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 22 (1 x 1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）：情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

・危険な含有成分:		
75-05-8	アセトニトリル ⚠ 引火性液体 区分2, H225; ⚠ 急性毒性(経皮) 区分3, H311; ⚠ 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; ⚠ 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8349%
31218-83-4	N - エチル - O - (2 - イソプロポキシカルボニル - 1 - メチルビニル) - O - メチルチオホスホルアミド ⚠ 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; ⚠ 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; ⚠ 急性毒性(吸入) 区分4, H332	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗淨

・**眼に入った場合**

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

適切な消火剤

CO2、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

使ってはならない消火剤 全開状態で放水

本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

呼吸保護裝備を装着

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 22 (1 x 1 mL)

(3ページの続き)

環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける

他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ

火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく

混融危険性を含めた安全貯蔵条件**保管**

保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する

同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

許容濃度等**作業場において限界値の監視を要する成分:**

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

設備対策

技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

保護具**一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
防護服は別に保管する
眼に入らないように
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 22 (1 x 1 mL)

(4ページの続き)

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

pH

決まっていない。

粘性:

動粘性率

決まっていない。

力学的 約 20 °C:

0.39 mPas

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 22 (1 x 1 mL)

(5ページの続き)

- 溶解度 (混合物の場合は、記載省略可) - 水: - n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可) - 蒸気圧 約 20 °C - 密度及び / 又は相対密度 - 密度 約 20 °C: - 相対的密度 - 蒸気密度	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない 決まっていない. 0 hPa 0.786 g/cm³ 決まっていない. 決まっていない.
- その他のデータ - 外観 - 形: - 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項 - 発火温度: - 爆発の危険: - 溶剤含有量: - 有機溶剤: - 固形物含有量: - 状態の変化 - 気化速度	液状 525 °C プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある 0.0 % 0.0 % 決まっていない.

10 安定性及び反応性

- 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- 毒性学的影响に関する情報
- 急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,003 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 3,587 mg/L (mouse)

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 22 (1 x 1 mL)

(6ページの続き)

31218-83-4 N - エチル - O - (2 - イソプロポキシカルボニル - 1 - メチルビニル) - O - メチルチオホスホルアミド

皮膚 LD50 564 mg/kg (rat)

吸収 LC50/4 h 690 mg/L (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類にたいして毒性がある
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水生生物にとり毒性がある

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物),当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・規定なし。デミニミスの免除。 -
- ・国連番号
ADR, IMDG, IATA UN1648
- ・品名 (国連輸送名)
ADR 1648 ACETONITRILE

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 22 (1 x 1 mL)

(7ページの続き)

・IMDG, IATA	ACETONITRILE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)	
・ADR, IMDG, IATA	
	
・分類	3 可燃性液体成分
・危険物ラベル	3
・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
・ケムラー符号:	33
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
・Stowage Category	B
・Stowage Code	SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	1L
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

・Concentration of Chemicals		
75-05-8	アセトニトリル	99.8349%
60-51-5	ジチオりん酸O, O - ジメチル - S - [(N - メチルカルバモイル) メチル]	0.0127%
86-50-0	アジンホスメチル	0.0127%
297-97-2	チオりん酸O, O - ジエチルO - (2 - ピラジニル)	0.0127%
673-04-1	シメトン	0.0127%
1134-23-2	シクロエート	0.0127%
2588-04-7	ホラートスルホン	0.0127%
8065-48-3	【ジメトン】	0.0127%

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 22 (1 x 1 mL)

(8ページの続き)

23505-41-1	2 - ジエチルアミノ - 6 - メチルピリミジル - 4 - ジエチルチオホスフェイト	0.0127%
31218-83-4	N - エチル - O - (2 - イソプロポキシカルボニル - 1 - メチルビニル) - O - メチルチオホスホルアミド	0.0127%
64249-01-0	アニロホス	0.0127%
67564-91-4	フェンプロピモルフ	0.0127%
72178-02-0	ホメサフェン	0.0127%
101205-02-1	シクロキシジム	0.0127%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
60-51-5	ジチオリン酸O, O - ジメチル - S - [(N - メチルカルバモイル) メチル]	2-1962
86-50-0	アジンホスメチル	
297-97-2	チオリン酸O, O - ジエチルO - (2 - ピラジニル)	
1134-23-2	シクロエート	
8065-48-3	【ジメトン】	
23505-41-1	2 - ジエチルアミノ - 6 - メチルピリミジル - 4 - ジエチルチオホスフェイト	
64249-01-0	アニロホス	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
60-51-5	ジチオリン酸O, O - ジメチル - S - [(N - メチルカルバモイル) メチル]	旧第二

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	

・白物質

31218-83-4	N - エチル - O - (2 - イソプロポキシカルボニル - 1 - メチルビニル) - O - メチルチオホスホルアミド	

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	
60-51-5	ジチオリン酸O, O - ジメチル - S - [(N - メチルカルバモイル) メチル]	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.8349%

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法:劇物

75-05-8	アセトニトリル	99.8349%
60-51-5	ジチオリン酸O, O - ジメチル - S - [(N - メチルカルバモイル) メチル]	0.0127%
23505-41-1	2 - ジエチルアミノ - 6 - メチルピリミジル - 4 - ジエチルチオホスフェイト	0.0127%

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 22 (1 x 1 mL)

(9ページの続き)

31218-83-4	N - エチル - O - (2 - イソプロポキシカルボニル - 1 - メチルビニル) - O - メチルチオホスホルアミド	0.0127%

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

75-05-8	アセトニトリル

・毒物及び劇物取締法:毒物

非該当

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

非該当

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等

・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-05-8	アセトニトリル	15

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 22 (1 x 1 mL)

(10ページの続き)

・ **強い変異原性が認められた化学物質**

非該当

・ **海洋汚染防止法**

75-05-8 アセトニトリル

・ **特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律**

・ **特定物質代替物質**

非該当

・ **特定物質**

非該当

・ **大気汚染防止法**

75-05-8 アセトニトリル

・ **水質汚濁防止法**

・ **有害物質**

非該当

・ **指定物質**

非該当

・ **消防法 - 指定数量:** 区分外

・ **消防法 - 類別:** 区分外

・ **化学物質の安全性評価:** 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・ **データシート作成部門:** Document Control / Regulatory

・ **問い合わせ先:** pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・ **縮約と二文字語:**

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(吸入) 区分4: Acute toxicity – Category 4

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

・ *** 前の版からデータを変更**

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 23 (1 x 1 mL)
- ・製品コード TFP-23-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 23 (1 x 1 mL)

(1ページの続き)

絵表示


GHS02 GHS07 GHS08

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 23 (1 x 1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8349%
639-58-7	有機スズ化合物 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分3, H331; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0127%
34123-59-6	イソプロツロン 発がん性 区分2, H351; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0127%
38260-54-7	エトリムホス 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後には現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなりません場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO2, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 23 (1 x 1 mL)

(3ページの続き)

- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
呼吸保護装備を装着
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等
- ・作業場において限界値の監視を要する成分:
このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・設備対策
- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 23 (1 x 1 mL)

(4ページの続き)

保護具

一般防止措置および衛生措置:

- 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
- 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
- 休憩の前、作業終了後には手を洗う
- 防護服は別に保管する
- 眼に入らないように
- 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28~0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30~0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28~0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30~0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 23 (1 x 1 mL)

(5ページの続き)

・ 上限:	16 Vol %
・ 引火点	2 °C
・ 自然発火点	プロダクトは自然発火しない
・ 分解温度	決まっていない.
・ pH	決まっていない.
・ 粘性:	
・ 動粘性率	決まっていない.
・ 力学的 約 20 °C:	0.39 mPas
・ 溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
・ 水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
・ n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっていない.
・ 蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・ 密度及び / 又は相対密度	
・ 密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
・ 相対的密度	決まっていない.
・ 蒸気密度	決まっていない.
・ その他のデータ	
・ 外観	
・ 形:	液状
・ 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・ 発火温度:	525 °C
・ 爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・ 溶剤含有量:	
・ 有機溶剤:	0.0 %
・ 固形物含有量:	0.0 %
・ 状態の変化	
・ 気化速度	決まっていない.

10 安定性及び反応性

- ・ 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 化学的安定性
- ・ 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・ 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・ 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ 毒性学的影響に関する情報
- ・ 急性毒性

・ 分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,003 mg/kg (rabbit)

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 23 (1 x 1 mL)

(6ページの続き)

75-05-8 アセトニトリル

口	LD50	1,320 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)

639-58-7 有機スズ化合物

口	LD50	238 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>1,000 mg/kg (rabbit)

34123-59-6 イソプロツロン

口	LD50	3,600 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	>1,950 mg/L (rat)

38260-54-7 エトリムホス

口	LD50	1,800 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>500 mg/kg (rabbit)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類にたいして毒性がある
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
 - 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
 - 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 - 水生生物にとり毒性がある

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 23 (1 x 1 mL)

(7ページの続き)

- ・洗淨されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号 ・ADR, IMDG, IATA	UN1648
・品名 (国連輸送名) ・ADR ・IMDG, IATA	1648 ACETONITRILE ACETONITRILE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ADR, IMDG, IATA	
	
・分類 ・危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3
・容器等級 ・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置 ・ケムラー符号: ・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・Stowage Category ・Stowage Code	警告: 可燃性液体成分 33 F-E,S-D B SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR ・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG ・Limited quantities (LQ) ・Excepted quantities (EQ)	1L Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 23 (1 x 1 mL)

(8ページの続き)

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8349%
126-73-8	りん酸トリ - ノルマル - ブチル	0.0127%
639-58-7	有機スズ化合物	0.0127%
2813-95-8	2 , 4 - ジニトロ - 6 - (1 - メチルプロピル) - フェニルアセテート	0.0127%
13067-93-1	エチル - パラ - シアノフェニルフェニルホスホノチオエート	0.0127%
30979-48-7	イソカルバミド	0.0127%
34014-18-1	テブチウロン	0.0127%
34123-59-6	イソプロツロン	0.0127%
38260-54-7	エトリムホス	0.0127%
53380-22-6	エチオフェンカルブスルホキシド	0.0127%
56070-16-7	テルブホススルホン	0.0127%
123312-89-0	ピメトロジン	0.0127%
133855-98-8	エポキシコナゾール	0.0127%
135590-91-9	メフェンピルジエチル	0.0127%

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報 ・ 化審法

・ 既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
126-73-8	りん酸トリ - ノルマル - ブチル	2-2000, 2-2021
639-58-7	有機スズ化合物	3-2598
2813-95-8	2 , 4 - ジニトロ - 6 - (1 - メチルプロピル) - フェニルアセテート	
13067-93-1	エチル - パラ - シアノフェニルフェニルホスホノチオエート	3-2624
30979-48-7	イソカルバミド	
34014-18-1	テブチウロン	
34123-59-6	イソプロツロン	
38260-54-7	エトリムホス	

・ 特定化学物質

639-58-7	有機スズ化合物	第2種

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
126-73-8	りん酸トリ - ノルマル - ブチル	旧第二

・ 優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	

・ 白物質

非該当

・ 既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	
126-73-8	りん酸トリ - ノルマル - ブチル	
639-58-7	有機スズ化合物	

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 23 (1 x 1 mL)

(9ページの続き)

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.8349%

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法:劇物

75-05-8	アセトニトリル	99.8349%
639-58-7	有機スズ化合物	0.0127%
2813-95-8	2 , 4 - ジニトロ - 6 - (1 - メチルプロピル) - フェニルアセテート	0.0127%
13067-93-1	エチル - パラ - シアノフェニルフェニルホスホノチオエート	0.0127%

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

75-05-8	アセトニトリル

・毒物及び劇物取締法:毒物

非該当

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

・労働安全衛生法
・危険物
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

非該当

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等
・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-05-8	アセトニトリル	15

・製造許可物質

非該当

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 23 (1 x 1 mL)

(10ページの続き)

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

639-58-7 有機スズ化合物

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

639-58-7 有機スズ化合物

・水質汚濁防止法

・有害物質

非該当

・指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 23 (1 x 1 mL)

(11ページの続き)

IATA: International Air Transport Association
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)
LC50: Lethal concentration, 50 percent
LD50: Lethal dose, 50 percent
PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法
引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2
急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4
急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A
生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2
発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2
水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 24 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-24-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火災

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1

H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)
- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 24 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P391 漏出物を回収すること。
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 24 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8222%
298-02-2	【ホレート】 急性毒性(経口) 区分1, H300; 急性毒性(経皮) 区分1, H310; 急性毒性(吸入) 区分1, H330; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0127%
2921-88-2	チオりん酸O, O - ジエチル - O - (3 , 5 , 6 - トリクロロ - 2 - ピリジル) 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分2, H310; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0127%
107534-96-3	テブコナゾール 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 発がん性 区分2, H351; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2, H371; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗淨

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなりません場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 24 (1X1 mL)

(3ページの続き)

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤
CO₂、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
呼吸保護装備を着用
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

JP
(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 24 (1X1 mL)

(4ページの続き)

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等

・作業場において限界値の監視を要する成分:

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・設備対策

・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具

・一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ

0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

・手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

・眼の保護:



密閉式保護めがね

JP

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 24 (1X1 mL)

(5ページの続き)

9 物理的及び化学的性質

・ 基本的な物理及び化学特性に関する情報 ・ 一般指示事項	
・ 物理状態	液状
・ 色	無色
・ 臭い	芳香のある
・ 嗅覚閾値	決まっていない。
・ 融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)	-46 °C
・ 沸点又は初留点及び沸点範囲	81 °C
・ 可燃性	情報なし
・ 爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
・ 下限:	4.4 Vol %
・ 上限:	16 Vol %
・ 引火点	2 °C
・ 自然発火点	プロダクトは自然発火しない
・ 分解温度	決まっていない。
・ pH	決まっていない。
・ 粘性:	
・ 動粘性率	決まっていない。
・ 力学的 約 20 °C:	0.39 mPas
・ 溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)	
・ 水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
・ n-オクタノール / 水分分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)	決まっていない。
・ 蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・ 密度及び / 又は相対密度	
・ 密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
・ 相対的密度	決まっていない。
・ 蒸気密度	決まっていない。
・ その他のデータ ・ 外観	
・ 形:	液状
・ 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・ 発火温度:	525 °C
・ 爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・ 溶剤含有量:	
・ 有機溶剤:	0.0 %
・ 固形物含有量:	0.0 %
・ 状態の変化	
・ 気化速度	決まっていない。

10 安定性及び反応性

- ・ 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 化学的安定性
- ・ 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 24 (1X1 mL)

(6ページの続き)

- ・**危険有害反応可能性** 危険な反応は起きていない
- ・**避けるべき条件** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**混触危険物質** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**危険有害な分解生成物** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・**毒性学的影響に関する情報**
- ・**急性毒性**

分類上の LD/LC50 値:
ATE (急性毒性推定値)

皮膚	LD50	>2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口	LD50	1,320 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)

298-02-2 【ホレート】

口	LD50	1.6 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	2.5 mg/kg (rat)

2921-88-2 チオリン酸O, O - ジエチル - O - (3 , 5 , 6 - トリクロロ - 2 - ピリジル)

口	LD50	60 mg/kg (mouse)
		135 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	120 mg/kg (mouse)
		202 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	>200 mg/L (rat)

107534-96-3 テブコナゾール

口	LD50	1,700 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>5,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	>800 mg/L (rat)

- ・**眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性** 強い眼刺激
- ・**生殖細胞変異原性** 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・**特定標的臓器毒性 (単回ばく露)** 臓器の障害
- ・**特定標的臓器毒性 (反復ばく露)** 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・**誤えん有害性** 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・**毒性**
- ・**水生生物に対する毒性:** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**残留性・分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**土壤中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント**
- ・**PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):** 情報なし

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 24 (1X1 mL)

(7ページの続き)

- ・ vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・ オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 他の副作用
- ・ 注: 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・ その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・ 一般注意事項:
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・ 化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- ・ 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ 洗浄されていないパッケージ:
- ・ 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・ 規定なし。デミニミスの免除。	-
・ 国連番号 ・ ADR, IMDG, IATA	UN1648
・ 品名 (国連輸送名) ・ ADR ・ IMDG ・ IATA	1648 ACETONITRILE, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS ACETONITRILE, MARINE POLLUTANT ACETONITRILE
・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ ADR, IMDG	
 	
・ 分類 ・ 危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3
・ IATA	
	
・ Class ・ Label	3 可燃性液体成分 3

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 24 (1X1 mL)

(8ページの続き)

・容器等級	II
・ADR, IMDG, IATA	
・環境危険:	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: 【ホレート】, チオリン酸O, O - ジエチル - O - (3, 5, 6 - トリクロロ - 2 - ピリジル)
・海洋汚染物質	シンボル (魚やツリー)
・特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
・ケムラー符号:	33
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
・Stowage Category	B
・Stowage Code	SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	1L
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8222%
122-14-5	チオリン酸O, O - ジメチル - O - (3 - メチル - 4 - ニトロフェニル)	0.0127%
122-39-4	ジフェニルアミン	0.0127%
298-02-2	【ホレート】	0.0127%
867-27-6	デメトン - O - メチル	0.0127%
1014-69-3	デスメトリン	0.0127%
1929-77-7	N, N - ジブロピルチオカルバミド酸S - プロピル	0.0127%
2164-17-2	フルオメツロン	0.0127%
2921-88-2	チオリン酸O, O - ジエチル - O - (3, 5, 6 - トリクロロ - 2 - ピリジル)	0.0127%
31972-43-7	フェナミホススルホキシド	0.0127%
61432-55-1	S - 1 - メチル - 1 - フェニルエチル = ピペリジン - 1 - カルボチオアート	0.0127%
87820-88-0	トラルコキシジム	0.0127%

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 24 (1X1 mL)

(9ページの続き)

97886-45-8	ジチオピル	0.0127%
107534-96-3	テブコナゾール	0.0127%
112281-77-3	テトラコナゾール	0.0127%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
122-14-5	チオリン酸O, O - ジメチル - O - (3 - メチル - 4 - ニトロフェニル)	3-2616
122-39-4	ジフェニルアミン	3-133
298-02-2	【ホレート】	
867-27-6	デメトン - O - メチル	
1014-69-3	デスメトリン	
1929-77-7	N, N - ジプロピルチオカルバミド酸S - プロピル	
2164-17-2	フルオメツロン	
2921-88-2	チオリン酸O, O - ジエチル - O - (3 , 5 , 6 - トリクロロ - 2 - ピリジル)	5-3724
61432-55-1	S - 1 - メチル - 1 - フェニルエチル = ピペリジン - 1 - カルボチオアート	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
122-14-5	チオリン酸O, O - ジメチル - O - (3 - メチル - 4 - ニトロフェニル)	旧第二, 旧第三
122-39-4	ジフェニルアミン	旧第三
2921-88-2	チオリン酸O, O - ジエチル - O - (3 , 5 , 6 - トリクロロ - 2 - ピリジル)	旧第二, 旧第三
107534-96-3	テブコナゾール	旧第二

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル
122-14-5	チオリン酸O, O - ジメチル - O - (3 - メチル - 4 - ニトロフェニル)
122-39-4	ジフェニルアミン
2921-88-2	チオリン酸O, O - ジエチル - O - (3 , 5 , 6 - トリクロロ - 2 - ピリジル)
107534-96-3	テブコナゾール

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.8222%

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 24 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・ 毒物及び劇物取締法:劇物		
75-05-8	アセトニトリル	99.8222%
2921-88-2	チオりん酸O, O - ジエチル - O - (3 , 5 , 6 - トリクロロ - 2 - ピリジル)	0.0127%
・ 毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
75-05-8	アセトニトリル	
・ 毒物及び劇物取締法:毒物		
非該当		
・ 毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・ 労働安全衛生法		
・ 危険物		
・ 爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・ 発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・ 酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・ 引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・ 可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・ 特定化学物質等		
・ 第一類物質		
非該当		
・ 第二類物質		
非該当		
・ 第三類物質		
非該当		
・ 名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)		
75-05-8	アセトニトリル	15
・ 製造許可物質		
非該当		
・ 鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)		
非該当		
・ 四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)		
非該当		
・ 有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)		
・ 第一種有機溶剤等		
非該当		
・ 第二種有機溶剤等		
非該当		

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 24 (1X1 mL)

(11ページの続き)

・ 第三種有機溶剤等	
非該当	
・ 強い変異原性が認められた化学物質	
非該当	
・ 海洋汚染防止法	
75-05-8	アセトニトリル
298-02-2	【ホレート】
2921-88-2	チオりん酸O, O - ジエチル - O - (3 , 5 , 6 - トリクロロ - 2 - ピリジル)
・ 特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律	
・ 特定物質代替物質	
非該当	
・ 特定物質	
非該当	
・ 大気汚染防止法	
75-05-8	アセトニトリル
107534-96-3	テブコナゾール
・ 水質汚濁防止法	
・ 指定物質	
2921-88-2	チオりん酸O, O - ジエチル - O - (3 , 5 , 6 - トリクロロ - 2 - ピリジル)
	3-3-39

- ・ **消防法 - 指定数量:** 区分外
- ・ **消防法 - 類別:** 区分外
- ・ **化学物質の安全性評価:** 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

- ・ **データシート作成部門:** Document Control / Regulatory
- ・ **問い合わせ先:** pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com
- ・ **縮約と二文字語:**
 - ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
 - IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
 - IATA: International Air Transport Association
 - EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
 - ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
 - CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)
 - LC50: Lethal concentration, 50 percent
 - LD50: Lethal dose, 50 percent
 - PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
 - vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
 - PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法
 - 引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2
 - 急性毒性(経口) 区分1: Acute toxicity – Category 1
 - 急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4
 - 急性毒性(経皮) 区分2: Acute toxicity – Category 2
 - 急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3
 - 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

(13ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 24 (1X1 mL)

(12ページの続き)

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B
生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2
発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2
生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 2
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2
水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

・* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 25 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-25-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分2 H401 水生生物に毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 25 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



GHS02 GHS07 GHS08

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H401 水生生物に毒性

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

P101

医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102

子供の手の届かないところに置くこと。

P103

使用前にラベルをよく読むこと。

P201

使用前に取扱説明書を入手すること。

P202

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P210

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

P233

容器を密閉しておくこと。

P240

容器を接地しアースをとること。

P241

防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。

P242

火花を発生させない工具を使用すること。

P243

静電気放電に対する措置を講ずること。

P260

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264

取扱い後はよく洗うこと。

P270

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P273

環境への放出を避けること。

P280

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。

P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P321

特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。

P308+P313

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P314

気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。

P337+P313

眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P370+P378

火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車

P403+P235

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

P405

施錠して保管すること。

P501

現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 25 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8222%
137-30-4	ビス (N , N - ジメチルジチオカルバミン酸) 亜鉛 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 生殖細胞変異原性 区分1B, H340; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.0127%
74070-46-5	アクロニフェン 発がん性 区分2, H351; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 感作性(皮膚) 区分1A, H317	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなりません場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 25 (1X1 mL)

(3ページの続き)

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
呼吸保護装備を装着
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等
- ・作業場において限界値の監視を要する成分:
このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・設備対策
- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照
- ・保護具
- ・一般防止措置および衛生措置:
食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 25 (1X1 mL)

(4ページの続き)

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限及び爆発上限 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 25 (1X1 mL)

(5ページの続き)

・ pH	決まっている。
・ 粘性:	
・ 動粘性率	決まっている。
・ 力学的 約 20 °C:	0.39 mPas
・ 溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)	
・ 水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
・ n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)	決まっている。
・ 蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・ 密度及び / 又は相対密度	
・ 密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
・ 相対的密度	決まっている。
・ 蒸気密度	決まっている。
・ その他のデータ	
・ 外観	
・ 形:	液状
・ 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・ 発火温度:	525 °C
・ 爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・ 溶剤含有量:	
・ 固形物含有量:	0.0 %
・ 状態の変化	
・ 気化速度	決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・ 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 化学的安定性
- ・ 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・ 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・ 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ 毒性学的影響に関する情報
- ・ 急性毒性

・ 分類上の LD/LC50 値:	
ATE (急性毒性推定値)	
皮膚 LD50	>2,004 mg/kg (rabbit)
75-05-8 アセトニトリル	
口 LD50	1,320 mg/kg (rat)

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 25 (1X1 mL)

(6ページの続き)

皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)
137-30-4 ビス (N , N - ジメチルジチオカルバミン酸) 亜鉛		
口	LD50	1,400 mg/kg (rat)
74070-46-5 アクロニフェン		
口	LD50	>6,500 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>5,000 mg/kg (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
 - ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
 - ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
 - ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
 - ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・他の副作用
 - ・注: 魚類にたいして毒性がある
 - ・その他のエコロジーに関する注意事項:
 - ・一般注意事項:
- 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水生生物にとり毒性がある

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物) ,当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・規定なし。デミニミスの免除。

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 25 (1X1 mL)

(7ページの続き)

・国連番号

・ADR, IMDG, IATA

UN1648

・品名 (国連輸送名)

・ADR

1648 ACETONITRILE

・IMDG, IATA

ACETONITRILE

・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

・ADR, IMDG, IATA



・分類

3 可燃性液体成分

・危険物ラベル

3

・容器等級

・ADR, IMDG, IATA

II

・環境危険:

情報なし

・ユーザー用特別予防措置

警告: 可燃性液体成分

・ケムラー符号:

33

・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:

F-E,S-D

・Stowage Category

B

・Stowage Code

SW2 Clear of living quarters.

・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

情報なし

・輸送/その他の説明:

・ADR

・Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

・IMDG

・Limited quantities (LQ)

1L

・Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

・UN "模範規制":

UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8222%
137-30-4	ビス (N , N - ジメチルジチオカルバミン酸) 亜鉛	0.0127%
709-98-8	3', 4' - ジクロロプロピオンアニリド	0.0127%
1918-11-2	テルブトール	0.0127%

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 25 (1X1 mL)

(8ページの続き)

2593-15-9	5 - エトキシ - 3 - トリクロロメチル - 1 , 2 , 4 - チアジアゾール	0.0127%
19044-88-3	オリザリン	0.0127%
19937-59-8	メトクスロン	0.0127%
57369-32-1	ピロキロン	0.0127%
63284-71-9	ヌアリモール	0.0127%
71561-11-0	2 - [4 - (2 , 4 - ジクロロベンゾイル) - 1 , 3 - ジメチル - 5 - ピラゾリルオキシ] アセトフェノン	0.0127%
74070-46-5	アクロニフェン	0.0127%
76578-14-8	エチル = 2 - [4 - (6 - クロロ - 2 - キノキサリニルオキシ) フェノキシ] プロピオナート	0.0127%
98967-40-9	フルメツラム	0.0127%
149508-90-7	シメコナゾール	0.0127%
165252-70-0	ジノテフラン	0.0127%

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
・ 化審法

・ 既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
137-30-4	ビス (N , N - ジメチルジチオカルバミン酸) 亜鉛	2-1833, 9-607
709-98-8	3' , 4' - ジクロロプロピオンアニリド	3-263
1918-11-2	テルブトール	3-2208
2593-15-9	5 - エトキシ - 3 - トリクロロメチル - 1 , 2 , 4 - チアジアゾール	
19044-88-3	オリザリン	
19937-59-8	メトクスロン	
63284-71-9	ヌアリモール	
71561-11-0	2 - [4 - (2 , 4 - ジクロロベンゾイル) - 1 , 3 - ジメチル - 5 - ピラゾリルオキシ] アセトフェノン	
76578-14-8	エチル = 2 - [4 - (6 - クロロ - 2 - キノキサリニルオキシ) フェノキシ] プロピオナート	

・ 特定化学物質

非該当

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
137-30-4	ビス (N , N - ジメチルジチオカルバミン酸) 亜鉛	旧第二, 旧第三
709-98-8	3' , 4' - ジクロロプロピオンアニリド	旧第二

・ 優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	

・ 白物質

非該当

・ 既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	
137-30-4	ビス (N , N - ジメチルジチオカルバミン酸) 亜鉛	
709-98-8	3' , 4' - ジクロロプロピオンアニリド	

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 25 (1X1 mL)

(9ページの続き)

165252-70-0 ジノテフラン

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8 アセトニトリル

13 99.8222%

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法:劇物

75-05-8 アセトニトリル

99.8222%

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

75-05-8 アセトニトリル

・毒物及び劇物取締法:毒物

非該当

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

非該当

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等

・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-05-8 アセトニトリル

15

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 25 (1X1 mL)

(10ページの続き)

有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)
第一種有機溶剤等

非該当

第二種有機溶剤等

非該当

第三種有機溶剤等

非該当

強い変異原性が認められた化学物質

非該当

海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
特定物質代替物質

非該当

特定物質

非該当

大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

137-30-4 ビス (N , N - ジメチルジチオカルバミン酸) 亜鉛

水質汚濁防止法
有害物質

非該当

指定物質

137-30-4 ビス (N , N - ジメチルジチオカルバミン酸) 亜鉛

3-3-54

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号 : 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 25 (1X1 mL)

(11ページの続き)

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(吸入) 区分2: Acute toxicity – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

感作性(皮膚) 区分1A: Skin sensitisation – Category 1A

生殖細胞変異原性 区分1B: Germ cell mutagenicity – Category 1B

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 2

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 26 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-26-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 26 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示


GHS02 GHS07 GHS08

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 26 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後には現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO2, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際には有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を着用

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 26 (1X1 mL)

(3ページの続き)

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける

他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ

火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく

混融危険性を含めた安全貯蔵条件**保管**

保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する

同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

許容濃度等**作業場において限界値の監視を要する成分:**

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

設備対策

技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

保護具**一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 26 (1X1 mL)

(4ページの続き)

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

pH

決まっていない。

粘性:

動粘性率

決まっていない。

力学的 約 20 °C:

0.39 mPas

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 26 (1X1 mL)

(5ページの続き)

・溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)	
・水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
・n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)	決まっている。
・蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・密度及び / 又は相対密度	
・密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
・相対的密度	決まっている。
・蒸気密度	決まっている。
・その他のデータ	
・外観	
・形:	液状
・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・発火温度:	525 °C
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・溶剤含有量:	
・有機溶剤:	0.0 %
・固形物含有量:	0.0 %
・状態の変化	
・気化速度	決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

・分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 3,587 mg/L (mouse)

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 26 (1X1 mL)

(6ページの続き)

55-38-9 チオリン酸O, O - ジメチル - O - (3 - メチル - チオフェニル)

口	LD50	180 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	330 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	800 mg/L (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類にたいして毒性がある
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水生生物にとり毒性がある

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号	
・ADR, IMDG, IATA	UN1648
・品名 (国連輸送名)	
・ADR	1648 ACETONITRILE

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 26 (1X1 mL)

(7ページの続き)

・IMDG, IATA	ACETONITRILE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)	
・ADR, IMDG, IATA	
	
・分類	3 可燃性液体成分
・危険物ラベル	3
・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
・ケムラー符号:	33
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
・Stowage Category	B
・Stowage Code	SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	1L
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

・Concentration of Chemicals		
75-05-8	アセトニトリル	99.8222%
55-38-9	チオリン酸O, O - ジメチル - O - (3 - メチル - チオフェニル)	0.0127%
97-17-6	チオリン酸O - 2 , 4 - ジクロロフェニル - O , O - ジエチル	0.0127%
99-30-9	ジクロラン	0.0127%
2008-41-5	ブチラート	0.0127%
7286-69-3	セプチラジン	0.0127%
13194-48-4	O - エチル = S , S - ジプロピル = ホスホロジチオアート	0.0127%

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 26 (1X1 mL)

(8ページの続き)

13457-18-6	エチル = 2 - ジエトキシチオホスホリルオキシ - 5 - メチルピラゾロ (1 , 5 - a) ピリミジン - 6 - カルボキシラート	0.0127%
30560-19-1	アセフェート	0.0127%
39515-41-8	フェンプロパトリン	0.0127%
43121-43-3	トリアジメホン	0.0127%
69377-81-7	フルロキシピル	0.0127%
96491-05-3	2 - クロロ - N - (3 - メトキシ - 2 - チエニル) - 2' , 6' - ジメチルアセトアニリド	0.0127%
131860-33-8	アゾキシストロビン	0.0127%
173584-44-6	インドキサカルブ	0.0127%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報 ・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
55-38-9	チオリン酸 O , O - ジメチル - O - (3 - メチル - チオフェニル)	
99-30-9	ジクロラン	3-423
2008-41-5	ブチラート	
13194-48-4	O - エチル = S , S - ジプロピル = ホスホロジチオアート	
13457-18-6	エチル = 2 - ジエトキシチオホスホリルオキシ - 5 - メチルピラゾロ (1 , 5 - a) ピリミジン - 6 - カルボキシラート	
30560-19-1	アセフェート	
39515-41-8	フェンプロパトリン	
43121-43-3	トリアジメホン	
96491-05-3	2 - クロロ - N - (3 - メトキシ - 2 - チエニル) - 2' , 6' - ジメチルアセトアニリド	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
39515-41-8	フェンプロパトリン	旧第二

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	

・白物質

97-17-6	チオリン酸 O - 2 , 4 - ジクロロフェニル - O , O - ジエチル	

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	
97-17-6	チオリン酸 O - 2 , 4 - ジクロロフェニル - O , O - ジエチル	
39515-41-8	フェンプロパトリン	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.8222%

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 26 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:劇物		
75-05-8	アセトニトリル	99.8222%
55-38-9	チオリン酸O, O - ジメチル - O - (3 - メチル - チオフェニル)	0.0127%
97-17-6	チオリン酸O - 2, 4 - ジクロロフェニル - O, O - ジエチル	0.0127%
13194-48-4	O - エチル = S, S - ジプロピル = ホスホロジチオアート	0.0127%
13457-18-6	エチル = 2 - ジエトキシチオホスホリルオキシ - 5 - メチルピラゾロ (1, 5 - a) ピリミジン - 6 - カルボキシラート	0.0127%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
75-05-8	アセトニトリル	
39515-41-8	フェンプロパトリン	
131860-33-8	アゾキシストロビン	
・毒物及び劇物取締法:毒物		
13194-48-4	O - エチル = S, S - ジプロピル = ホスホロジチオアート	0.0127%
・毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・労働安全衛生法		
・危険物		
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・特定化学物質等		
・第一類物質		
非該当		
・第二類物質		
非該当		
・第三類物質		
非該当		
・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)		
75-05-8	アセトニトリル	15
・製造許可物質		
非該当		
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)		
非該当		

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 26 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・ **四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)**

非該当

・ **有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)**

・ **第一種有機溶剤等**

非該当

・ **第二種有機溶剤等**

非該当

・ **第三種有機溶剤等**

非該当

・ **強い変異原性が認められた化学物質**

非該当

・ **海洋汚染防止法**

75-05-8 アセトニトリル

55-38-9 チオリン酸O, O - ジメチル - O - (3 - メチル - チオフェニル)

・ **特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律**

・ **特定物質代替物質**

非該当

・ **特定物質**

非該当

・ **大気汚染防止法**

75-05-8 アセトニトリル

・ **水質汚濁防止法**

・ **有害物質**

非該当

・ **指定物質**

非該当

・ **消防法 - 指定数量:** 区分外

・ **消防法 - 類別:** 区分外

・ **化学物質の安全性評価:** 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・ **データシート作成部門:** Document Control / Regulatory

・ **問い合わせ先:** pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・ **縮約と二文字語:**

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号 : 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 26 (1X1 mL)

(11ページの続き)

LD50: Lethal dose, 50 percent
PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法
引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2
急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4
急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A
生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2
生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2
水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

・* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 27 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-27-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS02



GHS07



GHS08

- ・注意喚起語 危険

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 27 (1X1 mL)

(2ページの続き)

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を着用

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

・環境に対する注意事項 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う

エアゾールの発生を防ぐ

・火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

(4ページに続く)

安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 27 (1X1 mL)

(3ページの続き)

呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件**・保管****・保管スペースおよび容器に関する要求事項:** 涼しい場所に保管する**・同じ場所に保管する際の注意事項:** 必要ない**・保管条件に関するその他の注意事項:**

容器は密閉した状態に保つ

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

* 8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等**・作業場において限界値の監視を要する成分:**

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている**・設備対策****・技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照**・保護具****・一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

・手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 27 (1X1 mL)

(4ページの続き)

眼の保護:


密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報
一般指示事項
物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない

融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界
下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない

pH

決まっていない

粘性:
動粘性率

決まっていない

力学的 約 20 °C:

0.39 mPas

溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)
水:

混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

n-オクタノール / 水分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない

蒸気圧 約 20 °C

0 hPa

密度及び / 又は相対密度
密度 約 20 °C:

0.786 g/cm³
相対的密度

決まっていない

蒸気密度

決まっていない

その他のデータ
外観
形:

液状

健康および環境保護ならびに安全に関する重要な
指示事項
発火温度:

525 °C

爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある

溶剤含有量:
固形物含有量:

0.0 %

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 27 (1X1 mL)

(5ページの続き)

- ・状態の変化
 - ・気化速度
- 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,003 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 3,587 mg/L (mouse)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
 - 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 27 (1X1 mL)

地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

(6ページの続き)

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物) ,当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号 ・ADR, IMDG, IATA	UN1648
・品名 (国連輸送名) ・ADR ・IMDG, IATA	1648 ACETONITRILE ACETONITRILE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ADR, IMDG, IATA	
	
・分類 ・危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3
・容器等級 ・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置 ・ケムラー符号: ・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・Stowage Category ・Stowage Code	警告: 可燃性液体成分 33 F-E,S-D B SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR ・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 27 (1X1 mL)

(7ページの続き)

・IMDG ・Limited quantities (LQ) ・Excepted quantities (EQ)	1L Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制":	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8476%
122-42-9	プロファム	0.0127%
131-11-3	フタル酸ジメチル	0.0127%
1114-71-2	ペプレート	0.0127%
4726-14-1	ニトラリン	0.0127%
30043-49-3	エチジムロン	0.0127%
34681-23-7	プトキシカルボキシム	0.0127%
69327-76-0	2 - t e r t - ブチルイミノ - 3 - イソプロピル - 5 - フェニルテトラヒドロ - 4 H - 1 , 3 , 5 - チアジアジン - 4 - オン	0.0127%
88283-41-4	ピリフェノックス	0.0127%
88678-67-5	N - (6 - メトキシ - 2 - ピリジル) - N - メチルチオカルバミン酸O - 3 - t e r t - ブチルフェニル	0.0127%
96182-53-5	テブピリムホス	0.0127%
116255-48-2	プロムコナゾール	0.0127%
117337-19-6	フルチアセトメチル	0.0127%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
122-42-9	プロファム	
131-11-3	フタル酸ジメチル	3-1301
1114-71-2	ペプレート	
4726-14-1	ニトラリン	
30043-49-3	エチジムロン	
34681-23-7	プトキシカルボキシム	
69327-76-0	2 - t e r t - ブチルイミノ - 3 - イソプロピル - 5 - フェニルテトラヒドロ - 4 H - 1 , 3 , 5 - チアジアジン - 4 - オン	
88678-67-5	N - (6 - メトキシ - 2 - ピリジル) - N - メチルチオカルバミン酸O - 3 - t e r t - ブチルフェニル	

・特定化学物質

非該当

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 27 (1X1 mL)

(8ページの続き)

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	旧第二
・優先評価化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	
131-11-3	フタル酸ジメチル	
・白物質		
非該当		
・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)		
75-05-8	アセトニトリル	
131-11-3	フタル酸ジメチル	
・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)		
非該当		
・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	13 99.8476%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:劇物		
75-05-8	アセトニトリル	99.8476%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
75-05-8	アセトニトリル	
・毒物及び劇物取締法:毒物		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・労働安全衛生法		
・危険物		
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・特定化学物質等		
・第一類物質		
非該当		
・第二類物質		
非該当		

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 27 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・ 第三類物質	
非該当	
・ 名称等を通知すべき有害物 (別表第9)	
75-05-8 アセトニトリル	15
・ 製造許可物質	
非該当	
・ 鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)	
非該当	
・ 四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)	
非該当	
・ 有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)	
・ 第一種有機溶剤等	
非該当	
・ 第二種有機溶剤等	
非該当	
・ 第三種有機溶剤等	
非該当	
・ 強い変異原性が認められた化学物質	
非該当	
・ 海洋汚染防止法	
75-05-8 アセトニトリル	
・ 特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律	
・ 特定物質代替物質	
非該当	
・ 特定物質	
非該当	
・ 大気汚染防止法	
75-05-8 アセトニトリル	
・ 水質汚濁防止法	
・ 有害物質	
非該当	
・ 指定物質	
非該当	

- ・ 消防法 - 指定数量: 区分外
- ・ 消防法 - 類別: 区分外
- ・ 化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

(11ページに続く)

安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 27 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

・* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 28 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-28-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 28 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示


GHS02 GHS07 GHS08

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 28 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8222%
2597-03-7	2 - [(ジメトキシホスフィノチオイル) チオ] - 2 - フェニル酢酸エチル 急性毒性(経口) 区分3, H301; 発がん性 区分1B, H350; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(吸入) 区分4, H332	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を着用

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 28 (1X1 mL)

(3ページの続き)

・環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ

・火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件**・保管**

保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する

同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

・保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等**・作業場において限界値の監視を要する成分:**

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・設備対策

技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具**・一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
防護服は別に保管する
眼に入らないように
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 28 (1X1 mL)

(4ページの続き)

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

pH

決まっていない。

粘性:

動粘性率

決まっていない。

力学的 約 20 °C:

0.39 mPas

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 28 (1X1 mL)

(5ページの続き)

・溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
・水:	混ぜ合わせられない,ほとんど混ぜ合わせられない
・n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっている.
・蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・密度及び / 又は相対密度	
・密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
・相対的密度	決まっている.
・蒸気密度	決まっている.
・その他のデータ	
・外観	
・形:	液状
・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・発火温度:	525 °C
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・溶剤含有量:	
・有機溶剤:	0.0 %
・固形物含有量:	0.0 %
・状態の変化	
・気化速度	決まっている.

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 3,587 mg/L (mouse)

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 28 (1X1 mL)

(6ページの続き)

2597-03-7 2 - [(ジメトキシホスフィノチオイル) チオ] - 2 - フェニル酢酸エチル

口	LD50	71 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	700 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	59 mg/L (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類にたいして毒性がある
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水生生物にとり毒性がある

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号	
・ADR, IMDG, IATA	UN1648
・品名 (国連輸送名)	
・ADR	1648 ACETONITRILE

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 28 (1X1 mL)

(7ページの続き)

・IMDG, IATA	ACETONITRILE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)	
・ADR, IMDG, IATA	
	
・分類	3 可燃性液体成分
・危険物ラベル	3
・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
・ケムラー符号:	33
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
・Stowage Category	B
・Stowage Code	SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	1L
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

・Concentration of Chemicals		
75-05-8	アセトニトリル	99.8222%
84-61-7	フタル酸ジシクロヘキシル	0.0127%
84-74-2	フタル酸ジ - ノルマル - ブチル	0.0127%
86-86-2	1 - ナフチルアセトアミド	0.0127%
91-53-2	エトキシキン	0.0127%
944-22-9	O - エチル S - フェニル = エチルホスホノジチオアート	0.0127%
1912-26-1	トリエタジン	0.0127%
2597-03-7	2 - [(ジメトキシホスフィノチオイル) チオ] - 2 - フェニル酢酸エチル	0.0127%

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 28 (1X1 mL)

(8ページの続き)

17040-19-6	デメトン-S-メチルスルホン	0.0127%
29232-93-7	ピリミホス - メチル	0.0127%
39515-40-7	シフェノトリン	0.0127%
40020-01-7	6-クロロ-3-フェニルピリダジン-4-オール	0.0127%
76738-62-0	バクロブトラゾール	0.0127%
78587-05-0	ヘキシチアゾクス	0.0127%
141517-21-7	トリフロキシストロビン	0.0127%

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
・ 化審法

・ 既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
84-61-7	フタル酸ジシクロヘキシル	3-1311
84-74-2	フタル酸ジ - ノルマル - ブチル	3-1303
91-53-2	エトキシキン	5-813
944-22-9	O - エチル S - フェニル = エチルホスホノジチオアート	
1912-26-1	トリエタジン	
2597-03-7	2 - [(ジメトキシホスフィノチオイル) チオ] - 2 - フェニル酢酸エチル	3-2615
17040-19-6	デメトン-S-メチルスルホン	
29232-93-7	ピリミホス - メチル	
40020-01-7	6-クロロ-3-フェニルピリダジン-4-オール	

・ 特定化学物質

非該当

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
84-74-2	フタル酸ジ - ノルマル - ブチル	旧第二
2597-03-7	2 - [(ジメトキシホスフィノチオイル) チオ] - 2 - フェニル酢酸エチル	旧第二, 旧第三
78587-05-0	ヘキシチアゾクス	旧第三

・ 優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル

・ 白物質

39515-40-7	シフェノトリン

・ 既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル
84-61-7	フタル酸ジシクロヘキシル
84-74-2	フタル酸ジ - ノルマル - ブチル
91-53-2	エトキシキン
2597-03-7	2 - [(ジメトキシホスフィノチオイル) チオ] - 2 - フェニル酢酸エチル

・ 既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・ PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.8222%

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 28 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:劇物		
75-05-8	アセトニトリル	99.8222%
2597-03-7	2 - [(ジメトキシホスフィノチオイル) チオ] - 2 - フェニル酢酸エチル	0.0127%
39515-40-7	シフェノトリン	0.0127%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
75-05-8	アセトニトリル	
39515-40-7	シフェノトリン	
・毒物及び劇物取締法:毒物		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・労働安全衛生法		
・危険物		
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・特定化学物質等		
・第一類物質		
非該当		
・第二類物質		
非該当		
・第三類物質		
非該当		
・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)		
75-05-8	アセトニトリル	15
・製造許可物質		
非該当		
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)		
非該当		
・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)		
非該当		

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 28 (1X1 mL)

(10ページの続き)

有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)
第一種有機溶剤等

非該当

第二種有機溶剤等

非該当

第三種有機溶剤等

非該当

強い変異原性が認められた化学物質

非該当

海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

2597-03-7 2 - [(ジメトキシホスフィノチオイル) チオ] - 2 - フェニル酢酸エチル

特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
特定物質代替物質

非該当

特定物質

非該当

大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

水質汚濁防止法
有害物質

非該当

指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

(12ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 28 (1X1 mL)

(11ページの続き)

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(吸入) 区分4: Acute toxicity – Category 4

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

発がん性 区分1B: Carcinogenicity – Category 1B

生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 29 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-29-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS02



GHS07



GHS08

- ・注意喚起語 危険

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 29 (1X1 mL)

(2ページの続き)

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗淨

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を着用

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

・環境に対する注意事項 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う

エアゾールの発生を防ぐ

・火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

(4ページに続く)

安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 29 (1X1 mL)

(3ページの続き)

呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件**・保管****・保管スペースおよび容器に関する要求事項:** 涼しい場所に保管する**・同じ場所に保管する際の注意事項:** 必要ない**・保管条件に関するその他の注意事項:**

容器は密閉した状態に保つ

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

* 8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等**・作業場において限界値の監視を要する成分:**

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている**・設備対策****・技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照**・保護具****・一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

・手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 29 (1X1 mL)

(4ページの続き)

・ 眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

・ 基本的な物理及び化学特性に関する情報

・ 一般指示事項

・ 物理状態

液状

・ 色

無色

・ 臭い

芳香のある

・ 嗅覚閾値

決まっていない。

・ 融点 / 凝固点 (混合物の場合は, 記載省略可)

-46 °C

・ 沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

・ 可燃性

情報なし

・ 爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

・ 下限:

4.4 Vol %

・ 上限:

16 Vol %

・ 引火点

2 °C

・ 自然発火点

プロダクトは自然発火しない

・ 分解温度

決まっていない。

・ pH

決まっていない。

・ 粘性:

・ 動粘性率

決まっていない。

・ 力学的 約 20 °C:

0.39 mPas

・ 溶解度 (混合物の場合は, 記載省略可)

・ 水:

混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

・ n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は, 記載省略可)

決まっていない。

・ 蒸気圧 約 20 °C

0 hPa

・ 密度及び / 又は相対密度

・ 密度 約 20 °C:

0.786 g/cm³

・ 相対的密度

決まっていない。

・ 蒸気密度

決まっていない。

・ その他のデータ

・ 外観

・ 形:

液状

・ 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な

指示事項

・ 発火温度:

525 °C

・ 爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある

・ 溶剤含有量:

・ 固形物含有量:

0.0 %

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 29 (1X1 mL)

(5ページの続き)

- ・状態の変化
 - ・気化速度
- 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 3,587 mg/L (mouse)

24151-93-7 S - (2 - メチル - 1 - ピペリジル - カルボニルメチル) ジプロピルジチオホスフェイト

口 LD50 324 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,150 mg/kg (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 29 (1X1 mL)

(6ページの続き)

- ・他の副作用
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物) ,当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号 ・ADR, IMDG, IATA	UN1648
・品名 (国連輸送名) ・ADR ・IMDG, IATA	1648 ACETONITRILE ACETONITRILE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ADR, IMDG, IATA	
	
・分類 ・危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3
・容器等級 ・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置 ・ケムラー符号: ・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・Stowage Category ・Stowage Code	警告: 可燃性液体成分 33 F-E,S-D B SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 29 (1X1 mL)

(7ページの続き)

輸送/その他の説明:
ADR
Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

IMDG
Limited quantities (LQ)

1L

Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

UN "模範規制:

UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
56-75-7	2, 2 - ジクロロ - N - [2 - ヒドロキシ - 1 - (ヒドロキシメチル) - 2 - (4 - ニトロフェニル) エチル] アセトアミド	0.0127%
94-75-7	2, 4 - ジクロロフェノキシ酢酸	0.0127%
101-10-0	クロプロップ	0.0127%
141-03-7	コハク酸ジブチル	0.0127%
950-35-6	メチルパラオキソン	0.0127%
2122-19-2	propylenethiourea	0.0127%
3761-41-9	O, O - ジメチル - O - (3 - メチル - 4 - メチルスルフィニルフェニル) - チオホスフェイト	0.0127%
4147-51-7	ジブロベトリン	0.0127%
24151-93-7	S - (2 - メチル - 1 - ピペリジル - カルボニルメチル) ジブロピルジチオホスフェイト	0.0127%
52207-48-4	チオスルタップナトリウム	0.0127%
57837-19-1	メタラキシル	0.0127%
69806-40-2	メチルハロキシホップ	0.0127%
82560-54-1	ペンフラカルブ	0.0127%
86811-58-7	フルアズロン	0.0127%
99485-76-4	1-(2-クロロベンジル)-3-(1-メチル-1-フェニルエチル) ウレア	0.0127%

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
化審法
既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
56-75-7	2, 2 - ジクロロ - N - [2 - ヒドロキシ - 1 - (ヒドロキシメチル) - 2 - (4 - ニトロフェニル) エチル] アセトアミド	
94-75-7	2, 4 - ジクロロフェノキシ酢酸	3-927
101-10-0	クロプロップ	

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 29 (1X1 mL)

(8ページの続き)

141-03-7	コハク酸ジブチル	2-848
3761-41-9	O , O - ジメチル - O - (3 - メチル - 4 - メチルスルフィニルフェニル) - チオホスフェイト	
4147-51-7	ジブプロベトリン	
24151-93-7	S - (2 - メチル - 1 - ピペリジル - カルボニルメチル) ジブプロピルジチオホスフェイト	
57837-19-1	メタラキシル	
82560-54-1	ペンフラカルブ	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
94-75-7	2 , 4 - ジクロロフェノキシ酢酸	旧第二, 旧第三

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	
94-75-7	2 , 4 - ジクロロフェノキシ酢酸	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.8095%

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法: 劇物

75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
3761-41-9	O , O - ジメチル - O - (3 - メチル - 4 - メチルスルフィニルフェニル) - チオホスフェイト	0.0127%
24151-93-7	S - (2 - メチル - 1 - ピペリジル - カルボニルメチル) ジブプロピルジチオホスフェイト	0.0127%
82560-54-1	ペンフラカルブ	0.0127%

・毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの

75-05-8	アセトニトリル	

・毒物及び劇物取締法: 毒物

非該当

・毒物及び劇物取締法: 特定毒物

非該当

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 29 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

非該当

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等

・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-05-8 アセトニトリル

15

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号 : 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 29 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・ 特定物質
非該当
・ 大気汚染防止法
75-05-8 アセトニトリル
・ 水質汚濁防止法
・ 有害物質
非該当
・ 指定物質
非該当

- ・ **消防法 - 指定数量:** 区分外
- ・ **消防法 - 類別:** 区分外
- ・ **化学物質の安全性評価:** 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

- ・ **データシート作成部門:** Document Control / Regulatory
- ・ **問い合わせ先:** pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com
- ・ **縮約と二文字語:**

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

- ・ *** 前の版からデータを変更**

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 30 (1 x 1 mL)
- ・製品コード TFP-30-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 30 (1 x 1 mL)

(1ページの続き)

絵表示


GHS02 GHS07 GHS08

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 30 (1 x 1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8095%
7696-12-0	シクロヘキサ - 1 - エン - 1 , 2 - ジカルボキシミドメチル = (1 R S) - シス - トランス - 2 , 2 - ジメチル - 3 - (2 - メチルプロパ - 1 - エニル) シクロプロパンカルボキシラート 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2, H371; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくならない場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を着用

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 30 (1 x 1 mL)

(3ページの続き)

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける

他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ

火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく

混融危険性を含めた安全貯蔵条件**保管**

保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する

同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

許容濃度等**作業場において限界値の監視を要する成分:**

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

設備対策

技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

保護具**一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 30 (1 x 1 mL)

(4ページの続き)

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

pH

決まっていない。

粘性:

動粘性率

決まっていない。

力学的 約 20 °C:

0.39 mPas

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 30 (1 x 1 mL)

(5ページの続き)

- 溶解度 (混合物の場合は、記載省略可) - 水: - n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可) - 蒸気圧 約 20 °C - 密度及び / 又は相対密度 - 密度 約 20 °C: - 相対的密度 - 蒸気密度	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない 決まっていない. 0 hPa 0.786 g/cm³ 決まっていない. 決まっていない.
- その他のデータ - 外観 - 形: - 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項 - 発火温度: - 爆発の危険: - 溶剤含有量: - 固形物含有量: - 状態の変化 - 気化速度	液状 525 °C プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある 0.0 % 決まっていない.

10 安定性及び反応性

- 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- 毒性学的影響に関する情報
- 急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 3,587 mg/L (mouse)

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 30 (1 x 1 mL)

(6ページの続き)

7696-12-0 シクロヘキサ - 1 - エン - 1 , 2 - ジカルボキシイミドメチル = (1 R S) - シス - トランス - 2 , 2 - ジメチル - 3 - (2 - メチルプロパ - 1 - エニル) シクロプロパンカルボキシラート

口	LD50	4,640 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,500 mg/kg (rat)

- ・ 眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・ 生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・ 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・ 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・ 誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・ 毒性
- ・ 水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 残留性・ 分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・ PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・ vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・ オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 他の副作用
- ・ 注: 魚類にたいして毒性がある
- ・ その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・ 一般注意事項:
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水生生物にとり毒性がある

13 廃棄上の注意

- ・ 化学品 (残余廃棄物),当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・ 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ 洗浄されていないパッケージ:
- ・ 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・ 規定なし。デミニミスの免除。	-
・ 国連番号	
・ ADR, IMDG, IATA	UN1648
・ 品名 (国連輸送名)	
・ ADR	1648 ACETONITRILE

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 30 (1 x 1 mL)

(7ページの続き)

・IMDG, IATA	ACETONITRILE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)	
・ADR, IMDG, IATA	
	
・分類	3 可燃性液体成分
・危険物ラベル	3
・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
・ケムラー符号:	33
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
・Stowage Category	B
・Stowage Code	SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	1L
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

・Concentration of Chemicals		
75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
93-72-1	シルベックス	0.0127%
330-55-2	3 - (3 , 4 - ジクロロフェニル) - 1 - メトキシ - 1 - メチル尿素	0.0127%
1918-00-9	ジカンバ	0.0127%
2497-06-5	ジスルホトンスルホン	0.0127%
2797-51-5	キノクラミン	0.0127%
3878-19-1	フベリダゾール	0.0127%
7696-12-0	シクロヘキサ - 1 - エン - 1 , 2 - ジカルボキシイミドメチル = (1 R S) - シス - トランス - 2 , 2 - ジメチル - 3 - (2 - メチルプロパ - 1 - エニル) シクロプロパンカルボキシラート	0.0127%

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 30 (1 x 1 mL)

(8ページの続き)

28730-17-8	メトフロキサム	0.0127%
33629-47-9	ブトルアリン	0.0127%
58810-48-3	オフラセ	0.0127%
59669-26-0	チオジカルブ	0.0127%
67747-09-5	N - プロピル - N - [2 - (2 , 4 , 6 - トリクロロフェノキシ) エチル] イミダゾール - 1 - カルボキサミド	0.0127%
86598-92-7	4 - クロロベンジル = N - (2 , 4 - ジクロロフェニル) - 2 - (1 H - 1 , 2 , 4 - トリアゾール - 1 - イル) チオアセトイミダート	0.0127%
131983-72-7	トリチコナゾール	0.0127%
168316-95-8	スピノサド	0.0127%

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・ 化審法

・ 既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
93-72-1	シルベックス	3-2844
330-55-2	3 - (3 , 4 - ジクロロフェニル) - 1 - メトキシ - 1 - メチル尿素	3-2193
1918-00-9	ジカンバ	3-3053
2797-51-5	キノクラミン	4-390
3878-19-1	フベリダゾール	
7696-12-0	シクロヘキサ - 1 - エン - 1 , 2 - ジカルボキシイミドメチル = (1 R S) - シス - トランス - 2 , 2 - ジメチル - 3 - (2 - メチルプロパ - 1 - エニル) シクロプロパンカルボキシラート	9-839
28730-17-8	メトフロキサム	
33629-47-9	ブトルアリン	
58810-48-3	オフラセ	
59669-26-0	チオジカルブ	
67747-09-5	N - プロピル - N - [2 - (2 , 4 , 6 - トリクロロフェノキシ) エチル] イミダゾール - 1 - カルボキサミド	
86598-92-7	4 - クロロベンジル = N - (2 , 4 - ジクロロフェニル) - 2 - (1 H - 1 , 2 , 4 - トリアゾール - 1 - イル) チオアセトイミダート	

・ 特定化学物質

非該当

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
330-55-2	3 - (3 , 4 - ジクロロフェニル) - 1 - メトキシ - 1 - メチル尿素	旧第二, 旧第三
7696-12-0	シクロヘキサ - 1 - エン - 1 , 2 - ジカルボキシイミドメチル = (1 R S) - シス - トランス - 2 , 2 - ジメチル - 3 - (2 - メチルプロパ - 1 - エニル) シクロプロパンカルボキシラート	旧第三

・ 優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル

・ 白物質

非該当

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 30 (1 x 1 mL)

(9ページの続き)

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)			
75-05-8	アセトニトリル		
330-55-2	3 - (3 , 4 - ジクロロフェニル) - 1 - メトキシ - 1 - メチル尿素		
7696-12-0	シクロヘキサ - 1 - エン - 1 , 2 - ジカルボキシイミドメチル = (1 R S) - シス - トランス - 2 , 2 - ジメチル - 3 - (2 - メチルプロパ - 1 - エニル) シクロプロパンカルボキシラート		
・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)			
非該当			
・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質			
75-05-8	アセトニトリル	13	99.8095%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質			
非該当			
・毒物及び劇物取締法:劇物			
75-05-8	アセトニトリル		99.8095%
59669-26-0	チオジカルブ		0.0127%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの			
75-05-8	アセトニトリル		
・毒物及び劇物取締法:毒物			
非該当			
・毒物及び劇物取締法:特定毒物			
非該当			
・労働安全衛生法			
・危険物			
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)			
非該当			
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)			
非該当			
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)			
非該当			
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)			
非該当			
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)			
非該当			
・特定化学物質等			
・第一類物質			
非該当			
・第二類物質			
非該当			
・第三類物質			
非該当			
・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)			
75-05-8	アセトニトリル		15

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 30 (1 x 1 mL)

(10ページの続き)

・製造許可物質	
非該当	
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)	
非該当	
・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)	
非該当	
・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)	
・第一種有機溶剤等	
非該当	
・第二種有機溶剤等	
非該当	
・第三種有機溶剤等	
非該当	
・強い変異原性が認められた化学物質	
非該当	
・海洋汚染防止法	
75-05-8 アセトニトリル	
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律	
・特定物質代替物質	
非該当	
・特定物質	
非該当	
・大気汚染防止法	
75-05-8 アセトニトリル	
・水質汚濁防止法	
・有害物質	
非該当	
・指定物質	
非該当	

- ・消防法 - 指定数量: 区分外
- ・消防法 - 類別: 区分外
- ・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

- ・データシート作成部門: Document Control / Regulatory
- ・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com
- ・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

(12ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 30 (1 x 1 mL)

(11ページの続き)

IATA: International Air Transport Association
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)
LC50: Lethal concentration, 50 percent
LD50: Lethal dose, 50 percent
PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法
引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2
急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B
生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 2
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2
水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 31 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-31-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS02



GHS07



GHS08

- ・注意喚起語 危険

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 31 (1X1 mL)

(2ページの続き)

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を着用

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

・環境に対する注意事項 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う

エアゾールの発生を防ぐ

・火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

(4ページに続く)

安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 31 (1X1 mL)

(3ページの続き)

呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件**・保管****・保管スペースおよび容器に関する要求事項:** 涼しい場所に保管する**・同じ場所に保管する際の注意事項:** 必要ない**・保管条件に関するその他の注意事項:**

容器は密閉した状態に保つ

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

* 8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等**・作業場において限界値の監視を要する成分:**

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている**・設備対策****・技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照**・保護具****・一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

・手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 31 (1X1 mL)

(4ページの続き)

眼の保護:


密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

・ 基本的な物理及び化学特性に関する情報

・ 一般指示事項

・ 物理状態

液状

・ 色

無色

・ 臭い

芳香のある

・ 嗅覚閾値

決まっていない。

・ 融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)

-46 °C

・ 沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

・ 可燃性

情報なし

・ 爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

・ 下限:

4.4 Vol %

・ 上限:

16 Vol %

・ 引火点

2 °C

・ 自然発火点

プロダクトは自然発火しない

・ 分解温度

決まっていない。

・ pH

決まっていない。

・ 粘性:

・ 動粘性率

決まっていない。

・ 力学的 約 20 °C:

0.39 mPas

・ 溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)

・ 水:

混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

・ n-オクタノール / 水分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない。

・ 蒸気圧 約 20 °C

0 hPa

・ 密度及び / 又は相対密度

・ 密度 約 20 °C:

0.786 g/cm³

・ 相対的密度

決まっていない。

・ 蒸気密度

決まっていない。

・ その他のデータ

・ 外観

・ 形:

液状

・ 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な

指示事項

・ 発火温度:

525 °C

・ 爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある

・ 溶剤含有量:

・ 固形物含有量:

0.0 %

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 31 (1X1 mL)

(5ページの続き)

- ・状態の変化
 - ・気化速度
- 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 3,587 mg/L (mouse)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
 - 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 31 (1X1 mL)

地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

(6ページの続き)

13 廃棄上の注意

- ・ 化学品 (残余廃棄物) , 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報
- ・ 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ 洗浄されていないパッケージ:
- ・ 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・ 規定なし。デミニミスの免除。	-
・ 国連番号 ・ ADR, IMDG, IATA	UN1648
・ 品名 (国連輸送名) ・ ADR ・ IMDG, IATA	1648 ACETONITRILE ACETONITRILE
・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ ADR, IMDG, IATA	
	
・ 分類 ・ 危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3
・ 容器等級 ・ ADR, IMDG, IATA	II
・ 環境危険:	情報なし
・ ユーザー用特別予防措置 ・ ケムラー符号: ・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・ Stowage Category ・ Stowage Code	警告: 可燃性液体成分 33 F-E, S-D B SW2 Clear of living quarters.
・ MARPOL73/78 附属書II 及び IBC コード によるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・ 輸送/その他の説明:	
・ ADR ・ Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 31 (1X1 mL)

(7ページの続き)

・IMDG ・Limited quantities (LQ) ・Excepted quantities (EQ)	1L Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制":	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
60-57-1	【デイルドリン】	0.0127%
85-41-6	フタルイミド	0.0127%
1085-98-9	ジクロフルアニド	0.0127%
1698-60-8	クロリダゾン	0.0127%
2588-03-6	ホラートスルホキシド	0.0127%
3766-81-2	N - メチルカルバミン酸 2 - セカンダリ - ブチルフェニル (別名フェノブカルブ又はBPMC)	0.0127%
29104-30-1	ベンゾキシマート	0.0127%
33245-39-5	フルクロラリン	0.0127%
35256-85-0	テブタム	0.0127%
43222-48-6	ジフェンゾコートメチル硫酸塩	0.0127%
55219-65-3	トリアジメノール	0.0127%
71422-67-8	クロルフルアズロン	0.0127%
95737-68-1	ピリプロキシフェン	0.0127%
120928-09-8	フェナザキン	0.0127%
138261-41-3	1 - (6 - クロロ - 3 - ピリジルメチル) - N - ニトロイミダゾリジン - 2 - イリデンアミン	0.0127%

- ・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
- ・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
60-57-1	【デイルドリン】	4-299
85-41-6	フタルイミド	5-79
1085-98-9	ジクロフルアニド	3-178
1698-60-8	クロリダゾン	
3766-81-2	N - メチルカルバミン酸 2 - セカンダリ - ブチルフェニル (別名フェノブカルブ又はBPMC)	3-2211
29104-30-1	ベンゾキシマート	
33245-39-5	フルクロラリン	
35256-85-0	テブタム	
43222-48-6	ジフェンゾコートメチル硫酸塩	

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 31 (1X1 mL)

(8ページの続き)

55219-65-3	トリアジメノール	
・特定化学物質		
60-57-1	【デイルドリン】	第1種
・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	旧第二
3766-81-2	N - メチルカルバミン酸 2 - セカンダリ - ブチルフェニル (別名フェノブカルブ又はBPMC)	旧第二, 旧第三
・優先評価化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	
3766-81-2	N - メチルカルバミン酸 2 - セカンダリ - ブチルフェニル (別名フェノブカルブ又はBPMC)	
・白物質		
95737-68-1	ピリプロキシフェン	
・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)		
75-05-8	アセトニトリル	
60-57-1	【デイルドリン】	
85-41-6	フタルイミド	
1085-98-9	ジクロフルアニド	
3766-81-2	N - メチルカルバミン酸 2 - セカンダリ - ブチルフェニル (別名フェノブカルブ又はBPMC)	
95737-68-1	ピリプロキシフェン	
・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)		
85-41-6	フタルイミド	
・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	13 99.8095%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:劇物		
75-05-8	アセトニトリル	99.8095%
60-57-1	【デイルドリン】	0.0127%
3766-81-2	N - メチルカルバミン酸 2 - セカンダリ - ブチルフェニル (別名フェノブカルブ又はBPMC)	0.0127%
138261-41-3	1 - (6 - クロロ - 3 - ピリジルメチル) - N - ニトロイミダゾリジン - 2 - イリデンアミン	0.0127%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
75-05-8	アセトニトリル	
・毒物及び劇物取締法:毒物		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 31 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

非該当

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等

・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-05-8 アセトニトリル

15

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

(11ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 31 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-05-8 | アセトニトリル

・水質汚濁防止法

・有害物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

・* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 32 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-32-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 32 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



GHS02 GHS07 GHS08

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 32 (1X1 mL)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

(2ページの続き)

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8222%
2212-67-1	S - エチル = ヘキサヒドロ - 1 H - アゼピン - 1 - カルボチオアート 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 急性毒性(経皮) 区分4, H312; 急性毒性(吸入) 区分4, H332; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H336; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後には現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際には有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を着用

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 32 (1X1 mL)

(3ページの続き)

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

・環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ

・火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件

・保管

保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する

同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

・保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等

・作業場において限界値の監視を要する成分:

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・設備対策

技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具

・一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
防護服は別に保管する
眼に入らないように
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 32 (1X1 mL)

(4ページの続き)

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:


密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報
一般指示事項
物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界
下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

pH

決まっていない。

粘性:
動粘性率

決まっていない。

力学的 約 20 °C:

0.39 mPas

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 32 (1X1 mL)

(5ページの続き)

- 溶解度 (混合物の場合は、記載省略可) - 水: - n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可) - 蒸気圧 約 20 °C - 密度及び / 又は相対密度 - 密度 約 20 °C: - 相対的密度 - 蒸気密度	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない 決まっていない. 0 hPa 0.786 g/cm³ 決まっていない. 決まっていない.
- その他のデータ - 外観 - 形: - 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項 - 発火温度: - 爆発の危険: - 溶剤含有量: - 有機溶剤: - 固形物含有量: - 状態の変化 - 気化速度	液状 525 °C プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある 0.0 % 0.0 % 決まっていない.

10 安定性及び反応性

- 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- 毒性学的影響に関する情報
- 急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 3,587 mg/L (mouse)

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 32 (1X1 mL)

(6ページの続き)

2212-67-1 S - エチル=ヘキサヒドロ - 1H - アゼピン - 1 - カルボチオアート

口	LD50	369 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	3,536 mg/kg (rabbit)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類にたいして毒性がある
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水生生物にとり毒性がある

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号	
・ADR, IMDG, IATA	UN1648
・品名 (国連輸送名)	
・ADR	1648 ACETONITRILE
・IMDG, IATA	ACETONITRILE

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 32 (1X1 mL)

(7ページの続き)

・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

・ADR, IMDG, IATA



・分類	3 可燃性液体成分
・危険物ラベル	3

・容器等級

・ADR, IMDG, IATA	II

・環境危険:	情報なし

・ユーザー用特別予防措置

警告: 可燃性液体成分

・ケムラー符号:

33

・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:

F-E,S-D

・Stowage Category

B

・Stowage Code

SW2 Clear of living quarters.

・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

情報なし

・輸送/その他の説明:

・ADR

・Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

・IMDG

・Limited quantities (LQ)

1L

・Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

・UN "模範規制":

UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8222%
51-03-6	ピペロニルブトキシド	0.0127%
139-40-2	プロパジン	0.0127%
314-40-9	5 - プロモ - 3 - セコンダリ - ブチル - 6 - メチルウラシル	0.0127%
1593-77-7	ドデモルフ	0.0127%
1918-02-1	ピクロラム	0.0127%
2032-59-9	アミノカルブ	0.0127%
2212-67-1	S - エチル = ヘキサヒドロ - 1 H - アゼピン - 1 - カルボチオアート	0.0127%
18691-97-9	メタベンズチアズロン	0.0127%

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 32 (1X1 mL)

(8ページの続き)

35554-44-0	イマザリル	0.0127%
82558-50-7	イソキサベン	0.0127%
106917-52-6	2', 4 - ジクロロ - α , α , α - トリフルオロ - 4' - ニトロ - m - トルエンスルホンアニリド	0.0127%
124495-18-7	キノキシフェン	0.0127%
135186-78-6	ピリフタリド	0.0127%
137641-05-5	ピコリナフェン	0.0127%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
51-03-6	ピペロニルブトキシド	9-1484
139-40-2	プロパジン	
314-40-9	5 - ブロモ - 3 - セコンダリ - ブチル - 6 - メチルウラシル	5-937
1593-77-7	ドデモルフ	
1918-02-1	ピクロラム	
2032-59-9	アミノカルブ	
2212-67-1	S - エチル = ヘキサヒドロ - 1 H - アゼピン - 1 - カルボチオアート	
18691-97-9	メタベンズチアズロン	
35554-44-0	イマザリル	
106917-52-6	2', 4 - ジクロロ - α , α , α - トリフルオロ - 4' - ニトロ - m - トルエンスルホンアニリド	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
35554-44-0	イマザリル	旧第二, 旧第三

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル
35554-44-0	イマザリル

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.8222%

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号 : 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 32 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・ 毒物及び劇物取締法:劇物		
75-05-8	アセトニトリル	99.8222%
106917-52-6	2', 4 - ジクロロ - α , α , α - トリフルオロ - 4' - ニトロ - m - トルエンス ルホンアニリド	0.0127%
・ 毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
75-05-8	アセトニトリル	
・ 毒物及び劇物取締法:毒物		
非該当		
・ 毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・ 労働安全衛生法		
・ 危険物		
・ 爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・ 発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・ 酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・ 引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・ 可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・ 特定化学物質等		
・ 第一類物質		
非該当		
・ 第二類物質		
非該当		
・ 第三類物質		
非該当		
・ 名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)		
75-05-8	アセトニトリル	15
・ 製造許可物質		
非該当		
・ 鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)		
非該当		
・ 四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)		
非該当		
・ 有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)		
・ 第一種有機溶剤等		
非該当		
・ 第二種有機溶剤等		
非該当		

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 32 (1X1 mL)

(10ページの続き)

第三種有機溶剤等

非該当

強い変異原性が認められた化学物質

非該当

海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
特定物質代替物質

非該当

特定物質

非該当

大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

水質汚濁防止法
有害物質

非該当

指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 32 (1X1 mL)

(11ページの続き)

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2
水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

・* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 33 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-33-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 33 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示


GHS02 GHS07 GHS08

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

- P101 医学的な助言が必要となきには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 33 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8476%
330-54-1	3 - (3 , 4 - ジクロロフェニル) - 1 , 1 - ジメチル尿素 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.0127%
67129-08-2	メタザクロル 発がん性 区分2, H351; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくならない場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO2, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

JP
(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 33 (1X1 mL)

(3ページの続き)

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

呼吸保護装置を装着

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

・環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装置の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う

エアゾールの発生を防ぐ

・火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件

・保管

保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する

同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等

・作業場において限界値の監視を要する成分:

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・設備対策

・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具

・一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 33 (1X1 mL)

(4ページの続き)

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限及び爆発上限 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 33 (1X1 mL)

(5ページの続き)

・ pH	決まっている。
・ 粘性:	
・ 動粘性率	決まっている。
・ 力学的 約 20 °C:	0.39 mPas
・ 溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)	
・ 水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
・ n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)	決まっている。
・ 蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・ 密度及び / 又は相対密度	
・ 密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
・ 相対的密度	決まっている。
・ 蒸気密度	決まっている。
・ その他のデータ	
・ 外観	
・ 形:	液状
・ 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・ 発火温度:	525 °C
・ 爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・ 溶剤含有量:	
・ 固形物含有量:	0.0 %
・ 状態の変化	
・ 気化速度	決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・ 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 化学的安定性
- ・ 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・ 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・ 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ 毒性学的影響に関する情報
- ・ 急性毒性

・ 分類上の LD/LC50 値:	
ATE (急性毒性推定値)	
皮膚 LD50	>2,003 mg/kg (rabbit)
75-05-8 アセトニトリル	
口 LD50	1,320 mg/kg (rat)

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 33 (1X1 mL)

(6ページの続き)

皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)
330-54-1 3 - (3 , 4 - ジクロロフェニル) - 1 , 1 - ジメチル尿素		
口	LD50	1,017 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>5,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	>5.05 mg/L (rat)
67129-08-2 メタザクロル		
口	LD50	1,000 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>6,810 mg/kg (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類にたいして毒性がある
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水生生物にとり毒性がある

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物) ,当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 33 (1X1 mL)

(7ページの続き)

14 輸送上の注意

・ 規定なし。デミニミスの免除.	-
・ 国連番号 ・ ADR, IMDG, IATA	UN1648
・ 品名 (国連輸送名) ・ ADR ・ IMDG, IATA	1648 ACETONITRILE ACETONITRILE
・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ ADR, IMDG, IATA	
	
・ 分類 ・ 危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3
・ 容器等級 ・ ADR, IMDG, IATA	II
・ 環境危険:	情報なし
・ ユーザー用特別予防措置 ・ ケムラー符号: ・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・ Stowage Category ・ Stowage Code	警告: 可燃性液体成分 33 F-E,S-D B SW2 Clear of living quarters.
・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・ 輸送/その他の説明:	
・ ADR ・ Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・ IMDG ・ Limited quantities (LQ) ・ Excepted quantities (EQ)	1L Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・ UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals		
75-05-8	アセトニトリル	99.8476%
114-26-1	N - メチルカルバミン酸 2 - イソプロポキシフェニル	0.0127%

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 33 (1X1 mL)

(8ページの続き)

327-98-0	トリクロロナート	0.0127%
330-54-1	3 - (3 , 4 - ジクロロフェニル) - 1 , 1 - ジメチル尿素	0.0127%
1563-66-2	N - メチルカルバミン酸 2 , 3 - ジヒドロ - 2 , 2 - ジメチル - 7 - ベンゾ [b] フラニル	0.0127%
2303-17-5	トリアレート	0.0127%
5259-88-1	オキシカルボキシン	0.0127%
6190-65-4	デスエチルアトラジン	0.0127%
42509-80-8	イサゾホス	0.0127%
67129-08-2	メタザクロル	0.0127%
81777-89-1	クロマゾン	0.0127%
105779-78-0	5 - クロロ - N - { 2 - [4 - (2 - エトキシエチル) - 2 , 3 - ジメチルフェノキシ] エチル } - 6 - エチルピリミジン - 4 - アミン	0.0127%
112410-23-8	N - t e r t - ブチル - N' - (4 - エチルベンゾイル) - 3 , 5 - ジメチルベンゾヒドラジド	0.0127%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
114-26-1	N - メチルカルバミン酸 2 - イソプロポキシフェニル	3-3216
327-98-0	トリクロロナート	
330-54-1	3 - (3 , 4 - ジクロロフェニル) - 1 , 1 - ジメチル尿素	3-2194
1563-66-2	N - メチルカルバミン酸 2 , 3 - ジヒドロ - 2 , 2 - ジメチル - 7 - ベンゾ [b] フラニル	
2303-17-5	トリアレート	
5259-88-1	オキシカルボキシン	
42509-80-8	イサゾホス	
105779-78-0	5 - クロロ - N - { 2 - [4 - (2 - エトキシエチル) - 2 , 3 - ジメチルフェノキシ] エチル } - 6 - エチルピリミジン - 4 - アミン	
112410-23-8	N - t e r t - ブチル - N' - (4 - エチルベンゾイル) - 3 , 5 - ジメチルベンゾヒドラジド	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
330-54-1	3 - (3 , 4 - ジクロロフェニル) - 1 , 1 - ジメチル尿素	旧第二, 旧第三
1563-66-2	N - メチルカルバミン酸 2 , 3 - ジヒドロ - 2 , 2 - ジメチル - 7 - ベンゾ [b] フラニル	旧第二, 旧第三

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 33 (1X1 mL)

(9ページの続き)

114-26-1	N - メチルカルバミン酸 2 - イソプロポキシフェニル		
330-54-1	3 - (3 , 4 - ジクロロフェニル) - 1 , 1 - ジメチル尿素		
・ 既存化学物質安全性点検結果 (毒性)			
非該当			
・ PRTR 制度 - 第一種指定化学物質			
75-05-8	アセトニトリル	13	99.8476%
・ PRTR 制度 - 第二種指定化学物質			
非該当			
・ 毒物及び劇物取締法:劇物			
75-05-8	アセトニトリル		99.8476%
114-26-1	N - メチルカルバミン酸 2 - イソプロポキシフェニル		0.0127%
105779-78-0	5 - クロロ - N - { 2 - [4 - (2 - エトキシエチル) - 2 , 3 - ジメチルフェノキシ] エチル } - 6 - エチルピリミジン - 4 - アミン		0.0127%
・ 毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの			
75-05-8	アセトニトリル		
・ 毒物及び劇物取締法:毒物			
非該当			
・ 毒物及び劇物取締法:特定毒物			
非該当			
・ 労働安全衛生法			
・ 危険物			
・ 爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)			
非該当			
・ 発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)			
非該当			
・ 酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)			
非該当			
・ 引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)			
非該当			
・ 可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)			
非該当			
・ 特定化学物質等			
・ 第一類物質			
非該当			
・ 第二類物質			
非該当			
・ 第三類物質			
非該当			
・ 名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)			
75-05-8	アセトニトリル		15
・ 製造許可物質			
非該当			

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 33 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・水質汚濁防止法

・有害物質

非該当

・指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

(12ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 33 (1X1 mL)

(11ページの続き)

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 34 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-34-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分2 H401 水生生物に毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 34 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



GHS02 GHS07 GHS08

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H401 水生生物に毒性

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

P101

医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102

子供の手の届かないところに置くこと。

P103

使用前にラベルをよく読むこと。

P201

使用前に取扱説明書を入手すること。

P202

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P210

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

P233

容器を密閉しておくこと。

P240

容器を接地しアースをとること。

P241

防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。

P242

火花を発生させない工具を使用すること。

P243

静電気放電に対する措置を講ずること。

P260

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264

取扱い後はよく洗うこと。

P270

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P273

環境への放出を避けること。

P280

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P303+P361+P353

皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。

P305+P351+P338

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P321

特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。

P308+P313

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P314

気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。

P337+P313

眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P370+P378

火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車

P403+P235

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

P405

施錠して保管すること。

P501

現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 34 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.9238%
5915-41-3	テルブチラジン 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302	0.0127%
64902-72-3	クロルスルフロン 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなりません場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 34 (1X1 mL)

(3ページの続き)

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

呼吸保護装置を装着

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

・環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装置の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う

エアゾールの発生を防ぐ

・火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件

・保管

保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する

同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等

・作業場において限界値の監視を要する成分:

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・設備対策

・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具

・一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 34 (1X1 mL)

(4ページの続き)

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限及び爆発上限 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 34 (1X1 mL)

(5ページの続き)

・ pH	決まっていない.
・ 粘性:	
・ 動粘性率	決まっていない.
・ 力学的 約 20 °C:	0.39 mPas
・ 溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
・ 水:	混ぜ合わせられない, ほとんど混ぜ合わせられない
・ n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっていない.
・ 蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・ 密度及び / 又は相対密度	
・ 密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
・ 相対的密度	決まっていない.
・ 蒸気密度	決まっていない.
・ その他のデータ	
・ 外観	
・ 形:	液状
・ 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・ 発火温度:	525 °C
・ 爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・ 溶剤含有量:	
・ 固形物含有量:	0.0 %
・ 状態の変化	
・ 気化速度	決まっていない.

10 安定性及び反応性

- ・ 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 化学的安定性
- ・ 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・ 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・ 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ 毒性学的影響に関する情報
- ・ 急性毒性

・ 分類上の LD/LC50 値:	
ATE (急性毒性推定値)	
皮膚 LD50	>2,002 mg/kg (rabbit)
75-05-8 アセトニトリル	
口 LD50	1,320 mg/kg (rat)

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 34 (1X1 mL)

(6ページの続き)

皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)
5915-41-3 テルブチラジン		
口	LD50	1,845 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>3,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	>3,510 mg/L (rat)
64902-72-3 クロルスルフロ		
口	LD50	5,545 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	3,400 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	>5,900 mg/L (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類にたいして毒性がある
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
- 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
- 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
- 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
- 水生生物にとり毒性がある

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 34 (1X1 mL)

(7ページの続き)

14 輸送上の注意

・ 規定なし。デミニミスの免除.	-
・ 国連番号 ・ ADR, IMDG, IATA	UN1648
・ 品名 (国連輸送名) ・ ADR ・ IMDG, IATA	1648 ACETONITRILE ACETONITRILE
・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ ADR, IMDG, IATA	
	
・ 分類 ・ 危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3
・ 容器等級 ・ ADR, IMDG, IATA	II
・ 環境危険:	情報なし
・ ユーザー用特別予防措置 ・ ケムラー符号: ・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・ Stowage Category ・ Stowage Code	警告: 可燃性液体成分 33 F-E,S-D B SW2 Clear of living quarters.
・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・ 輸送/その他の説明:	
・ ADR ・ Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・ IMDG ・ Limited quantities (LQ) ・ Excepted quantities (EQ)	1L Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・ UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals	
75-05-8 アセトニトリル	99.9238%

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 34 (1X1 mL)

(8ページの続き)

1912-24-9	2 - クロロ - 4 - エチルアミノ - 6 - イソプロピルアミノ - 1 , 3 , 5 - トリアジン (別名アトラジン)	0.0127%
5915-41-3	テルブチラジン	0.0127%
64902-72-3	クロルスルフロン	0.0127%
93697-74-6	ピラゾスルフロンエチル	0.0127%
126801-58-9	エトキシスルフロン	0.0127%
144550-36-7	ヨードスルフロン-メチル-ナトリウム	0.0127%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
1912-24-9	2 - クロロ - 4 - エチルアミノ - 6 - イソプロピルアミノ - 1 , 3 , 5 - トリアジン (別名アトラジン)	5-3851
5915-41-3	テルブチラジン	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
1912-24-9	2 - クロロ - 4 - エチルアミノ - 6 - イソプロピルアミノ - 1 , 3 , 5 - トリアジン (別名アトラジン)	旧第二, 旧第三

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	
1912-24-9	2 - クロロ - 4 - エチルアミノ - 6 - イソプロピルアミノ - 1 , 3 , 5 - トリアジン (別名アトラジン)	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.9238%

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法:劇物

75-05-8	アセトニトリル	99.9238%

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

75-05-8	アセトニトリル	

・毒物及び劇物取締法:毒物

非該当

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 34 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

非該当

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等

・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-05-8 アセトニトリル

15

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 34 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・ 特定物質
非該当
・ 大気汚染防止法
75-05-8 アセトニトリル
・ 水質汚濁防止法
・ 有害物質
非該当
・ 指定物質
非該当

- ・ **消防法 - 指定数量:** 区分外
- ・ **消防法 - 類別:** 区分外
- ・ **化学物質の安全性評価:** 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

- ・ **データシート作成部門:** Document Control / Regulatory
- ・ **問い合わせ先:** pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com
- ・ **縮約と二文字語:**

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 2

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

- ・ *** 前の版からデータを変更**

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 35 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-35-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分2 H401 水生生物に毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 35 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



GHS02 GHS07 GHS08

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H401 水生生物に毒性

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

P101

医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102

子供の手が届かないところに置くこと。

P103

使用前にラベルをよく読むこと。

P201

使用前に取扱説明書を入手すること。

P202

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P210

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

P233

容器を密閉しておくこと。

P240

容器を接地しアースをとること。

P241

防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。

P242

火花を発生させない工具を使用すること。

P243

静電気放電に対する措置を講ずること。

P260

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264

取扱い後はよく洗うこと。

P270

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P273

環境への放出を避けること。

P280

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。

P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P321

特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。

P308+P313

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P314

気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。

P337+P313

眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P370+P378

火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車

P403+P235

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

P405

施錠して保管すること。

P501

現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 35 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.9238%
62-73-7	りん酸ジメチル = 2, 2 - ジクロロビニル (別名ジクロロボス又はDDVP) 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.0127%
834-12-8	2 - エチルアミノ - 4 - イソプロピルアミノ - 6 - メチルチオ - 1, 3, 5 - トリアジン 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2, H371; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 急性毒性(吸入) 区分4, H332; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.0127%
79277-27-3	メチル = 3 - (4 - メトキシ - 6 - メチル - 1, 3, 5 - トリアジン - 2 - イルカルバモイルスルファモイル) - 2 - テノアート 水生環境有害性(急性毒性) 区分3, H402; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分3, H412	0.0127%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 35 (1X1 mL)

(3ページの続き)

- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
呼吸保護装備を装着
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等
- ・作業場において限界値の監視を要する成分:
このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・設備対策
- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 35 (1X1 mL)

(4ページの続き)

保護具

一般防止措置および衛生措置:

- 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
- 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
- 休憩の前、作業終了後には手を洗う
- 防護服は別に保管する
- 眼に入らないように
- 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 35 (1X1 mL)

(5ページの続き)

・ 上限:	16 Vol %
・ 引火点	2 °C
・ 自然発火点	プロダクトは自然発火しない
・ 分解温度	決まっている.
・ pH	決まっている.
・ 粘性:	
・ 動粘性率	決まっている.
・ 力学的 約 20 °C:	0.39 mPas
・ 溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
・ 水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
・ n-オクタノール / 水分係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっている.
・ 蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・ 密度及び / 又は相対密度	
・ 密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
・ 相対的密度	決まっている.
・ 蒸気密度	決まっている.
・ その他のデータ	
・ 外観	
・ 形:	液状
・ 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・ 発火温度:	525 °C
・ 爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・ 溶剤含有量:	
・ 有機溶剤:	0.0 %
・ 固形物含有量:	0.0 %
・ 状態の変化	
・ 気化速度	決まっている.

10 安定性及び反応性

- ・ 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 化学的安定性
- ・ 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・ 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・ 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ 毒性学的影響に関する情報
- ・ 急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,002 mg/kg (rabbit)

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 35 (1X1 mL)

(6ページの続き)

75-05-8 アセトニトリル

口	LD50	1,320 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)

62-73-7 りん酸ジメチル = 2, 2 - ジクロロビニル (別名ジクロロボス又はDDVP)

口	LD50	25 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	107 mg/kg (rat) 107 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	15 mg/L (rat)

834-12-8 2 - エチルアミノ - 4 - イソプロピルアミノ - 6 - メチルチオ - 1, 3, 5 - トリアジン

口	LD50	1,626 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	8,160 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	>2.22 mg/L (rat)

79277-27-3 メチル = 3 - (4 - メトキシ - 6 - メチル - 1, 3, 5 - トリアジン - 2 - イルカルバモイルスルファモイル) - 2 - テノアート

口	LD50	>5,000 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	>7,900 mg/L (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類にたいして毒性がある
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
- 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
- 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
- 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
- 水生生物にとり毒性がある

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 35 (1X1 mL)

(7ページの続き)

13 廃棄上の注意

- 化学品 (残余廃棄物) ,当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 洗浄されていないパッケージ:
- 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号 ・ADR, IMDG, IATA	UN1648
・品名 (国連輸送名) ・ADR ・IMDG, IATA	1648 ACETONITRILE, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS ACETONITRILE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ADR	
 	
・分類 ・危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3
・IMDG, IATA	
	
・Class ・Label	3 可燃性液体成分 3
・容器等級 ・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険: ・特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置 ・ケムラー符号: ・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・Stowage Category ・Stowage Code	警告: 可燃性液体成分 33 F-E,S-D B SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 35 (1X1 mL)

(8ページの続き)

輸送/その他の説明:
ADR

Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

IMDG

Limited quantities (LQ)

Excepted quantities (EQ)

1L

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

UN "模範規制:

UN 1648 ACETONITRILE, 3, II,
ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令
Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.9238%
62-73-7	りん酸ジメチル = 2 , 2 - ジクロロビニル (別名ジクロロボス又はDDVP)	0.0127%
834-12-8	2 - エチルアミノ - 4 - イソプロピルアミノ - 6 - メチルチオ - 1 , 3 , 5 - トリアジン	0.0127%
79277-27-3	メチル = 3 - (4 - メトキシ - 6 - メチル - 1 , 3 , 5 - トリアジン - 2 - イルカルバモイルスルファモイル) - 2 - テノアート	0.0127%
94593-91-6	シノスルフロン	0.0127%
101007-06-1	アクリナトリン	0.0127%
144550-36-7	ヨードスルフロン-メチル-ナトリウム	0.0127%

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
化審法
既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
834-12-8	2 - エチルアミノ - 4 - イソプロピルアミノ - 6 - メチルチオ - 1 , 3 , 5 - トリアジン	5-3847
79277-27-3	メチル = 3 - (4 - メトキシ - 6 - メチル - 1 , 3 , 5 - トリアジン - 2 - イルカルバモイルスルファモイル) - 2 - テノアート	

特定化学物質

非該当

監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
62-73-7	りん酸ジメチル = 2 , 2 - ジクロロビニル (別名ジクロロボス又はDDVP)	旧第二, 旧第三
834-12-8	2 - エチルアミノ - 4 - イソプロピルアミノ - 6 - メチルチオ - 1 , 3 , 5 - トリアジン	旧第二

優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 35 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・白物質			
62-73-7	りん酸ジメチル = 2 , 2 - ジクロロビニル (別名ジクロロボス又はD D V P)		
・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)			
75-05-8	アセトニトリル		
834-12-8	2 - エチルアミノ - 4 - イソプロピルアミノ - 6 - メチルチオ - 1 , 3 , 5 - トリアジン		
・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)			
非該当			
・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質			
75-05-8	アセトニトリル	13	99.9238%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質			
非該当			
・毒物及び劇物取締法:劇物			
75-05-8	アセトニトリル		99.9238%
62-73-7	りん酸ジメチル = 2 , 2 - ジクロロビニル (別名ジクロロボス又はD D V P)		0.0127%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの			
75-05-8	アセトニトリル		
101007-06-1	アクリナトリン		
・毒物及び劇物取締法:毒物			
非該当			
・毒物及び劇物取締法:特定毒物			
非該当			
・労働安全衛生法			
・危険物			
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)			
非該当			
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)			
非該当			
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)			
非該当			
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)			
非該当			
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)			
非該当			
・特定化学物質等			
・第一類物質			
非該当			
・第二類物質			
62-73-7	りん酸ジメチル = 2 , 2 - ジクロロビニル (別名ジクロロボス又はD D V P)		
・第三類物質			
非該当			

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 35 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・名称等を通知すべき有害物 (別表第9)		
75-05-8	アセトニトリル	15
・製造許可物質		
非該当		
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)		
非該当		
・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)		
非該当		
・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)		
・第一種有機溶剤等		
非該当		
・第二種有機溶剤等		
非該当		
・第三種有機溶剤等		
非該当		
・強い変異原性が認められた化学物質		
非該当		
・海洋汚染防止法		
75-05-8	アセトニトリル	
62-73-7	りん酸ジメチル = 2, 2 - ジクロロビニル (別名ジクロルボス又はDDVP)	
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律		
・特定物質代替物質		
非該当		
・特定物質		
非該当		
・大気汚染防止法		
75-05-8	アセトニトリル	
62-73-7	りん酸ジメチル = 2, 2 - ジクロロビニル (別名ジクロルボス又はDDVP)	
・水質汚濁防止法		
・有害物質		
非該当		
・指定物質		
62-73-7	りん酸ジメチル = 2, 2 - ジクロロビニル (別名ジクロルボス又はDDVP)	3-3-23

- ・消防法 - 指定数量: 区分外
- ・消防法 - 類別: 区分外
- ・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

(12ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 35 (1X1 mL)

(11ページの続き)

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(吸入) 区分2: Acute toxicity – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 2

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

* 前の版からデータを変更

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 36 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-36-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



頭蓋骨と大たい骨

急性毒性(吸入) 区分3

H331 吸入すると有毒



健康に危険

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 中枢神経系と視覚器官を損傷させる。

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)
- ・GHSラベル要素
本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。
- ・絵表示



GHS02



GHS06



GHS08

- ・注意喚起語 危険
- ・危険と定められた成分をラベル表示:
メタノール
- ・危険有害性情報
H225 引火性の高い液体及び蒸気

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 36 (1X1 mL)

(2ページの続き)

- 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- 皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- 眼に入った場合 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、医者に相談する
- 飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
- 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- 消火剤
- 適切な消火剤
CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- 使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- 本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- 特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置
呼吸保護装備を着用
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- 環境に対する注意事項 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- 他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- 火災および爆発防止に関する注意事項:
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- 混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- 保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 36 (1X1 mL)

(3ページの続き)

・ **特定の最終用途** 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・ **許容濃度等**

・ **作業場において限界値の監視を要する成分:**

67-56-1 メタノール

OEL 長期値: 260 mg/m³, 200 ppm

・ **生物学的許容値を持つ原料:**

67-56-1 メタノール

OEL-B 20 mg/l
試料: urine
試料採取時期: End of shift
物質: Methanol

・ **追加注意事項:** 生成時に有効なリストがもとなっている

・ **設備対策**

・ **技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照

・ **保護具**

・ **一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

・ **呼吸保護器具:**

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・ **手の保護:**

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28~0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30~0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・ **手袋材**

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28~0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30~0.38 ミリ

・ **手袋材の浸透時間**

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 36 (1X1 mL)

(4ページの続き)

眼の保護:


密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報	
一般指示事項	
物理状態	液状
色	無色
臭い	アルコールのような
嗅覚閾値	決まっていない.
融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)	-98 °C
沸点又は初留点及び沸点範囲	64.7 °C
可燃性	情報なし
爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
下限:	5.5 Vol %
上限:	44 Vol %
引火点	9 °C
自然発火点	プロダクトは自然発火しない
分解温度	決まっていない.
pH	決まっていない.
粘性:	
動粘性率	決まっていない.
力学的:	決まっていない.
溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
n-オクタノール / 水分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっていない.
蒸気圧 約 20 °C	100 hPa
密度及び / 又は相対密度	
密度 約 20 °C:	0.8 g/cm ³
相対的密度	決まっていない.
蒸気密度	決まっていない.
その他のデータ	
外観	
形:	液状
健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
発火温度:	455 °C
爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
溶剤含有量:	
有機溶剤:	99.9 %
固形物含有量:	0.0 %

(6ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 36 (1X1 mL)

(5ページの続き)

- ・状態の変化
- ・気化速度

決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

* 11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性 吸入すると有毒

・分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

吸収 LC50/4 h 3 mg/L

67-56-1 メタノール

口 LD50 5,628 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 15,800 mg/kg (rabbit)

- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 中枢神経系と視覚器官を損傷させる。
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

* 12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 1 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性はわずかにある
薄めずに、あるいは大量に地下水、河川もしくは下水施設に流してはならない

JP

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 36 (1X1 mL)

(6ページの続き)

13 廃棄上の注意

- 化学品 (残余廃棄物) ,当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 洗浄されていないパッケージ:
- 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号 ・ADR, IMDG, IATA	UN1230
・品名 (国連輸送名) ・ADR ・IMDG, IATA	1230 METHANOL METHANOL
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ADR	
 	
・分類 ・危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3+6.1
・IMDG	
 	
・Class ・Label	3 可燃性液体成分 3/6.1
・IATA	
 	
・Class ・Label	3 可燃性液体成分 3 (6.1)
・容器等級 ・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置 ・ケムラー符号:	警告: 可燃性液体成分 336

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 36 (1X1 mL)

(7ページの続き)

・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
・ Stowage Category	B
・ Stowage Code	SW2 Clear of living quarters.
・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・ 輸送/その他の説明:	
・ ADR	
・ Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・ IMDG	
・ Limited quantities (LQ)	1L
・ Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・ UN "模範規制:	UN 1230 METHANOL, 3 (6.1), II

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals	
67-56-1 メタノール	99.9494%
10605-21-7 メチル = ベンゾイミダゾール - 2 - イルカルバマート (別名カルペンダジム)	0.0253%
70630-17-0 メタラキシルM	0.0253%
・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報	
・ 化審法	
・ 既存化学物質	
67-56-1 メタノール	2-201
10605-21-7 メチル = ベンゾイミダゾール - 2 - イルカルバマート (別名カルペンダジム)	5-465
・ 特定化学物質	
非該当	
・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質	
10605-21-7 メチル = ベンゾイミダゾール - 2 - イルカルバマート (別名カルペンダジム)	旧第二, 旧第三
・ 優先評価化学物質	
67-56-1 メタノール	
・ 白物質	
非該当	
・ 既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)	
67-56-1 メタノール	
10605-21-7 メチル = ベンゾイミダゾール - 2 - イルカルバマート (別名カルペンダジム)	
・ 既存化学物質安全性点検結果 (毒性)	
非該当	

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 36 (1X1 mL)

(8ページの続き)

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

非該当

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法:劇物

67-56-1 メタノール

99.9494%

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

非該当

・毒物及び劇物取締法:毒物

非該当

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

・労働安全衛生法

危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

67-56-1 メタノール

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等

・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

67-56-1 メタノール

560

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 36 (1X1 mL)

(9ページの続き)

有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)
第一種有機溶剤等

非該当

第二種有機溶剤等

67-56-1 メタノール

第三種有機溶剤等

非該当

強い変異原性が認められた化学物質

非該当

海洋汚染防止法

67-56-1 メタノール

特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
特定物質代替物質

非該当

特定物質

非該当

大気汚染防止法

67-56-1 メタノール

水質汚濁防止法
有害物質

非該当

指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

(11ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号 : 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 36 (1X1 mL)

急性毒性(経口) 区分3: Acute toxicity – Category 3

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

. * **前の版からデータを変更**

(10ページの続き)

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 37 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-37-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS02



GHS07



GHS08

- ・注意喚起語 危険

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 37 (1X1 mL)

(2ページの続き)

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を装着

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

・環境に対する注意事項 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う

エアゾールの発生を防ぐ

・火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 37 (1X1 mL)

(3ページの続き)

呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件**・保管****・保管スペースおよび容器に関する要求事項:** 涼しい場所に保管する**・同じ場所に保管する際の注意事項:** 必要ない**・保管条件に関するその他の注意事項:**

容器は密閉した状態に保つ

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等**・作業場において限界値の監視を要する成分:**

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている**・設備対策****・技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照**・保護具****・一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

・手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 37 (1X1 mL)

(4ページの続き)

眼の保護:


密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

・ 基本的な物理及び化学特性に関する情報

・ 一般指示事項

・ 物理状態

液状

・ 色

無色

・ 臭い

芳香のある

・ 嗅覚閾値

決まっていない。

・ 融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)

-46 °C

・ 沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

・ 可燃性

情報なし

・ 爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

・ 下限:

4.4 Vol %

・ 上限:

16 Vol %

・ 引火点

2 °C

・ 自然発火点

プロダクトは自然発火しない

・ 分解温度

決まっていない。

・ pH

決まっていない。

・ 粘性:

・ 動粘性率

決まっていない。

・ 力学的 約 20 °C:

0.39 mPas

・ 溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)

・ 水:

混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

・ n-オクタノール / 水分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない。

・ 蒸気圧 約 20 °C

0 hPa

・ 密度及び / 又は相対密度

・ 密度 約 20 °C:

0.786 g/cm³

・ 相対的密度

決まっていない。

・ 蒸気密度

決まっていない。

・ その他のデータ

・ 外観

・ 形:

液状

・ 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な

指示事項

・ 発火温度:

525 °C

・ 爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある

・ 溶剤含有量:

・ 固形物含有量:

0.0 %

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 37 (1X1 mL)

(5ページの続き)

- ・状態の変化
 - ・気化速度
- 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,001 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 3,587 mg/L (mouse)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
 - 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 37 (1X1 mL)

地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

(6ページの続き)

13 廃棄上の注意

- ・ 化学品 (残余廃棄物) , 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報
- ・ 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ 洗浄されていないパッケージ:
- ・ 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・ 規定なし。デミニミスの免除。	-
・ 国連番号 ・ ADR, IMDG, IATA	UN1648
・ 品名 (国連輸送名) ・ ADR ・ IMDG, IATA	1648 ACETONITRILE ACETONITRILE
・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ ADR, IMDG, IATA	
	
・ 分類 ・ 危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3
・ 容器等級 ・ ADR, IMDG, IATA	II
・ 環境危険:	情報なし
・ ユーザー用特別予防措置 ・ ケムラー符号: ・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・ Stowage Category ・ Stowage Code	警告: 可燃性液体成分 33 F-E,S-D B SW2 Clear of living quarters.
・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・ 輸送/その他の説明:	
・ ADR ・ Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 37 (1X1 mL)

(7ページの続き)

・IMDG	1L
・Limited quantities (LQ)	Code: E2
・Excepted quantities (EQ)	Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
	Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.9492%
640-15-3	ジチオリン酸 S - 2 - (エチルチオ) エチル - O , O - ジメチル	0.0254%
155569-91-8	エマメクチン	0.0254%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報 ・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
640-15-3	ジチオリン酸 S - 2 - (エチルチオ) エチル - O , O - ジメチル	
155569-91-8	エマメクチン	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.9492%

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法: 劇物

全ての内容成分はリストアップされている

・毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの

75-05-8	アセトニトリル	

・毒物及び劇物取締法: 毒物

非該当

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 37 (1X1 mL)

(8ページの続き)

・ **毒物及び劇物取締法:特定毒物**

非該当

・ **労働安全衛生法**

・ **危険物**

・ **爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)**

非該当

・ **発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)**

非該当

・ **酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)**

非該当

・ **引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)**

非該当

・ **可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)**

非該当

・ **特定化学物質等**

・ **第一類物質**

非該当

・ **第二類物質**

非該当

・ **第三類物質**

非該当

・ **名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)**

75-05-8 アセトニトリル

15

・ **製造許可物質**

非該当

・ **鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)**

非該当

・ **四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)**

非該当

・ **有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)**

・ **第一種有機溶剤等**

非該当

・ **第二種有機溶剤等**

非該当

・ **第三種有機溶剤等**

非該当

・ **強い変異原性が認められた化学物質**

非該当

・ **海洋汚染防止法**

75-05-8 アセトニトリル

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 37 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・水質汚濁防止法

・有害物質

非該当

・指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

・* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 38 (1X1 mL)
- ・製品コード TFP-38-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS02



GHS07



GHS08

- ・注意喚起語 危険

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 38 (1X1 mL)

(1ページの続き)

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

注意書き

P101

医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102

子供の手の届かないところに置くこと。

P103

使用前にラベルをよく読むこと。

P201

使用前に取扱説明書を入手すること。

P202

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P210

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

P233

容器を密閉しておくこと。

P240

容器を接地しアースをとること。

P241

防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。

P242

火花を発生させない工具を使用すること。

P243

静電気放電に対する措置を講ずること。

P260

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264

取扱い後はよく洗うこと。

P270

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P280

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。

P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P321

特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。

P308+P313

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P314

気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。

P337+P313

眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P370+P378

火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車

P403+P235

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

P405

施錠して保管すること。

P501

現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及び vPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

vPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）：情報なし

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物
説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル	99.8728%
	 引火性液体 区分2, H225;  急性毒性(経皮) 区分3, H311;  生殖細胞変異原性 区分2, H341;  特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370;  特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373;  重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 38 (1X1 mL)

(2ページの続き)

102851-06-9	α -シアノ-3-フェノキシベンジル=N-(2-クロロ- α , α , α -トリフルオロ-p-トリル)-D-バリナート 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 引火性液体 区分4, H227	0.1272%

4 応急措置

応急手当処置に関する説明

一般情報:

- プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
- 中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと
- 吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
- 皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄
- 眼に入った場合
 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくならない場合には医者に相談する
- 飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
- 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

- CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- 使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- 本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- 特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を装着

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

環境に対する注意事項 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に 대해서는 13 項参照

JP

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 38 (1X1 mL)

(3ページの続き)

7 取扱い及び保管上の注意

- ・ **取扱い**
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・ **火災および爆発防止に関する注意事項:**
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・ **混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・ **保管**
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・ **特定の最終用途** 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・ **許容濃度等**
- ・ **作業場において限界値の監視を要する成分:**
このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・ **追加注意事項:** 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・ **設備対策**
- ・ **技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照
- ・ **保護具**
- ・ **一般防止措置および衛生措置:**
食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
防護服は別に保管する
眼に入らないように
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
- ・ **呼吸保護器具:**
Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。
- ・ **手の保護:**
化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。
破過時間は 1 時間です。
化学物質に直接接する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。
- ・ **手袋材**
通常使用時:
ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ
化学物質に直接接する場合:
ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 38 (1X1 mL)

(4ページの続き)

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

pH

決まっていない。

粘性:

動粘性率

決まっていない。

力学的 約 20 °C:

0.39 mPas

溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)

水:

混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

n-オクタノール / 水分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない。

蒸気圧 約 20 °C

0 hPa

密度及び / 又は相対密度

密度 約 20 °C:

0.786 g/cm³

相対的密度

決まっていない。

蒸気密度

決まっていない。

その他のデータ

外観

形:

液状

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 38 (1X1 mL)

(5ページの続き)

- ・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項
- ・発火温度: 525 °C
- ・爆発の危険: プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
- ・溶剤含有量:
- ・固形物含有量: 0.0 %
- ・状態の変化
- ・気化速度 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

・分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	205,189 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,003 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	>393,082 mg/L (mouse)

75-05-8 アセトニトリル

口	LD50	1,320 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)

102851-06-9 α-シアノー-3-フェノキシベンジル=N-(2-クロロ-α, α, α-トリフルオロ-p-トリル)-D-バリナート

口	LD50	261 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	>500 mg/L (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 38 (1X1 mL)

(6ページの続き)

・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
- 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
- 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
- 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号	
・ADR, IMDG, IATA	UN1648
・品名 (国連輸送名)	
・ADR	1648 ACETONITRILE
・IMDG, IATA	ACETONITRILE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)	
・ADR, IMDG, IATA	
	
・分類	3 可燃性液体成分
・危険物ラベル	3

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 38 (1X1 mL)

(7ページの続き)

・容器等級	II
・ADR, IMDG, IATA	
・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
・ケムラー符号:	33
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
・Stowage Category	B
・Stowage Code	SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	1L
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

・Concentration of Chemicals	
75-05-8 アセトニトリル	99.8728%
102851-06-9 α -シアノー-3-フェノキシベンジル=N-(2-クロロ- α , α , α -トリフルオロ- ρ -トリル)-D-バリナート	0.1272%
・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報	
・化審法	
・既存化学物質	
75-05-8 アセトニトリル	2-1508
102851-06-9 α -シアノー-3-フェノキシベンジル=N-(2-クロロ- α , α , α -トリフルオロ- ρ -トリル)-D-バリナート	
・特定化学物質	
非該当	
・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質	
75-05-8 アセトニトリル	旧第二
・優先評価化学物質	
75-05-8 アセトニトリル	
・白物質	
非該当	

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 38 (1X1 mL)

(8ページの続き)

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8 アセトニトリル

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8 アセトニトリル

13 99.8728%

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法:劇物

全ての内容成分はリストアップされている

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

全ての内容成分はリストアップされている

・毒物及び劇物取締法:毒物

非該当

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

非該当

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等

・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-05-8 アセトニトリル

15

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 38 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・ **四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)**

非該当

・ **有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)**

・ **第一種有機溶剤等**

非該当

・ **第二種有機溶剤等**

非該当

・ **第三種有機溶剤等**

非該当

・ **強い変異原性が認められた化学物質**

非該当

・ **海洋汚染防止法**

75-05-8 アセトニトリル

・ **特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律**

・ **特定物質代替物質**

非該当

・ **特定物質**

非該当

・ **大気汚染防止法**

75-05-8 アセトニトリル

・ **水質汚濁防止法**

・ **有害物質**

非該当

・ **指定物質**

非該当

・ **消防法 - 指定数量:** 区分外

・ **消防法 - 類別:** 区分外

・ **化学物質の安全性評価:** 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・ **データシート作成部門:** Document Control / Regulatory

・ **問い合わせ先:** pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・ **縮約と二文字語:**

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 3

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 GB/T 23211 Standard no. 38 (1X1 mL)

(10ページの続き)

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法
引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2
引火性液体 区分4: Flammable liquids – Category 4
急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3
急性毒性(吸入) 区分2: Acute toxicity – Category 2
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A
生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2
生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2
水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 6

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 Clethodim
- ・製品コード PST-1925, PST-1925-10MG, PST-1925-50MG, PST-1925-100MG
- ・CAS 番号:
99129-21-2
- ・EU 番号:
606-150-00-9
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



急性毒性(経口) 区分4

H302 飲み込むと有害

感作性(皮膚) 区分1

H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS07

- ・注意喚起語 警告

- ・危険と定められた成分をラベル表示:

クレトジム

- ・危険有害性情報

H302 飲み込むと有害

H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

(2ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 6

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Clethodim

(1ページの続き)

・注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋の着用
- P301+P312 飲み込んだ場合：気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。
- P330 口をすすぐこと。
- P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。
- P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
- P333+P313 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出
- ・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
- ・PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント
- ・PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし
- ・vPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）：情報なし

* 3 組成及び成分情報

- ・化学物質・混合物の区別: 化学物質
- ・化学名又は一般名
99129-21-2 クレトジム
- ・化学物質を特定できる一般的な番号
- ・EU 番号: 606-150-00-9

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

- プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
- 中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと
- ・吸入した場合
外気を十分に送り込み、安全のため医師を呼ぶ
意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- ・眼に入った場合 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- ・飲み込んだ場合 即医者を呼ぶ
- ・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
- ・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

JP
(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 6

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Clethodim

(2ページの続き)

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 必要ない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項: ない
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等
- ・作業場において限界値の監視を要する成分: 削除
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・設備対策
- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照
- ・保護具
- ・一般防止措置および衛生措置:
食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 6

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Clethodim

(3ページの続き)

休憩の前、作業終了後には手を洗う

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

・**眼の保護:** 詰め替えの際には保護めがねの装着が望ましい

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

決まっていない。

臭い

特徴的

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

決まっていない

沸点又は初留点及び沸点範囲

決まっていない

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

決まっていない。

上限:

決まっていない。

引火点

情報なし

自然発火点

決まっていない。

分解温度

決まっていない。

pH

決まっていない。

粘性:

動粘性率

決まっていない。

力学的:

決まっていない。

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 6

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Clethodim

(4ページの続き)

- ・溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)
- ・水: 混ぜ合わせられない,ほとんど混ぜ合わせられない
- ・n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可) 決まっている.
- ・蒸気圧 決まっている.
- ・密度及び / 又は相対密度
- ・密度: 決まっている
- ・相対的密度 決まっている.
- ・蒸気密度 決まっている.
- ・その他のデータ
- ・外観
- ・形: 液状
- ・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項
- ・爆発の危険: プロダクトは爆発する危険はない
- ・状態の変化
- ・気化速度 決まっている.

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性 飲み込むと有害
- ・分類上の LD/LC50 値:
- ATE (急性毒性推定値)
- LD50 500 mg/kg
- ・呼吸器感作性又は皮膚感作性 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 6

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Clethodim

(5ページの続き)

- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類にたいして毒性がある
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 1 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性はわずかにある
薄めずに、あるいは大量に地下水、河川もしくは下水施設に流してはならない
水生生物にとり毒性がある

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・国連番号	
・ADR, ADN, IMDG, IATA	無効
・品名 (国連輸送名)	
・ADR, ADN, IMDG, IATA	無効
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)	
・ADR, ADN, IMDG, IATA	
・分類	無効
・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	無効
・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置	情報なし
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・UN "模範規制:	無効

15 適用法令

・Concentration of Chemicals	
99129-21-2	クレトジム
・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報	
・化審法	
・既存化学物質	
物質は含まれていない	

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 6

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Clethodim

(6ページの続き)

・特定化学物質

物質は含まれていない

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

物質は含まれていない

・優先評価化学物質

物質は含まれていない

・白物質

物質は含まれていない

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

物質は含まれていない

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

物質は含まれていない

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

物質は含まれていない

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:劇物

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:毒物

物質は含まれていない

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

物質は含まれていない

・労働安全衛生法
・危険物
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

物質は含まれていない

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

物質は含まれていない

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

物質は含まれていない

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

物質は含まれていない

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

物質は含まれていない

・特定化学物質等
・第一類物質

物質は含まれていない

・第二類物質

物質は含まれていない

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 6

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Clethodim

(7ページの続き)

・第三類物質

物質は含まれていない

・名称等を通知すべき有害物 (別表第9)

物質は含まれていない

・製造許可物質

物質は含まれていない

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)

物質は含まれていない

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)

物質は含まれていない

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)

・第一種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第二種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第三種有機溶剤等

物質は含まれていない

・強い変異原性が認められた化学物質

物質は含まれていない

・海洋汚染防止法

物質は含まれていない

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

物質は含まれていない

・特定物質

物質は含まれていない

・大気汚染防止法

物質は含まれていない

・水質汚濁防止法

・有害物質

物質は含まれていない

・指定物質

物質は含まれていない

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号 : 6

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Clethodim

(8ページの続き)

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

・* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 Heptenophos
- ・製品コード PST-2380, PST-2380-10MG, PST-2380-25MG
- ・CAS 番号:
23560-59-0
- ・EC 番号:
245-737-0
- ・EU 番号:
015-126-00-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



頭蓋骨と大たい骨

急性毒性(経口) 区分3 H301 飲み込むと有毒



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1 H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1 H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



急性毒性(経皮) 区分4 H312 皮膚に接触すると有害

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Heptenophos

絵表示

(1ページの続き)



GHS06 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

ヘプテノホス

危険有害性情報

H301 飲み込むと有毒

H312 皮膚に接触すると有害

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P264 取扱い後はよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/ 保護服 の着用

P301+P310 飲み込んだ場合: ただちに毒物センター/医師に連絡すること。

P321 特別な処置が必要である (このラベルのを見よ)。

P330 口をすすぐこと。

P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

P312 気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。

P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

P391 漏出物を回収すること。

P405 施錠して保管すること。

P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 化学物質

化学名又は一般名

23560-59-0 ヘプテノホス

化学物質を特定できる一般的な番号

EC 番号: 245-737-0

EU 番号: 015-126-00-1

JP
(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Heptenophos

(2ページの続き)

4 応急措置

- ・**応急手当処置に関する説明**
- ・**一般情報:**
 - プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
 - 中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと
 - 呼吸が不規則な場合あるいは呼吸停止の際には人工呼吸器を使用のこと
- ・**吸入した場合** 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・**皮膚に付着した場合** 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- ・**眼に入った場合** 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、医者に相談する
- ・**飲み込んだ場合** 吐かずに、即医者を呼ぶ
- ・**急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候** 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・**消火剤**
- ・**適切な消火剤** 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- ・**本化学物質または混合物から発生する特別な危険性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置**
- ・**特別な保護装備:** 特別な措置は必要としない

6 漏出時の措置

- ・**人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置** 必要ない
- ・**環境に対する注意事項**
 - 製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
 - 河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
 - 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・**封じ込め及び浄化の方法及び機材**
 - 液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する
 - 13項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
- ・**他のセクションへの言及**
 - 安全な取り扱い方に関しては7項を参照
 - 人の保護装備の情報に関しては8項を参照
 - 廃棄処分に関しては13項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・**取扱い** 正しい利用方法の場合には特別な措置は必要ない
- ・**火災および爆発防止に関する注意事項:** 特別な措置は必要ない
- ・**混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・**保管**
 - 保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
 - 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
 - 保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Heptenophos

(3ページの続き)

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等
- ・作業場において限界値の監視を要する成分: 削除
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・設備対策
- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照
- ・保護具
- ・一般防止措置および衛生措置:
 - 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
 - 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
 - 休憩の前、作業終了後には手を洗う
 - 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
- ・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。
- ・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。
- ・手袋材
 - 通常使用時:
 - ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ
 - 化学物質に直接接触する場合:
 - ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる
- ・手袋材の浸透時間
 - 通常使用時:
 - ニトリルゴム:
 - 1 時間
 - 化学物質に直接接触する場合:
 - ブチルゴム:
 - > 4 時間
 - ・眼の保護: 詰め替えの際には保護めがねの装着が望ましい

9 物理的及び化学的性質

- ・基本的な物理及び化学特性に関する情報
- ・一般指示事項
- ・物理状態
 - 液状
- ・色
 - 決まっていない。
- ・臭い
 - エステルのような
- ・嗅覚閾値
 - 決まっていない。

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Heptenophos

(4ページの続き)

・融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)	決まっている
・沸点又は初留点及び沸点範囲	64 °C
・可燃性	情報なし
・爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
・下限:	決まっている
・上限:	決まっている
・引火点	情報なし
・自然発火点	決まっている
・分解温度	決まっている
・pH	決まっている
・粘性:	
・動粘性率	決まっている
・力学的:	決まっている
・溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
・水 約 20 °C:	2.2 g/l
・n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっている
・蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・密度及び / 又は相対密度	
・密度 約 20 °C:	1.28 g/cm ³
・相対的密度	決まっている
・蒸気密度	決まっている

・その他のデータ	
・外観	
・形:	液状
・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない
・状態の変化	
・気化速度	決まっている

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性
- ・飲み込むと有毒
- ・皮膚に接触すると有害

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Heptenophos

(5ページの続き)

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

口	LD50	96 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	2,000 mg/kg (rat)

23560-59-0 ヘプテノホス

口	LD50	96 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	2,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	400 mg/L (rat)

・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
 - ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
 - ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
 - ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
 - ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・他の副作用
 - ・注: 魚類に対して毒性が非常に高い
 - ・その他のエコロジーに関する注意事項:
 - ・一般注意事項:
- 水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (リストによる分類): 水に対する危険性が大きい
地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない
地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・国連番号
 - ・ADR, IMDG, IATA
- UN2810

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Heptenophos

(6ページの続き)

・品名 (国連輸送名)
 ・ADR 2810 TOXIC LIQUID, ORGANIC, N.O.S. (ヘプテノホス), ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
 ・IMDG, IATA TOXIC LIQUID, ORGANIC, N.O.S. (heptenophos (ISO))

・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

・ADR



・分類 6.1 毒性成分
 ・危険物ラベル 6.1

・IMDG, IATA



・Class 6.1 毒性成分
 ・Label 6.1

・容器等級

・ADR, IMDG, IATA III

・環境危険:

・特別マーキング (ADR): シンボル (魚やツリー)

・ユーザー用特別予防措置

・ケムラー符号: 警告: 毒性成分

・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: 60

・Stowage Category F-A,S-A

・Stowage Code A
 SW2 Clear of living quarters.

・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

情報なし

・輸送/その他の説明:

・ADR

・Excepted quantities (EQ) Code: E1
 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
 Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml

・IMDG

・Limited quantities (LQ) 5L
 ・Excepted quantities (EQ) Code: E1
 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
 Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Heptenophos

(7ページの続き)

・ UN "模範規制":

UN 2810 TOXIC LIQUID, ORGANIC, N.O.S. (ヘプテ
ノホス), 6.1, III, ENVIRONMENTALLY
HAZARDOUS

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals

23560-59-0 ヘプテノホス

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・ 化審法

・ 既存化学物質

23560-59-0 ヘプテノホス

・ 特定化学物質

物質は含まれていない

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

物質は含まれていない

・ 優先評価化学物質

物質は含まれていない

・ 白物質

物質は含まれていない

・ 既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

物質は含まれていない

・ 既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

物質は含まれていない

・ PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

物質は含まれていない

・ PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 劇物

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 毒物

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法: 特定毒物

物質は含まれていない

・ 労働安全衛生法

・ 危険物

・ 爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

物質は含まれていない

(9ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Heptenophos

(8ページの続き)

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

物質は含まれていない

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

物質は含まれていない

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

物質は含まれていない

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

物質は含まれていない

・特定化学物質等

・第一類物質

物質は含まれていない

・第二類物質

物質は含まれていない

・第三類物質

物質は含まれていない

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

物質は含まれていない

・製造許可物質

物質は含まれていない

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

物質は含まれていない

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

物質は含まれていない

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

・第一種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第二種有機溶剤等

物質は含まれていない

・第三種有機溶剤等

物質は含まれていない

・強い変異原性が認められた化学物質

物質は含まれていない

・海洋汚染防止法

物質は含まれていない

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

物質は含まれていない

・特定物質

物質は含まれていない

・大気汚染防止法

物質は含まれていない

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.29

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.29

化学品の名称 Heptenophos

(9ページの続き)

・水質汚濁防止法

・有害物質

物質は含まれていない

・指定物質

物質は含まれていない

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

急性毒性(経口) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(経皮) 区分4: Acute toxicity – Category 4

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

・* 前の版からデータを変更